

入札説明書

市が行う建設工事の工事希望型指名競争入札を下記のとおり行いますから、希望があれば米子市建設工事執行規則(平成17年米子市規則第106号)及び米子市会計規則(平成17年米子市規則第44号)を承知のうえ参加してください。

記

工事希望型指名競争入札に付する工事	工事名	皆生漁港 物揚場(4・7・4・9)保全工事		
	工事場所	米子市新開四丁目地内	工期	契約日から 令和5年12月28日まで
契約条項を示す場所	担当課	米子市総務部契約検査課		
入札保証金に関する事項	入札保証金	免除		
現場説明会	なし			
開札の日時及び場所	日時 場所	令和5年3月28日 午前9時30分 本庁舎202会議室		開札
契約保証に関する事項	<p>請負代金の額が130万円を超える工事については、契約の締結と同時に請負代金額の10分の1以上の額を保証する次の各号の一に掲げる保証を付さなければならない。</p> <p>(1) 契約保証金の納付 (2) 契約保証金に代わる担保となる有価証券等の提供 (3) 銀行若しくは市長が確実と認める金融機関又は保証事業会社(公共工事の前払金保証事業に関する法律(昭和27年法律第184号)第2条第4項に規定する保証事業会社をいう。以下同じ。)の保証 (4) 公共工事履行保証証券による保証 (5) 履行保証保険契約の締結</p>			
前払金	有	40%以内 ※ただし、請負代金の額が130万円を超える場合に限る		
部分払	有	回数は、米子市建設工事執行規則による ※部分払いに替えて中間前払の選択も可		
入札に関する注意事項	<ol style="list-style-type: none"> 開札前天災地変等のやむを得ない事由が生じたとき、又は競争の意思がないと認められるときは、入札の執行を中止し、又は取り止めることがある。 入札参加者が1者であっても、入札を執行するものとする。 入札に参加する者に必要な資格のない者のした入札及び米子市郵便入札実施要領第4条に定める入札は、無効とする。 入札者は、到達した入札書は、書換え、引換え又は撤回することができない。 入札者は、入札書到達後においても入札執行の完了までは入札の参加を辞退することができる。 落札となるべき価格と同一価格の入札をしたものが2人以上あるときは、当該入札者にくじを引かせて、落札者を決定するものとする。この場合において、くじを引くべき入札者が、当該入札の立会者として参加している場合はその者が、参加していない場合は入札事務に関与しない職員に当該入札者に代わってくじを引かせるものとする。 本件工事は、米子市建設工事最低制限価格設定要領に定める方法により、予定価格の2/3(ただし、8/10を下回る場合は、8/10とする。)以上で最低制限価格を設定しており、最低制限価格を下回る価格で入札があった場合は、当該入札者を失格とし、予定価格の範囲内の価格で入札した他の者のうち最低の価格をもって入札した者を落札者とする。 入札書に工事費内訳書が同封されていない場合は、無効とする 落札決定に当たっては、入札書に記載された金額に10%に相当する額を加算した金額をもって落札価格(円未満切捨て(単価契約を除く。))とするので、入札者は、消費税に係る課税業者であるか免税業者であるかを問わず、見積った契約希望価格の110分の100に相当する金額を入札書に記載すること。 入札参加者は、私的独占の禁止及び公正取引の確保に関する法律(昭和22年法律第54号)等に抵触する行為を行ってはならない。 入札回数は、1回とする。 			
その他の注意事項	<ol style="list-style-type: none"> 米子市工事希望型指名競争入札実施要領に定める経営内容等が不健全な申込者及び工事成績が不良な申込者は、不指名とすることがある。また、同一入札における資本的、人的関係にある複数の申込者のうち1者のみを指名し、他の者を不指名とすることがある。 申込時に届けのあった配置予定技術者の変更は、入札書差出期限まで変更可能とし、その後の変更は原則として認めないものとする。 同一の主任技術者は、米子市が発注した工事(通常型指名競争入札及び随意契約によるものを除く。)に3件を超えて従事することはできないものとする。 別に定める「建設工事に係る配置予定技術者の取扱いについて」における重複申込者に該当する者は、配置予定技術者重複届出書を所定の方法により提出すること。なお、入札結果により配置予定技術者がいなくなった場合は、失格とする。 工事現場に配置する技術者等(主任技術者、監理技術者及び現場代理人をいう。)は、当該建設業者と直接的かつ恒常的な雇用関係(第三者の介入する余地のない雇用に関する一定の権利義務関係が存在することをいう。)が申込日までに3ヶ月以上ある者に限るものとする。 			
施工に関する注意事項	<ol style="list-style-type: none"> 工事設計図書 別紙のとおり 本工事の施工にあたっては、鳥取県制定「土木工事共通仕様書」、「土木工事施工管理基準」、「公共建築工事標準仕様書」又はその他別に定める仕様書等に基づき実施しなければならない。 この契約に係る工事の施工にあたっては、ダンプカー協会加入車を優先的に使用するよう努めること。 工事着手前に自治会長及び地元関係者に連絡すること。 			
米子市建設工事執行規則第14条により公にする予定価格				¥101,002,000
最低制限価格 (直接工事費+共通仮設費+現場管理費の9/10+一般管理費5.5/10)×1.1				

工事設計書

令和 4 年度	工事名	皆生漁港物揚場（4-7・4-9）保全工事				
設計金額	円	部長	課長	担当課長補佐	審査	設計
工期	令和5年12月28日迄					
工事場所	米子市新開四丁目地内					
工事概要	4-7物揚場 L= 25.66m		4-9物揚場 L=22.60m			
	本体工(鋼矢板式)		1 式			
	上部工		1 式			
	付属工		1 式			
	土工		1 式			
	構造物撤去工		1 式			
	仮設工		1 式			

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に係る特記仕様書

1 目的・主旨

本特記仕様書は、工事及び業務（以下「工事等」という。）における新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に必要な事項を定めたものである。受注者は本特記仕様書に従って感染拡大防止に取り組むとともに、感染者等が確認された場合には発注者に速やかに報告するなど、感染拡大防止に向けて適切に対応すること。なお、感染状況の変化等により感染拡大防止対策の変更を指示する場合がある。

2 感染拡大防止に向けた取組

(1) 現場等における感染拡大防止対策

次の感染拡大防止対策を徹底すること。

- ① 工事の現場等においては、現場状況などを勘案しつつ、アルコール消毒液の設置や不特定の者が触れる箇所の定期的な消毒、手洗い、うがいなど、感染予防の対応を徹底するとともに、発熱症状がみられる者の休暇の取得など、すべての作業従事者等の健康管理に留意すること。
- ② 元請事業者をはじめ、下請事業者や技能者など、施工に携わるそれぞれの立場において、極力、三つの密を回避する対策やその影響を最大限軽減するための行動をとること。特に、建設現場における朝礼・点呼や現場事務所などにおける各種の打合せ、更衣室等における着替えや詰め所などでの食事・休憩等、現場で多人数が集まる場面や密室・密閉空間における作業などにおいては、他の作業員と一定の距離を保つことや作業場所の換気の励行など、感染防止対策に取り組むこと。また、別紙の「3つの密を避けるための手引き」を全ての作業従事者に周知するとともに、現場事務所等で掲示（掲示は工事のみ）を行い、三つの密の回避や影響を緩和するための対策に万全を期すこと。
- ③ 作業従事者（下請事業者含む）が、鳥取県の指定する感染流行嚴重警戒地域（Ⅳ）、感染流行警戒地域（Ⅲ）、緊急事態措置区域及び、まん延防止等重点措置区域から新たに転入（通勤者を除く）する場合は、転入する前の5日間はやむを得ない場合を除き外出を自粛し、その後にPCR検査を実施し陰性であることを確認した上で、その結果を事前に監督員等に報告し転入すること。また、感染注意地域（Ⅱ）から新たに転入（通勤者を除く）する場合は、転入する直前にPCR検査を実施し陰性であることを確認した上で、その結果を事前に監督員等に報告し転入すること。外出自粛中の行動履歴及びPCR検査の結果については、確認することのできる書類を転入前に監督員等に提出すること。この対策に要する費用については、感染防止対策に係る経費として設計変更の対象とするため、事前に監督員等に協議すること。

(2) 県外製作工場での監督員等の立会に検査（出来形・品質）

県外の製作工場における監督員等の立会による検査は行わないこととする。なお、受注者は自主検査を行い、検査結果を監督員に提出し、監督員は書面で検査結果の確認を行うこととする。

(3) 工事等の書類の提出及び受発注者間の打合せ

書類の提出及び受発注者間の打合せは別紙1第2項により対応すること。

3 感染拡大防止対策に係る経費の設計変更

追加で費用を要する新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策を実施する場合には、実施内容について発注者と協議を行い、必要と認められる対策については、変更施工計画書（又は変更業務計画書）を提出すること。なお必要と認められる対策については、設計変更の対象とする。

4 感染等が確認された場合の対応

新型コロナウイルス感染症の感染等が確認された場合には、別紙1第1項及び別紙2により対応すること。

5 新型コロナウイルス感染症に係る工事等の一時中止措置等について

新型コロナウイルス感染症の罹患や学校の臨時休業等の感染拡大防止措置に伴い技術者等が確保できない場合、また、これらにより資機材等が調達できないなどの事情で現場の施工を継続することが困難となった場合のほか、受注者から一時中止や工期又は履行期間の延長（以下「一時中止等」という。）の申出があった場合においては、一時中止等を希望する期間のほか、受注者の新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に向けた取組状況、地方公共団体からの活動自粛要請等の事情を個別に確認した上で、必要があると認められるときは、工期の見直し及びこれに伴い必要となる請負代金額の変更、一時中止の対応等、適切な措置を行う。

6 下請負人への配慮及び元請負人と下請負人との間の取引の適正化

下請契約においても、工期の見直しや一時中止の措置等を適切に講じるとともに、請負代金の設定及び適切な代金の支払など、元請負人と下請負人との間の取引の適正化のより一層の徹底に努めること。

3つの密を避けるための手引き!

- 新型コロナウイルスの感染拡大を防ぐため、咳エチケット、手指衛生等に加え、**「3つの密(密閉・密集・密接)」**を避けてください。
- 3つの密が重ならない場合でも、リスクを低減するため、できる限り**「ゼロ密」**を目指しましょう。
- 屋外でも、密集・密接には、要注意。人混みに近づいたり、大きな声で話しかけることなどは避けましょう。

首相官邸 厚生労働省 厚生労働省フリーダイヤル
厚労省 コロナ 検索 **0120-565653**

①「密閉」空間にしないよう、こまめな換気を!

「部屋が広ければ大丈夫」、「狭い部屋は危険」というものではありません。カギは「換気の程度」です。WHOも、空気感染を起こす「結核・はしかの拡散」と「換気回数の少なさ」の関連を認めています。

窓がある場合

- 風の流れることができるよう、**2方向の窓を、1回、数分間程度、全開**にしましょう。換気回数は**毎時2回以上**確保しましょう。
- 窓が1つしかない場合でも、入口のドアを開ければ、窓とドアの間に空気が流れます。扇風機や換気扇を併用したり工夫すれば、換気の効果はさらに上がります。



機械換気がある場合

- 窓がない施設でも、建物の施設管理者は、法令により感染症を防止するために合理的な換気量を保つような維持管理に努めるよう定められています。
注)ビル管理法により、不特定多数の方が利用する施設では、空気環境の調整により、一人当たり換気量(毎時的30m³)を確保するよう努めなければなりません。
- したがって、地下や窓のない高所の施設であっても、換気設備(業務用エアコン等)によって換気されていることが通常のため、過剰に心配することはありません。
- しかし油断は禁物です。換気量をさらに増やすことは予防に有効です。冷暖房効率は悪くなりますが、窓やドアを開けたり、換気設備の外気取入れ量を増やしましょう。また、一部屋当たりの人数を減らしましょう。
- 通常の家用エアコンは、空気を循環させるだけで、換気を行っていません。別途、換気を確認してください。また、一般的な空気清浄機は、通過する空気量が換気量に比べて少ないことから、新型コロナウイルス対策への効果は不明です。

乗り物の場合

- 乗用車やトラックなどのエアコンでは、「内気循環モード」ではなく**「外気モード」**にしましょう。
- 電車やバス等の公共交通機関でも、**窓開け**に協力しましょう。

首相官邸 厚生労働省 厚生労働省フリーダイヤル
厚労省 コロナ 検索 **0120-565653**

②「密集」しないよう、人と人の距離を取りましょう!

- 他の人とは互いに手を伸ばして届かない十分な距離(**2メートル以上**)を取りましょう。



- スーパーのレジなどで列に並んでいるとき、前の人に近づきすぎないように注意しましょう。

- 飲食店の座席では、**隣の人と一つ飛ばしに座る**と、距離を確保しやすいです。

また、真向かいに座らず、**互い違いに座る**のも有効です。

店舗の責任者は、椅子の数や配置を工夫して、十分な距離を保ちましょう。



- エレベーターでは、多くの人が密集しがちです。混みあっているときは、一本遅らせましょう。また、健康のためにも、階の上下には階段の利用に努めましょう。



- 職場は、工夫してテレワークへ転換しましょう。導入に向けた支援策もあります。

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000164708_00001.html#hatarakukata

首相官邸 厚生労働省 厚生労働省フリーダイヤル
厚労省 コロナ 検索 **0120-565653**

③「密接」した会話や発声は、避けましょう!

- 密接した会話や発声は、ウイルスを含んだ飛沫を飛び散らせがちです。WHOは「5分間の会話で1回の咳と同じくらいの飛まつ(約3,000個)が飛ぶ」と報告しています。



- 対面での会議や面談が避けられない場合には、**十分な距離を保ち、マスクを着用**しましょう。



- エレベーターや電車の中などでは、距離が近づかざるを得ない場合があります。**会話や携帯電話による通話を慎み**ましょう。

- 飲食店では、マスクを外す時間が長くなりがちです。外している間に飛沫が飛ぶことを抑えるには、例えば多人数での会食のように、大声にならざるを得ない催しは慎みましょう。家族以外の多人数での会食などは避けましょう。
注)「多人数」とは10人以上を想定していますが、なるべく少ない方が良いです。



- スポーツジムなど、多人数かつ室内で呼気が激しくなるような運動を行うことは避けましょう。



- 喫煙も、近くにいる人との「密」に、このほか注意して下さい。



首相官邸 厚生労働省 厚生労働省フリーダイヤル
厚労省 コロナ 検索 **0120-565653**

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に向けた
工事及び業務の対応について

1 工事及び業務（以下「工事等」という。）で新型コロナウイルス感染症の感染等が確認された場合の
対応（以下「当対応」という。）（別紙2参照）

(1) 対象者

発注者:監督員、調査職員（以下「監督員等」という。）を対象とする。

受注者:現場で直接作業する作業従事者（現場代理人、主任技術者、監理技術者、担当技術者、
作業員(下請含む)及び業務で配置される全ての配置技術者）（以下「作業従事者」とい
う。）を対象とする。（社内の事務員、他現場の作業従事者は、濃厚接触者に該当する
場合であっても当対応の対象外）

(2) 用語の定義

現場等:作業場、事業所等をいう。工事においては工事現場、現場事務所及び休憩所、業務につ
いては執務を行っている事務所をいう。

陽性者:PCR検査により、新型コロナウイルス感染症の感染が確認された者

濃厚接触者:保健所が濃厚接触者に該当すると判断した者

感染の疑いがある者:濃厚接触者及び咳や発熱等、新型コロナウイルス感染症が疑われる症状を
呈している者

(3) 感染の疑いがある者が確認された場合の対応

ア 感染の疑いがある者が受注者側の作業従事者に確認された場合

別紙2 「[1] 該当者が受注者側の作業従事者の場合」により対応。

イ 感染の疑いがある者が発注者側の監督員等に確認された場合

別紙2 「[2] 該当者が発注者側の監督員等の場合」により対応。

(4) 注意事項

ア 陽性者について

陽性者は、保健所、医療機関等の指導に従う。

陽性者の現場作業への復帰時期についても医療機関等の判断に従う。

イ 濃厚接触者について

濃厚接触者は、保健所の指導に従う。

ウ (3)アにおける、「現場等の安全が確保されたか」について

工事等の一時中止を解除するにあたり、保健所の指導に従い、機械設備、現場等の消毒作業を実
施する。特に保健所から指導が無い場合、消毒完了をもって安全が確保されたとみなす。

エ (3)イにおける、「工事等の一時中止の可否を検討」について

現場等の作業継続が可能な場合、監督員等の追加・変更(通知)や段階確認の臨場を机上とする
(指示)等、現場等が継続できるよう監督員体制等の確保に努める。

2 工事等の書類の提出及び打合せについて

(1) 工事等の書類の提出

ア 書面による指示、承諾、協議、提出、提示、報告及び通知は、やむを得ない場合及び契約関係書類を除き電子メールにより提出することとする。

※契約関係書類: 契約書、現場代理人選任(変更)通知書、主任技術者等(変更)選任通知書、
工程表、完成通知書、請求書、工事出来形部分等確認願

イ 押印書類は押印後にスキャンし、PDFに電子化したうえで電子メールにより送付する。

受理、承諾等の押印後は、押印後の書類を電子化し相手方に電子メールにより送付する。

ウ 受注者の環境、添付書類が多く電子化することが困難な書類など、電子メールによる送付が困難な場合は、事前に監督員等と協議を行うこと。

(2) 受発注者間の打合せ

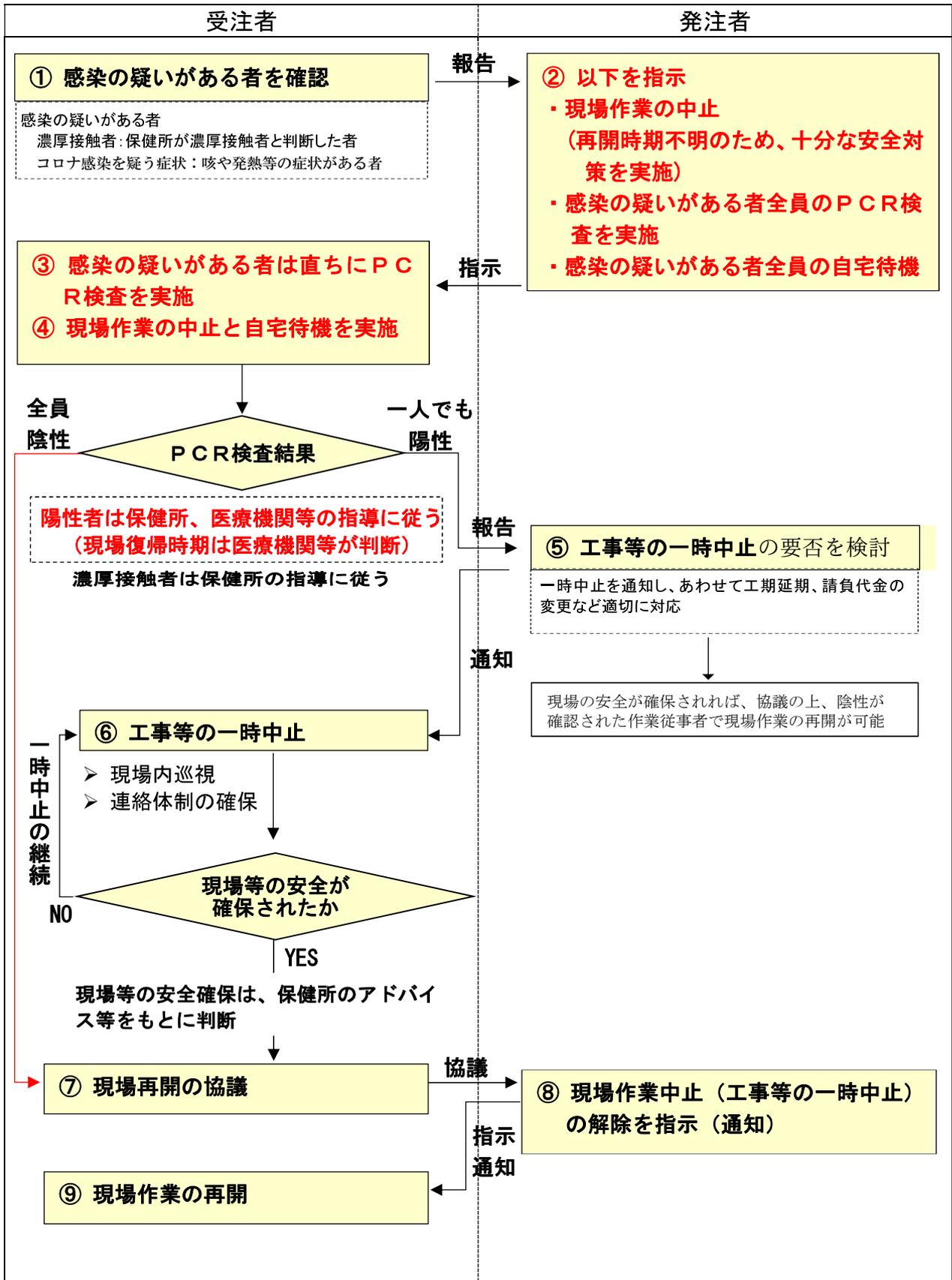
ア 打合せは、事前に電子メール等により打合せに必要な書類を提出したうえで、WEB会議システム、電話、情報共有システム等を活用し、やむを得ない場合、現場立会を除き、対面による打合せは行わないこととする。

イ やむを得ず対面による打合せを行う場合、現場立会を行う場合は、以下の点に留意すること。

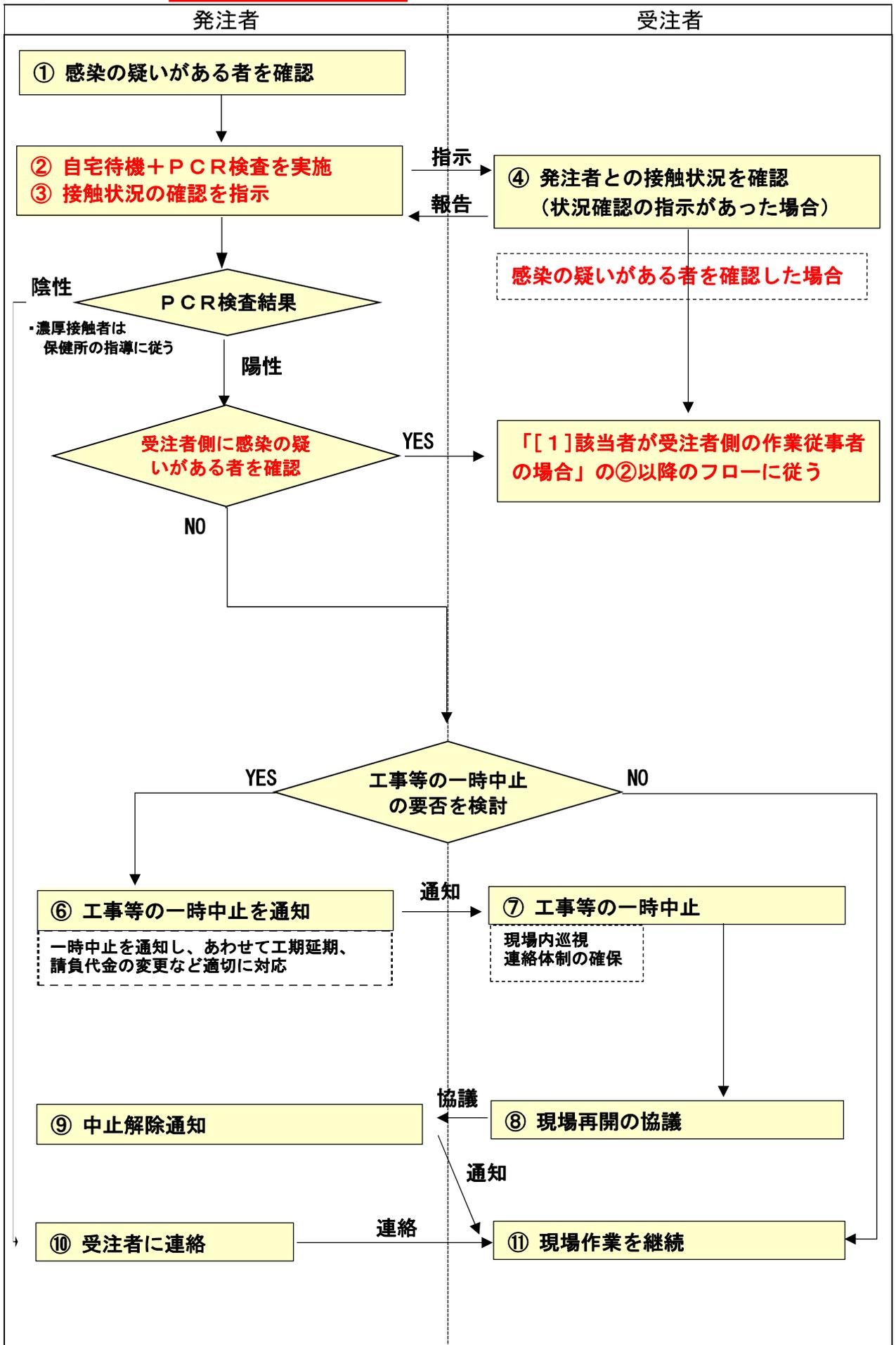
- ・①密閉空間、②密集場所、③密接場面の3つの条件を避けること。
- ・最小限の人数で実施するよう双方で働きかけを行う。
- ・マスク着用を推奨する等、感染予防を徹底する。
- ・打合せ等に参加した全員の氏名を受発注者双方で記録すること。

工事等で新型コロナウイルス感染症の感染等が確認された場合の対応

[1] 該当者が受注者側の作業従事者の場合



[2] 該当者が発注者側の監督員等の場合



位置図 S=1/4000



設計数量総括表

工種	種別	細別	規格	単位	数量	摘要
本工(鋼矢板式)				式	1	
	鋼矢板工			式	1	
		鋼矢板	SP-10H型, 杭長11.0m, 重防食被覆面積A=1.26㎡/枚	枚	63	
		鋼矢板荷卸		枚	63	
		鋼矢板運搬		枚	63	
		鋼矢板打込	SP-10H	枚	63	
		腹起し		m	106	
		中詰コンクリート	水中コンクリート	m ³	34	
	控工			式	1	
		控杭		本	6	
		鋼矢板荷卸		本	6	
		鋼矢板運搬		本	6	
		控杭		本	3	
		控杭		本	3	
		控腹起し		m	11	
		タイロッド		組	2	
		タイロッド		組	2	

設計数量総括表

工種	種別	細別	規格	単位	数量	摘要
		タイロッド		組	12	
上部工				式	1	
	上部コンクリート工			式	1	
		鉄筋	D13	kg	400	
		鉄筋	D16	kg	767	
		型枠		m ²	146	
		伸縮目地		m ²	4	
		コンクリート	$\sigma_{ck}=24\text{N/mm}^2$	m ³	35	
		支保工		m	56	
付属工				式	1	
	電気防食工			式	1	
		床掘り		式	1	
		取付金具製作		組	21	
		取付金具取付		組	21	
		陽極取付	アルミニウム合金陽極, 1.0 A-50年型	個	21	
		電位測定装置取付		個	2	

設計数量総括表

工種	種別	細別	規格	単位	数量	摘要
	付属設備工			式	1	
		係船環	SUS材 φ 25, 環径200mm	個	7	
土工				式	1	
	土工			式	1	
		掘削		m3	48	
		路体(築堤)盛土	購入土	m3	93	
	残土処理工			式	1	
		土砂等運搬		m3	55	
		残土等処分		m3	55	
構造物撤去工				式	1	
	取壊し工			式	1	
		コンクリート取壊し		m3	68	
	撤去工			式	1	
		係船環撤去		環	7	
		立入防止柵撤去		式	1	
		既設矢板 切断・撤去	軽量鋼矢板 LSP II-5, 撤去長 L=0.6m	m	23	
		既設矢板 切断・撤去	軽量鋼矢板 KL II, 撤去長 L=1.1m	m	25	

設計数量総括表

工種	種別	細別	規格	単位	数量	摘要
	撤去工	既設矢板引抜	軽量鋼矢板 LSP II	枚	5	
		既設矢板引抜	軽量鋼矢板 KL II	枚	15	
		既設矢板引抜	コンクリート矢板	枚	2	
	締切工			式	1	
		軽量鋼矢板	軽量鋼矢板 L=3.0m, 購入材 (存置)	枚	12	
		鋼矢板荷卸		枚	12	
		鋼矢板運搬		枚	12	
		鋼矢板打込		枚	12	
	運搬処理工			式	1	
		殻運搬	コンクリート取壊し(鉄筋コンク リート)	m3	69	
		殻処理	コンクリート殻(鉄筋)	t	171	
仮設工				式	1	
	仮棧橋工			式	1	
	仮設道路工			式	1	
共通仮設費						
	運搬費			式	1	
	事業損失防止施設費			式	1	

1 仕様書

この契約において仕様書とは、特に定めのない限り「鳥取県土木工事共通仕様書」をいう。

2 下請関係の合理化について

- (1) この契約に係る工事的確な施工を確保するため、下請契約を締結しようとする場合は、「建設産業における生産システム合理化指針」及び「鳥取県建設工事における下請契約等適正化指針」の趣旨に則り、優良な専門工事業者の選定、合理的な下請契約の締結、代金支払等の適正な履行、適正な施工体制の確立、下請における雇用管理等の指導等を行い本指針の遵守に努めること。
- (2) 中小建設業者に対する取引条件の適正化及び資金繰りの安定化等に資するため、元請業者は下請業者に対して、発注者から受取った前払金の下請業者への支払い、下請代金における現金比率の改善、手形期間の短縮等、下請代金支払の適正化について配慮すること。
- (3) 請負者は、下請契約を締結した場合は、施工体制台帳及び施工体系図を発注者に速やかに提出しなければならない。また、当該施工体制台帳及び施工体系図下に変更があったときは、変更が生じた日から20日以内（完成時においては、完成通知書の提出時）に変更後の書類を提出しなければならない。
- (4) 工事の一部を第三者に請け負わせる場合、又は工事に伴う交通誘導等の業務を第三者に委託する場合には、市内及び県内業者（以下「市内業者等」という。）との契約に努めること（優先順位は市内、県内の順位とする）。ただし、技術的に施工又は対応できる市内業者等がない工事等を請け負わせ又は業務を委託する場合、あるいは市内業者等で施工できても工程的に間に合わない等、特段の理由がある場合は、この限りでない。

3 建設資材等について

- (1) 工事に使用する資材については適法に生産されたものとする。
- (2) この契約に係る建設資材納入業者との契約に当たっては、当該業者の利益を不当に害しないよう公正な取引を確保するよう努めること。
- (3) 工事に使用する資材については、「県土整備部リサイクル製品使用基準」に基づき、リサイクル製品を積極的に活用すること。
- (4) リサイクル製品以外の工事に要する資材の使用順位は、次のとおりとする。
 - ① 市内産の資材がある場合は、市内産の資材の使用に努めること。ない場合は、県内産について同様の取り扱いとする。
 - ② 県外産の資材を使用する場合は、市内に本社又は営業所、支店等を有する販売業者（以下「市内販売業者」という。）から購入した資材の使用に努めること。市内販売業者がないときは、県内販売業者について同様の取り扱いとする。ただし、当該資材について市内販売業者又は県内販売業者がない場合は、この限りでない。

4 工事の安全確保について

この契約に係る工事の施工に当たっては、労働安全衛生法、労働安全衛生規則等を遵守し、労働災害の防止に努め、また工事中の交通事故防止について、特に留意すること。

5 建設機械の使用について

- (1) 標準操作方式建設機械を使用するよう努めること。
- (2) 施工現場及びその周辺環境改善を図るため、低騒音型・低振動型の建設機械を使用するよう努めること。
- (3) 排ガス対策型建設機械の使用については、排ガス対策型建設機械の使用基準について（平成17年11月15日付第200500080172号県土整備部長通知）によること。

6 団体加入車の使用促進について

「土砂等を運搬する大型自動車による交通事故の防止等に関する特別措置法」（以下「法」という。）の目的に鑑み、法第12条に規定する団体の設立状況を踏まえ、同団体への加入車の使用を促進するよう努めること。

7 ダンプトラック等による運搬について

- (1) 積載重量制限を超えて工事用資機材等を積み込まず、また積み込ませないようすること。
- (2) さし柵装着車、不表示車等による違法運行は行わず、また行わせないようにすること。
- (3) 過積載車両、さし柵装着車、不表示車等から工事用資機材等の引渡しを受ける等、過積載を助長することのないようにすること。
- (4) 取引関係のあるダンプカー事業者が過積載を行い、又はさし柵装着車、不表示車等による違法運行を行っている場合は、早急に不正状態を解消する措置を講ずること。
- (5) 建設副産物の処理及び工事用資機材等の搬入・搬出等に当たって、下請事業者及び工事用資機材等納入業者の利益を不当に害することのないようにすること。
- (6) 過積載を行っている資材納入業者から資材を購入しないこと。
- (7) 産業廃棄物の運搬車については、車体の外側に、環境省令で定めるところにより、産業廃棄物の収集又は運搬の用に供する運搬車である旨その他の事項を見やすいように表示し、かつ、当該運搬車に環境省令で定める書面を備え付けること。また、産業廃棄物処理業者に委託して産業廃棄物を運搬する場合、この表示、備え付けを行わせること。
- (8) 以上のことにつき、元請建設業者は下請建設業者を十分指導すること。

8 不正軽油使用の禁止について

工事現場で使用し、又は使用させる車両（資機材等の搬入車両を含む）並びに建設機械等の燃料として、地方税法（昭和25年法律第226号）に違反する軽油等を使用しないこと。

9 建設業退職金共済制度への加入等

- (1) 建設業者は、建設業退職金共済制度（以下「建退共」という。）に加入すると共に、その建退共の対象となる労働者について証紙を購入し、当該労働者の共済手帳に証紙を貼付すること。ただし、下請けを含むすべての労働者が、中小企業退職金共済制度、清酒製造業退職金共済制度、林業退職金制度のいずれかに既に加入済みで、建退共に加入することができないと認められる場合は、この限りでない。
- (2) 建設業者が下請契約を締結する際は、下請業者に対してこの制度の趣旨を説明し、原則として証紙を下請の延労働者数に応じて現物交付することにより、下請業者の建退共加入及び証紙の貼付を促進すること。なお、現物を交付することができない場合は、掛金相当額を下請代金中に算入することとし、契約書等に明記すること。
- (3) 請負業者は、工事現場に「建設業退職金共済制度適用事業主工事現場」の標識を掲示すること。

10 建設業法の遵守について

- (1) 建設業法（昭和24年法律第100号）に違反する一括下請その他不適切な形態の下請契約を締結しないこと。
- (2) 建設業法第26条の規定により、請負業者が工事現場ごとに設置しなければならない専任の主任技術者または、専任の監理技術者については、適切な資格、技術力を有する者（工事現場に常駐して専らその職務に従事するもので、請負業者と直接的かつ恒常的な雇用関係にある者に限る。）を配置すること。
- (3) 請負業者が工事現場ごとに置かなければならない専任の監理技術者は、1級施工管理技士等の国家資格者等で監理技術者資格者証の交付を受けている者を配置すること。この場合において、発注者から請求があったときは監理技術者資格者証を提示すること。
- (4) 建設業法第40条の規定により、請負業者は建設現場ごとに「建設業の許可票」を掲示すること。
- (5) 上記のほか、建設業法等に抵触する行為は行わないこと。

11 労働基準法の遵守

この契約に係る工事の施工に当っては、労働基準法等の趣旨に則り法定労働時間週40時間を遵守すること。

12 建設業からの暴力団排除の徹底について

- (1) 工事の施工に際し、暴力団等の構成員又はこれに準ずる者から不当な要求や妨害（以下「不当介入」という。）を受けた場合は、監督員に速やかにその旨を報告するとともに、警察に届出を行い、捜査上必要な協力を行うこと。
- (2) この場合において、工程等を変更せざるを得なくなったときは、速やかに監督員に協議すること。

13 現場代理人、追加技術者、主任技術者及び監理技術者の雇用関係について

- (1) 工事現場に配置する技術者等（技術者等とは、現場代理人、追加技術者、主任技術者、監理技術者及び技能士をいう。）は、所属建設業者と直接的かつ恒常的な雇用関係にあるものでなければならない。
- (2) 直接的雇用とは、技術者等とその所属建設業者との間に第三者の介入する余地のない雇用に関する一定の権利義務関係（賃金、労働時間、雇用及び権利構成）が存在することをいい、恒常的な雇用関係とは一定の期間（3か月以上）にわたり当該建設業者に勤務し、日々一定時間以上職務に従事することが担保されていることに加え、技術者等と所属建設業者が双方の持つ技術力を熟知し、建設業者が責任を持って技術者等を工事現場に配置できるとともに技術者等が建設業者が有する技術力を、十分かつ円滑に活用して工事の監理等の業務を行うことができることをいう。

14 労働者の福祉向上について

- (1) 建設労働者の適切な賃金水準の確保、社会保険等（雇用保険、健康保険及び厚生年金保険）への加入など、労働者の福祉向上に努めること。なお、健康保険等の適用を受けない建設労働者に対しても、国民健康保険等に加入するよう指導に努めること。
- (2) 下請契約の締結に際しては、下請業者へ法定福利費を内訳明示した見積書（標準見積書という。）の提示を求め、提示された場合にはこれを尊重するとともに、社会保険等の法定福利費などの必要経費を適切に考慮するように努めること。

15 産業廃棄物の処理に係る税について

この契約に係る工事で発生する建設廃棄物のうち、鳥取県、岡山県、広島県等の産業廃棄物の処理に係る税条例を施行している自治体内に搬入する建設廃棄物については、産業廃棄物の処理に係る税が課税される場合があるので適切に処理すること。

16 コンクリート構造物に使用するコンクリートの水セメント比

コンクリート構造物の耐久性を向上させるため、一般環境条件の場合のコンクリート構造物に使用するコンクリートの水セメント比は、鉄筋コンクリートについては5.5パーセント以下、無筋コンクリートについては6.0パーセント以下とする。

17 消費税及び地方消費税の適正転嫁等について

下請契約及び資材購入等において、消費税の円滑かつ適正な転嫁の確保のための消費税の転嫁を阻害する行為の是正等に関する特別措置法（平成25年法律第41号）で禁止された転嫁拒否等行為を行わないなど、適切な対応を行うこと。

18 その他

- (1) 工事施工管理資料等については簡略化名称を使用できることとする。ただし、略称については、発注者と協議の上重複しないよう注意し、また、わかりやすく簡単なものとする。
- (2) コンクリート構造物については、「コンクリート構造物ひびわれ抑制対策指針」に基づき施工するものとする。
- (3) 建設副産物のリサイクル、熱帯木材型枠の削減等、環境対策について積極的に取り組むこと。
- (4) 労務費については、法定労働時間週40時間を考慮したものとしている。
- (5) 請負業者が本工事の一部について下請契約を締結する場合には、請負業者は、当該下請工事の受注者（当該下請工事の一部に係る二次以降の下請負人を含む。）においても同様の義務を負う旨を定めなければならない。

(6) 舗装単独工事（アスファルト）においては、表層工、基層工及び上層路盤工を自社施工しなければならない。ただし、表層工、基層工及び上層路盤工であっても特殊工法部分についてはこの限りでない。

(7) 契約書第25条第5項の対応については、国土交通省「工事請負契約書第26条第5項（単品スライド条項）運用マニュアル（案）」に基づき請求を行うこと。なお当マニュアル中「工事請負契約書第26条」とあるのは「米子市建設工事請負契約書第25条」と読み替えるものとする。

契約書第25条第6項の対応については、国土交通省「賃金等の変動に対する工事請負契約書第25条第6項（インフレスライド条項）運用マニュアル（暫定版）」に基づき請求を行うこと。

現場説明書

令和5年2月10日改正
特記事項1

仕様書	<p>本工事の施工に当たっては、契約日現在の次に掲げる仕様書等によること。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ <u>鳥取県土木工事共通仕様書</u> ・ <u>鳥取県土木工事施工管理基準</u> ・ <u>港湾工事共通仕様書</u> 	
工程	<p>① (他工事等との調整)</p> <p>② (部分完成、着工保留)</p> <p>③ (施工時間)</p> <p>④ (余裕期間設定工事)</p> <p>⑤ (鋼材の調達の遅れによる工期の延長)</p> <p>⑥ (週休2日モデル工事)</p>	<p><u>本工事</u>については、<u>皆生漁港 物揚場(4-5)保全工事</u>と関連するので相互の連絡を密にすること。</p> <p>_____については、_____まで_____ (すること ・ しないこと)。</p> <p><u>本工事</u>の施工時間は、<u>8:30 ~ 17:00</u>とする。</p> <p>本工事は、米子市余裕期間設定工事に係る実施要領（令和3年4月1日施行）の対象工事であり、工事開始日、前払金の請求、技術者の配置及びその他の取扱いについては、同要領の規定による。</p> <p>工期については、調達公告のとおりとする。</p> <p>この工事の工期には、鋼材調達期間として、_____か月を見込んでいるが、請負者の責に帰することができない事由により鋼材の調達が遅れ、工期内に工事を完成することができない場合は、その理由を明示した書面により、発注者に工期の延長変更を請求することができる。</p> <p>本工事は、米子市「週休2日工事モデル工事」試行実施要領（土木工事）（令和3年4月1日施行）の対象工事である。モデル工事を選択する場合は、工事着手日までに発注者に協議をすること。選択後の取扱いについては、同要領の規定による。</p>
用地関係	<p>① (用地・物件等未処理)</p>	<p>本工事区間の_____には_____があるので、監督員と打合わせのうえ施工を行うこと。</p> <p>なお、_____頃_____の予定である。</p>
支障物件	<p>① (埋設物等の事前調査)</p> <p>② (支障物件)</p> <p>③ (立木の置き場所)</p>	<p>工事にかかる地下埋設物等の事前調査については、[未調査・調査済み]である。</p> <p>_____の施工に当たって、_____が支障となっているが、_____までに移設が完了する見込みである。</p> <p>予定どおり処理できなかった場合は別途協議する。</p> <p>工事用地内の立木は伐採し、_____に置くこと。</p>
対公害	<p>① (騒音振動対策)</p>	<p>「建設工事にともなう騒音振動対策技術指針」を順守すること。</p> <p>本工事の施工に当たっては、排出ガス対策型建設機械を使用すること。</p>
安全対策	<p>① (交通安全施設等)</p>	<p>一般交通等に支障を及ぼさないよう十分に注意して施工すること。</p> <p>なお、交通整理の必要日数_____日を見込んでいる。配置人員として、交通誘導員Aを合計_____名（交代要員[有・無]）、交通誘導員Bを合計_____名（交代要員[有・無]）を見込んでいるが、警察等との協議により変更が生じた場合は別途協議すること。</p> <p>警備業法に規定する警備員を配置する場合には、交通誘導員A、交通誘導員Bの定義は以下のとおりとする。</p> <p>交通誘導員Aとは、警備業法第2条第4号に規定する警備員であり、警備員等の検定等に関する規則第1条第4号に規定する交通誘導警備業務に従事する者で、交通誘導警備業務に係る1級検定合格警備員又は2級検定合格警備員をいう。また、交通誘導員Bとは、警備業法第2条第3項に規定する警備業者の警備員で交通誘導員A以外の交通の誘導に従事する者をいう。</p> <p>なお、自社の従業員で交通整理を行う場合は、警備業法第14条で規定する以外の者とし、安全教育、安全訓練等を十分行うこと。この場合は交通誘導員Bを配置しているとみなす。</p>
排水処理濁水	<p>① (濁水処理)</p>	<p>工事で発生する濁水に対しては、濁水処理を行うものとし、その工法については、設計図書によるものとする。</p> <p>なお、これにより難しい場合は別途協議すること。</p>

現場説明書

特記事項2

	<p>【建設発生土（処理）】</p> <p>①（他工事等流用）</p> <p>②（建設技術センター）</p> <p>③（民間残土受入地）</p> <p>④（土質改良プラント）</p>	<p>建設発生土は_____市・町・村_____地内の_____工事現場に運搬（片道運搬距離_____km）するものとする。</p> <p>建設発生土は_____市・町・村_____地内のセンター事業所に運搬（片道運搬距離_____km）するものとする。なお、処理費として、1m³当たり円をセンターに支払うこと。</p> <p>建設発生土は、米子市・町・村_____尾高_____地内の_____尾高残土処分場に運搬（片道運搬距離 15.0 km）するものとする。なお、処理費として、1m³当たり_____1,330_____円を_____事業者_____に支払うこと。</p> <p>建設発生土は_____市・町・村_____地内の_____に運搬（片道運搬距離_____km）するものとする。なお、処理費として1m³当たり_____円を_____に支払うこと。</p>
建設 副 産 物 の 処 理	<p>【コンクリート塊・アスファルト塊・建設発生木材（処理）】</p> <p>⑤（分別解体等）</p> <p>⑥（他工事等流用）</p> <p>⑦（再資源化施設への搬出）</p> <p style="text-align: center;">(施設の名称・受入れ費用)</p> <p style="text-align: center;">(受入れ時間帯)</p> <p style="text-align: center;">(受入れ条件)</p> <p>⑧（木材市場等売却）</p> <p>⑨（最終処理等）</p> <p>⑩（産業廃棄物の処理に係る税）</p>	<p>コンクリート塊、アスファルト塊、建設発生木材は、現場内において分別解体するものとする。その方法は、別表のとおりとする。</p> <p>なお、その費用を下記のとおり見込んでいる。</p> <p>コンクリート塊 1m³当り _____13,550_____円（鉄筋）</p> <p>アスファルト塊 1m³当り _____円</p> <p>建設発生木材 1m³当り _____円</p> <p>[Co 雑割材・_____]は、_____市・町・村_____地内_____工事現場に運搬（片道運搬距離_____km）するものとする。</p> <p>コンクリート塊、アスファルト塊、建設発生木材等は、再生資源として、下記の再資源化施設への搬出を見込んでいる。これは、他の施設へ搬出を妨げるものではないが搬出先を変更する場合は理由を付して協議を行うこと。</p> <p>再資源化施設業者等と書面による委託契約を行うとともに、運搬車両ごとに manifests を発行するものとする。</p> <p>なお、再資源化施設へ搬出が完了したときは、書面により報告すること。</p> <p>コンクリート塊 米子市・町・村 夜見町 地内の (有)大成商事 (運搬距離 _____4.0_____km)、費用 1t 当り _____1,000_____円</p> <p>アスファルト塊 _____市・町・村_____地内の_____ (運搬距離 _____km)、費用 1t 当り _____円</p> <p>建設発生木材 _____市・町・村_____地内の_____ (運搬距離 _____km)、費用 1t 当り _____円</p> <p>その他 () _____市・町・村_____地内の_____ (運搬距離 _____km)、費用 1m³ 当り _____円</p> <p>8時～17時（平日）</p> <p>ア 路盤材、土砂、金属片等が、混入していないこと。</p> <p>イ コンクリート塊、アスファルト塊の径は500mm以下であること。</p> <p>ウ 建設発生木材に関しては、泥等の付着がなく、径 _____cm 以下、長さ _____m 以下であること。</p> <p>エ 2次公害発生の恐れがある物質（廃油等）を含まないこと。</p> <p>建設発生木材は_____市・町・村_____地内の_____への搬出（片道運搬距離 _____km）を想定し、_____円を見込んでいる。これは、他の木材市場等への売却を妨げるものではないが、売却先を変更する場合は理由を付して協議すること。</p> <p>_____については、_____市・町・村_____地内の産業廃棄物処理場への搬出（片道運搬距離 _____km）を想定し、その費用として 1t 当たり _____円を見込んでいる。これは、他の施設へ搬出を妨げるものではないが、搬出先を変更する場合は協議を行うこと。</p> <p>産業廃棄物処理業者等と書面による委託契約を行うとともに、運搬車両ごとに manifests を発行するものとする。</p> <p>産業廃棄物の処理に係る税に相当する額を _____円見込んでいる。</p>

現場説明書

特記事項3

建設副産物の使用	<p>① (建設発生土の使用)</p> <p>② (再生資材の使用)</p>	<p>_____ 工事から [当該工事運搬・相手方運搬] の建設発生土を受入れ、使用箇所：_____ に使用する。</p> <p>1) C○雑割材は、_____ 工事から運搬し、使用箇所：_____ に使用する。</p> <p>2) アスファルト・コンクリート切削殻は、_____ 工事から運搬し、使用箇所：_____ に使用する。</p> <p>3) 再生クラッシャーラン [規格：_____] は、使用箇所：_____ に使用する。</p> <p>・再生コンクリート砂 [規格：RS-_____] は、使用箇所：_____ に使用する。</p> <p>4) 再生加熱アスファルト混合物 [規格：_____] は、使用箇所：_____ に使用する。</p> <p>5) その他再生資材 [資材名：_____] [規格：_____] は、使用箇所：_____ に使用する。</p>												
工事用														
仮設備														
その他	<p>① (労災補償に必要な保険の付保)</p> <p>② (現場環境改善)</p>	<p>本工事において、請負者は労災補償に必要な任意の保険契約を締結すること。なお、この労災補償に必要な保険契約の保険料を予定価格に反映している。</p> <p>本工事は、現場環境改善 (率計上分) 実施対象工事と [する・もな]。</p> <p>下表の内容のうち原則として各費目 (仮設備関係、営繕関係、安全関係及び地域連携) ごとに1実施内容ずつ (いずれか1項目のみ2実施内容) の合計5つの実施内容を実施すること。港湾及び漁港事業は、項目に防災・危機管理関係を含めることができる。</p> <p>実施に当たっては、施工計画書に実施内容及び実施時期を記載し、実施後に監督員に写真等を提出すること。</p> <p>地域の状況・工事内容により組み合わせ、費目数及び実施内容を変更する場合は、原則として設計変更は行わないが、その内容 (目的に資するものであること) について監督員の確認を受けること。</p> <p>1内容も実施困難な場合は、監督員と協議の上、設計変更により率計上は行わない。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 30%;">計上費目</th> <th>実施内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>仮設備関係</td> <td>1. 用水・電力等の供給設備, 2. 緑化・花壇 3. ライトアップ施設, 4. 見学路及び椅子の設置 5. 昇降設備の充実, 6. 環境負荷の低減</td> </tr> <tr> <td>営繕関係</td> <td>1. 現場事務所の快適化 (女性用更衣室の設置を含む) 2. 労働者宿舎の快適化 3. デザインボックス (交通誘警備員待機室) 4. 現場休憩所の快適化 5. 健康関連設備及び厚生施設の充実等</td> </tr> <tr> <td>安全関係</td> <td>1. 工事標識・照明・安全具等安全施設のイメージアップ (電光式標識等) 2. 盗難防止対策 (警報機等) 3. 避暑 (熱中症予防)・防寒対策</td> </tr> <tr> <td>地域連携</td> <td>1. 完成予想図, 2. 工法説明図, 3. 工事工程表 4. デザイン工事看板 (各工事PR看板含む) 5. 見学会等の開催 (イベント等の実施含む) 6. 見学所 (インフォメーションセンター) の設置及び管理運営 7. パンフレット・工法説明ビデオ 8. 地域対策費等 (地域行事等の経費を含む) 9. 社会貢献</td> </tr> <tr> <td>防災・危機管理関係 (港湾・漁港事業)</td> <td>1. 防災訓練 (地震・台風等の自然災害に対する訓練)</td> </tr> </tbody> </table>	計上費目	実施内容	仮設備関係	1. 用水・電力等の供給設備, 2. 緑化・花壇 3. ライトアップ施設, 4. 見学路及び椅子の設置 5. 昇降設備の充実, 6. 環境負荷の低減	営繕関係	1. 現場事務所の快適化 (女性用更衣室の設置を含む) 2. 労働者宿舎の快適化 3. デザインボックス (交通誘警備員待機室) 4. 現場休憩所の快適化 5. 健康関連設備及び厚生施設の充実等	安全関係	1. 工事標識・照明・安全具等安全施設のイメージアップ (電光式標識等) 2. 盗難防止対策 (警報機等) 3. 避暑 (熱中症予防)・防寒対策	地域連携	1. 完成予想図, 2. 工法説明図, 3. 工事工程表 4. デザイン工事看板 (各工事PR看板含む) 5. 見学会等の開催 (イベント等の実施含む) 6. 見学所 (インフォメーションセンター) の設置及び管理運営 7. パンフレット・工法説明ビデオ 8. 地域対策費等 (地域行事等の経費を含む) 9. 社会貢献	防災・危機管理関係 (港湾・漁港事業)	1. 防災訓練 (地震・台風等の自然災害に対する訓練)
計上費目	実施内容													
仮設備関係	1. 用水・電力等の供給設備, 2. 緑化・花壇 3. ライトアップ施設, 4. 見学路及び椅子の設置 5. 昇降設備の充実, 6. 環境負荷の低減													
営繕関係	1. 現場事務所の快適化 (女性用更衣室の設置を含む) 2. 労働者宿舎の快適化 3. デザインボックス (交通誘警備員待機室) 4. 現場休憩所の快適化 5. 健康関連設備及び厚生施設の充実等													
安全関係	1. 工事標識・照明・安全具等安全施設のイメージアップ (電光式標識等) 2. 盗難防止対策 (警報機等) 3. 避暑 (熱中症予防)・防寒対策													
地域連携	1. 完成予想図, 2. 工法説明図, 3. 工事工程表 4. デザイン工事看板 (各工事PR看板含む) 5. 見学会等の開催 (イベント等の実施含む) 6. 見学所 (インフォメーションセンター) の設置及び管理運営 7. パンフレット・工法説明ビデオ 8. 地域対策費等 (地域行事等の経費を含む) 9. 社会貢献													
防災・危機管理関係 (港湾・漁港事業)	1. 防災訓練 (地震・台風等の自然災害に対する訓練)													

※明示する項目を_____部分に記入又は追記し、不要部分は_____で削除して使用すること。

建築物以外のものに係る解体工事又は新築工事等(土木工事等)

分別解体等の計画等

工作物の構造 (解体工事のみ)		<input type="checkbox"/> 鉄筋コンクリート造 <input type="checkbox"/> その他()			
工事の種類		<input type="checkbox"/> 新築工事 <input checked="" type="checkbox"/> 維持・修繕工事 <input type="checkbox"/> 解体工事 <input type="checkbox"/> 電気 <input type="checkbox"/> 水道 <input type="checkbox"/> ガス <input type="checkbox"/> 下水道 <input type="checkbox"/> 鉄道 <input type="checkbox"/> 電話 <input checked="" type="checkbox"/> その他(漁港保全工事)			
使用する特定建設資材の種類 (新築・維持・修繕工事のみ)		<input checked="" type="checkbox"/> コンクリート <input type="checkbox"/> コンクリート及び鉄から成る建設資材 <input type="checkbox"/> アスファルト・コンクリート <input type="checkbox"/> 木材			
工作物に関する調査の結果	工作物の状況	築年数 _____ 年 その他()			
	周辺状況	周辺にある施設 <input type="checkbox"/> 住宅 <input type="checkbox"/> 商業施設 <input type="checkbox"/> 学校 <input type="checkbox"/> 病院 <input type="checkbox"/> その他() 敷地境界との最短距離 約 <u>1.0</u> m その他()			
工作物に関する調査の結果及び工事着手前に実施する措置の内容			工作物に関する調査の結果	工事着手前に実施する措置の内容	
	作業場所		作業場所 <input checked="" type="checkbox"/> 十分 <input type="checkbox"/> 不十分 その他()		
	搬出経路		障害物 <input type="checkbox"/> 有() <input checked="" type="checkbox"/> 無 前面道路の幅員 約 <u>8.0</u> m 通学路 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 その他()		
	特定建設資材への付着物(解体・維持・修繕工事のみ)		<input type="checkbox"/> 有 () <input checked="" type="checkbox"/> 無		
	他法令関係 (解体・維持・修繕工事のみ)	石綿 (大気汚染防止法・安全衛生法石綿則)	<input type="checkbox"/> 有 特定建設資材への付着(<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無) <input checked="" type="checkbox"/> 無		
	その他				
工程ごとの作業内容及び解体方法	工程		作業内容		分別解体等の方法 (解体工事のみ)
	①仮設		仮設工事 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		<input type="checkbox"/> 手作業 <input type="checkbox"/> 手作業・機械作業の併用
	②土工		土工事 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		<input type="checkbox"/> 手作業 <input type="checkbox"/> 手作業・機械作業の併用
	③基礎		基礎工事 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		<input type="checkbox"/> 手作業 <input type="checkbox"/> 手作業・機械作業の併用
	④本体構造		本体構造の工事 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		<input type="checkbox"/> 手作業 <input type="checkbox"/> 手作業・機械作業の併用
	⑤本体付属品		本体付属品の工事 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		<input type="checkbox"/> 手作業 <input type="checkbox"/> 手作業・機械作業の併用
	⑥その他 (コンクリート取壊し工)		その他の工事 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		<input type="checkbox"/> 手作業 <input type="checkbox"/> 手作業・機械作業の併用
工事の工程の順序 (解体工事のみ)		<input type="checkbox"/> 上の工程における⑤→④→③の順序 <input type="checkbox"/> その他() その他の場合の理由()			
工作物に用いられた建設資材の量の見込み(解体工事のみ)		トン			
廃棄物発生見込量	特定建設資材廃棄物の種類ごとの量の見込み(全工事)並びに特定建設資材が使用される工作物の部分(新築・維持・修繕工事のみ)及び特定建設資材廃棄物の発生が見込まれる工作物の部分(維持・修繕・解体工事のみ)		種類	量の見込み	使用する部分又は発生が見込まれる部分(注)
			<input checked="" type="checkbox"/> コンクリート塊	171 トン	<input type="checkbox"/> ① <input type="checkbox"/> ② <input type="checkbox"/> ③ <input type="checkbox"/> ④ <input type="checkbox"/> ⑤ <input checked="" type="checkbox"/> ⑥
			<input type="checkbox"/> アスファルト・コンクリート塊	トン	<input type="checkbox"/> ① <input type="checkbox"/> ② <input type="checkbox"/> ③ <input type="checkbox"/> ④ <input type="checkbox"/> ⑤ <input type="checkbox"/> ⑥
			<input type="checkbox"/> 建設発生木材	トン	<input type="checkbox"/> ① <input type="checkbox"/> ② <input type="checkbox"/> ③ <input type="checkbox"/> ④ <input type="checkbox"/> ⑤ <input type="checkbox"/> ⑥
(注) ①仮設 ②土工 ③基礎 ④本体構造 ⑤本体付属品 ⑥その他					
備考					

□欄には、該当箇所に「レ」を付すこと。

総括情報表

事務所 設計書名 変更回数 事業名 適用単価区分 適用単価地区 単価適用日 諸経費体系 ファイル名	54 米子市 実施設計書 当初 04-*****-0001 -40 0 1 実施単価 30 米子市 0-05.02.10(0) 1 公共				
	当 世 代	前 世 代		当 世 代	前 世 代
工種 現場環境改善費 施工地域 緊急工事 契約保証区分 豪雪割増 工事価格端数処理 係数ランク 工期算定区分 ICT施工有無 冬期補正係数 週休二日補正係数	19 港湾構造物工事 01 率計上する（地方部） 23 地方港湾・一般交通影響有 00 通常工事 0% 01 金銭保証（0.04%） 01 豪雪割増あり 01 万円止め（漁港） 01 係数ランク1 01 算出する 00 ICT施工を使用しない 00 0級地 0.0% 01 週休二日補正なし				

本工事費 内訳書

費目・工種・施工名称など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
本工事費									X1000	
護岸・岸壁・物揚場 4-7, 4-9物揚場				一式					Y1J04	(レベル1)
本体工(鋼矢板式)				一式					Y1J0407	(レベル2)
鋼矢板工				一式					Y1J040701	(レベル3)
鋼矢板				枚(本)					Y1J04070102	(レベル4)
鋼矢板材料費									V0108	0
漁港工事基準書3-4.5-7 異形鋼矢板 切断5箇所	63			枚						単第0-0001 表 050210
見積 異形鋼矢板 溶接1箇所	55			m					W0001	
見積 鋼矢板荷卸	10			m					W0001	
	63			枚・本					S5220 A=1, B=1	0
										単第0-0002 表 050210

本工事費 内訳書

頁0-0003

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
バイブロハンマ施工による打込み(鋼矢板) 陸上施工 鋼矢板 10H型 (ハット形) 打込長 8.4m 漁港工事基準書3-4.5-19 県Ⅱ-5-②-6	63	枚			S0490 0 A=1, B=2, C=1, D=9, E=8.4 単第0-0003 表 050210
腹起材取付 (陸上) 小型構造物 (溝形鋼H=15cm未満)	106	m			V0200 0 単第0-0005 表 050210
水中コンクリート打設(ポンプ車直接打設) 生コンクリート(各種) 漁港工事基準書3-4.3-13	34	m ³			S5043005 0 A=1, B=5, C=12, D=1 単第0-0008 表 050210
控工		一式			Y1J040702 (レベル3)
控杭	6	本			V0201 0 単第0-0011 表 050210
H形鋼杭荷卸	6	枚・本			S5220 0 A=4, B=1 単第0-0012 表 050210
鋼矢板・H形鋼杭打設引抜(バイブロ・陸上) 打設 H形鋼 H300 打込長7.4m	3	本			S5554 0 A=1, B=7.4, C=15, D=2 単第0-0013 表 050210
鋼矢板・H形鋼杭打設引抜(バイブロ・陸上) 打設 H形鋼 H300 打込長9.1m	3	本			S5554 0 A=1, B=9.1, C=15, D=2 単第0-0016 表 050210
腹起材取付 (陸上) 小型構造物 (溝形鋼H=15cm未満)	11	m			S5235 0 A=2, B=1 単第0-0017 表 050210

本工事費 内訳書

頁0-0004

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
溝形鋼 (大形) SS400 6×125×65						T1842 0
腹起材	0.1		t			050210
タイロッド取付 (陸上)						S5241 0
タイロッド径:40mm未満	16		組			A=1 単第0-0018 表 050210
タイロッド 普通鋼 棒径φ25 全長10.0m 2本継 建設物価P351	16		組			W0001
上部工						Y1J0412 (レベル2)
			一式			
上部コンクリート工						Y1J041201 (レベル3)
			一式			
鉄筋						Y1J04120103 (レベル4)
			kg			
鉄筋加工組立 SD345 13mm	400		kg			S5298 0 A=4, B=5 単第0-0019 表 050210
鉄筋加工組立 SD345 16~25mm	767		kg			S5298 0 A=4, B=6 単第0-0020 表 050210
鋼製型枠組立組外(重力式, 鋼矢板式) 陸上施工 ラフテレーンクレーン (油) :25t吊 漁港工事基準書3-6-19	146		m2			S5300 0 A=1 単第0-0021 表 050210

本工事費 内訳書

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
伸縮目地 瀝青質系 (t=10mm)						S5316 0 A=1
漁港工事基準書3-6-24	4		m2			単第0-0022 表 050210
コンクリート打設(陸上) 生コンクリート(各種) ポンプ車						S5060003 0 A=1, B=1, C=19, D=1, E=8, F=1, G=1
漁港工事基準書3-6-26	35		m3			単第0-0023 表 050210
支保組立組外(鋼矢板式)						S5304 0 A=3
漁港工事基準書3-6-15	56		m			単第0-0024 表 050210
付属工						Y1J0413 (レベル2)
			一式			
防食工						Y1J041304 (レベル3)
			一式			
電気防食						Y1J04130401 (レベル4)
			個			
床掘り 土砂 標準 無し 障害無し 4-9物揚場						SPK22040015 0 A=1, B=1, C=1, D=1, E=1
取付金具製作	7		m3			単第0-0025 表 050210
漁港工事基準書3-7-16	21		組			単第0-0026 表 050210
取付金具取付						S5070001 0
漁港工事基準書3-7-16	21		組			単第0-0027 表 050210

本工事費 内訳書

頁0-0006

費目・工種・施工名称など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
陽極取付工 耐用50年型 発生電流1.0A									V0012	0
漁港工事基準書3-7-16	21			個					単第0-0028 表	050210
電位測定装置取付									V0014	0
漁港工事基準書3-7-16	2			個					単第0-0030 表	050210
付属設備工									Y1J041305	(レベル3)
				一式						
係船環									Y1J04130501	(レベル4)
				個						
係船環 SUS材 φ25 環径200mm									W0001	
見積	7			個						
土工									Y1J0417	(レベル2)
				一式						
掘削工									Y1J041701	(レベル3)
				一式						
土砂掘削									Y1J04170101	(レベル4)
				m3						
掘削 土砂 水中掘削									SPK22040001 0	A=1, B=4
	48			m3					単第0-0032 表	050210

本工事費 内訳書

頁0-0007

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
路体(築堤)盛土 施工幅員2.5m未満	93	m ³			SPK22040004 0 A=1 単第0-0033 表 050210
山土 CBR ≥ 1 2	93	m ³			TTM0052 0 050210
残土処理工					Y3999 (レベル3)
土砂等運搬 標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間有り 距離19.5km以下(14.0km超)	55	m ³			SPK22040002 0 A=1, B=1, C=1, D=2, E=32 単第0-0034 表 050210
投棄料		一式			#0041 C=投棄料
処分費	55	m ³			TTV0440 0 050210
構造物撤去工		一式			Y1J0420 (レベル2)
取壊し工		一式			Y1J042001 (レベル3)
コンクリート取壊し		m ³			Y1J04200101 (レベル4)

本工事費 内訳書

頁0-0008

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
構造物とりこわし工(鉄筋構造物) 機械施工	68	m3			SDT00033 0 A=1, B=1, C=1, D=1 単第0-0035 表 050210
撤去工		一式			Y1J042002 (レベル3)
付属物撤去					Y4999 (レベル4)
ガス切断工(陸上) 手動切断 板厚 3 mm LSP II-5 漁港工事基準書3-19-11	23	m			S5546 0 A=3, B=1, C=1, D=1 単第0-0036 表 050210
ガス切断工(陸上) 手動切断 板厚 3 mm KL II 漁港工事基準書3-19-11	25	m			S5546 0 A=3, B=1, C=1, D=1 単第0-0036 表 050210
鋼矢板・H形鋼杭打設引抜(パイプロ・陸上) 引抜 鋼矢板 IA型 引抜き長 3 m LSP II-5 漁港工事基準書3-18-(4)	5	枚			S5554 0 A=2, B=3, C=1, D=2 単第0-0037 表 050210
鋼矢板・H形鋼杭打設引抜(パイプロ・陸上) 引抜 鋼矢板 IA型 引抜き長 5 m KL II 漁港工事基準書3-18-(4)	15	枚			S5554 0 A=2, B=5, C=1, D=2 単第0-0038 表 050210
鋼矢板・H形鋼杭打設引抜(パイプロ・陸上) 引抜 鋼矢板 IA型 引抜き長 2 m Co矢板 漁港工事基準書3-18-(4)	2	枚			S5554 0 A=2, B=2, C=1, D=2 単第0-0039 表 050210
締切工					Y4999 (レベル4)

本工事費 内訳書

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
軽量鋼矢板					W0001
建設物価P50	0.5	t			
鋼矢板・H形鋼杭荷卸・積込					S5550 0 A=1
漁港工事基準書3-18-(4)	12	枚・本			単第0-0040 表 050210
鋼矢板・H形鋼杭打設引抜(バイプロ・陸上)					S5554 0 A=1, B=3, C=2, D=2
打設 鋼矢板 II型 打込長 3m	12	枚			単第0-0041 表 050210
運搬処理工					Y4999 (レベル4)
殻運搬 Co(鉄筋)構造物とりこわし DID区間無し 運搬距離8.0km以下(5.7km超)	69	m3			SPK22040142 0 A=2, B=1, C=1, D=34, E=1 単第0-0042 表 050210
投棄料					#0041 C=投棄料
		一式			
処分費 有筋 無筋					W0001
	171	t			
スクラップ 鉄くず へビー H1					TTU0052 0
	4	t			050210 8
仮設工					Y1J0421 (レベル2)
		一式			

本工事費 内訳書

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
仮設道路工					Y1J042103 (レベル3)
		一式			
仮設道路					Y1J04210301 (レベル4)
		m2			
路体(築堤)盛土 施工幅員4.0m以上 施工数量10,000m3未満 障害無し	200	m3			SPK22040004 0 A=3, B=1, C=1 単第0-0043 表 050210
山土 C B R ≥ 1 2	200	m 3			TTM0052 0 050210
掘削 土砂 水中掘削	200	m3			SPK22040001 0 A=1, B=4 単第0-0032 表 050210
土砂等運搬 標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間有り 距離19.5km以下(14.0km超) 盛土材+土のう	254	m3			SPK22040002 0 A=1, B=1, C=1, D=2, E=32 単第0-0034 表 050210
投棄料					#0041 C=投棄料
		一式			
処分費	254	m 3			TTV0440 0 050210
敷鉄板設置	177	m2			S1050041 0 単第0-0044 表 050210

本工事費 内訳書

頁0-0011

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
敷鉄板撤去					S1050043 0
	177	m2			単第0-0046 表 050210
敷鉄板賃料 22×1524×3048, 802kg/枚 賃貸期間40日					S1050029 0 A=3, B=1, C=40, D=2
	39	枚			単第0-0047 表 050210
大型土のう製作					S0821 0 A=200, B=201
	54	袋			単第0-0048 表 050210
大型土のう設置・撤去 作業半径6m以下					S0822 0 A=1, B=1
	54	袋			単第0-0050 表 050210
大型土のう設置・撤去 作業半径6m以下					S0822 0 A=2, B=1
	54	袋			単第0-0052 表 050210
仮棧橋工					Y1J042106 (レベル3)
		一式			
仮橋設置工					Y4999 (レベル4)
上部工材料費					V0500 0
見積	1	一式			単第0-0054 表 050210
上部工架設工 ラフテレーンクレーン 油圧伸縮ジブ型25t吊					S1020 0 A=1, B=1
	41	t			単第0-0056 表 050210

本工事費 内訳書

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
覆工板設置工 ラフテレーンクレーン 油圧伸縮ジブ型25t吊	200	m2			S1022 0 A=1, B=1 単第0-0057 表 050210
高欄設置工 単管パイプ型	50	m			S1024 0 A=2, B=1 単第0-0058 表 050210
下部工材料費					V0501 0
見積	1	一式			単第0-0059 表 050210
杭橋脚設置工 (杭基礎) CC油圧駆動式ウインチ型40-45t吊	7	t			S1030 0 A=1, B=1 単第0-0060 表 050210
導棒設置・撤去工 CC油圧駆動式ウインチ型40-45t吊	18	本			S1031 0 A=1 単第0-0062 表 050210
杭橋脚打込工 (杭基礎形式) 打込長 1 0 m H 4 0 0 型 導杭打設	10	本			STA02004 0 A=1, B=5, C=10, D=2, E=1 単第0-0063 表 050210
杭橋脚打込工 (杭基礎形式) 打込長 1 1 m H 4 0 0 型 導杭打設	5	本			STA02004 0 A=1, B=5, C=11, D=2, E=1 単第0-0065 表 050210
杭橋脚引抜工 (杭基礎形式) 引抜長 1 0 m	10	本			STA02005 0 A=10, B=2, C=1 単第0-0066 表 050210
杭橋脚引抜工 (杭基礎形式) 引抜長 1 1 m	5	本			STA02005 0 A=11, B=2, C=1 単第0-0067 表 050210

本工事費 内訳書

頁0-0013

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
杭橋脚打込工 (杭基礎形式) 打込長 2.2 m H400型	12	本			STA02004 0 A=1, B=5, C=22, D=2, E=1 単第0-0068 表 050210
杭橋脚打込工 (杭基礎形式) 打込長 21.5 m H400型	6	本			STA02004 0 A=1, B=5, C=21.5, D=2, E=1 単第0-0070 表 050210
土留材料費					V0502 0
見積 端部土留設置	1	一式			単第0-0071 表 050210
見積	3.6	t			W0001
仮橋撤去工					Y4999 (レベル4)
上部工撤去工 ラフテレーンクレーン 油圧伸縮ジブ型25t吊	41	t			S1020 0 A=2, B=1 単第0-0073 表 050210
覆工板撤去工 ラフテレーンクレーン 油圧伸縮ジブ型25t吊	200	m2			S1022 0 A=2, B=1 単第0-0074 表 050210
高欄撤去工 単管パイプ型	50	m			S1024 0 A=2, B=2 単第0-0075 表 050210
杭橋脚撤去工 (杭基礎) CC油圧駆動式ウインチ型40-45t吊	7	t			S1030 0 A=2, B=1 単第0-0076 表 050210

本工事費 内訳書

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
杭橋脚引抜工 (杭基礎形式) 引抜長 2.2 m	18		本			STA02005 0 A=22, B=2, C=1 単第0-0077 表 050210
端部土留撤去						W0001
見積	3.6		t			
直接工事費						
事業損失防止施設費						Z0002
汚濁防止膜設置 設置 4-7, 4-9物揚場 漁港工事基準書5-4-3	240		m			S5852 0 A=1 単第0-0078 表 050210
汚濁防止膜撤去 撤去 4-7, 4-9物揚場 漁港工事基準書5-4-3	240		m			S5852 0 A=2 単第0-0079 表 050210
汚濁防止膜レンタル料 単独フロート (#300) 使用日数 5日 4-7, 4-9物揚場 漁港工事基準書5-4-3 基本+使用日数	4		スパン			S5850 0 A=1, B=5, C=131360 単第0-0080 表 050210
運搬費						Z0004
仮設材等(鋼矢板, H鋼, 覆工板, 敷鉄板等)運搬 運搬距離 10km 製品長 12m以内 敷鉄板	1		一式			S1000007 0 A=10, B=1, C=1, D=1, E=31, F=1, H=1, J=1, L=1 単第0-0081 表 050210

本工事費 内訳書

費目・工種・施工名称など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
仮設材等(鋼矢板, H鋼, 覆工板, 敷鉄板等)運搬 運搬距離 10 km 製品長 15m超 仮棧橋	1			一式					S1000007 0 A=10, B=3, C=1, D=1, E=99, F=1, H=1, J=1, L=1 単第0-0084 表	050210
安全費									Z0009	
安全監視船運転 FRP D 180PS型 10.0t 132kW 就業8時間 4-7, 4-9物揚場	2			日					S9740 0 A=1, B=1 単第0-0087 表	050210
現場環境改善費									Z0012	
共通仮設費										
** 共通仮設費計 **										
** 純工事費 **										
現場管理費										
** 工事原価 **										

本工事費 内訳書

費目・工種・施工名称など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
一般管理費率分										
契約保証費										
一般管理費計										
工事価格										
消費税相当額										
工事費計										

施工単価表

単第0-0001 表

V0108

1

枚 当り

漁港工事基準書3-4.5-7

鋼矢板材料費

名称・規格など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
溶接用熱間圧延鋼矢板 SYW295 ハット型25H	0.95	t			W0001 建設物価P4
重防食鋼矢板 ハット型25H	1.26	m ²			W0001 建設物価P4
*** 単位当たり ***	1	枚			

施工単価表

単第0-0002 表

S5220

1 枚・本 当り

鋼矢板荷卸

名称・規格など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
ラフテレーンクレーン [油圧伸縮ジブ] 賃料 16t吊	1	日			KTPC00023 長期割引適用外 6
土木一般世話役	1	人			RTPC00009 6
とび工	2	人			RTPC00004 6
普通作業員	1	人			RTPC00002 6
雑材料	0.5	%			#06
小計 (1日当り)		日			+00
1枚・本当り		枚・本			+00
*** 単位当たり ***	1	枚・本			
A=1 鋼矢板荷卸			B=1	ラフテレーンクレーン (油)	16t吊
1日当り荷卸し枚・本数 = 140 (枚・本/日)					

施工単価表

バイブロハンマ施工による打込み(鋼矢板)

S0490

単第0-0003 表

陸上施工 鋼矢板 10H型 (ハット形)

打込長 8.4m

漁港工事基準書3-4.5-19

県Ⅱ-5-②-6

10

枚

当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.357	人			RTPC00009 1*0.3571 9
とび工	0.714	人			RTPC00004 2*0.3571 9
普通作業員	0.357	人			RTPC00002 1*0.3571 9
バイブロハンマ杭打機運転 油圧振り子式235kW ハット型鋼矢板用 クローラクレーン 油圧式50～55t吊 排対1次	0.357	日			S9119 単第0-0004 表 9
諸雑費	1	%			#09
*** 合計 ***	10	枚			
*** 単位当たり ***	1	枚			
A=1 陸上施工 C=1 継施工なし E=8.4 鋼矢板打込長 (m) 10 / 日当り施工枚数 = 10 / 28 = 0.3571			B=2 油圧式 D=9 鋼矢板	バイブロハンマ 10H型 (ハット形)	

施工単価表

単第0-0004 表

1 日 当り

バイブロハンマ杭打機運転
油圧振り子式235kW ハット型鋼矢板用

S9119 クローラクレーン 油圧式50～55t吊 排対1次

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
特殊運転手	1.00	人			RTPC00006
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	523.00	L			TTPC00013
バイブロハンマ(単体) 油圧式・可変超高周波・排2 振子, ハット形鋼矢板900mm用473kN20～60Hz	1.30	供用日			M1050055
クローラクレーン 油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型・排1 50～55t吊	1.30	供用日			M1040007
諸雑費	1	一式			#91
*** 単位当たり ***	1	日			
A=10 油圧振り子式235kW ハット型鋼矢板用 C=1 運転労務数量 (人/日) E=1.3 機械損料数量 (供用日/日) G=2 クレーン排出ガス対策型1次基準			B=3 クローラクレーン 油圧式 50～55t吊 D=523 軽油消費量 (L/日) F=4 バイブロハンマ排出ガス対策型2次基準		

施工単価表

単第0-0005 表

V0200

10 m 当り

腹起材取付（陸上）
小型構造物（溝形鋼H=15cm未満）

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
溝形鋼（大形） SS400 6×125×65	0.268	t			T1842 県単価
鋼板（厚板）（販売） 無規格	0.1079	t			T2173 県単価
ボルト・ナット	90	組			W0001 建設物価P67, 68
ラフテレーンクレーン [油圧伸縮ジブ] 賃料 25 t 吊	0.3	日			KTPC00014 長期割引適用外 6
クローラクレーン（油圧駆動式） 油圧駆動式_65t吊166kW	0.3	日			S9803 単第0-0006 表 6
溶接機運転 直流アーク式 手動D300A 16kW 陸上	0.7	日			S9866 単第0-0007 表 6
溶接工	0.6	人			RTPC00019 16
とび工	1.9	人			RTPC00004 16
普通作業員	0.9	人			RTPC00002 16
器材費	25	%			#01 16
雑材料	0.5	%			#06
*** 合計 ***	10	m			

施工単価表

単第0-0005 表

V0200

10 m 当り

腹起材取付（陸上）
小型構造物（溝形鋼H=15cm未満）

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
*** 単位当たり ***	1	m			

施工単価表

単第0-0006 表

S9803

1 日 当り

クローラクレーン(油圧駆動式)
油圧駆動式_65t吊166kW

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	91.00	L			TTPC00013
<賃>クローラクレーン(油圧駆動式ウィンチ) (ラチスジブ型)65t吊, オペレータ付 排出ガス1,2次(分解, 組立が必要)	1.00	日			KR004013
*** 単位当たり ***	1	日			
A=5 油圧駆動式_65t吊166kW					

施工単価表

単第0-0007 表

S9866

1 日 当り

溶接機運転
直流アーク式 手動D300A 16kW 陸上

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	25	L			TTPC00013
電気溶接機 DE駆動・直流アーク式 最大溶接電流300A	1.0	日			M3727 運転1日当り損料
損料 (供用)	1.80	日			供用1日当り損料
*** 単位当たり ***	1	日			
A=1 直流アーク式 手動D300A 16kW 陸上					

施工単価表

単第0-0008 表

S5043005

10 m3 当り

漁港工事基準書3-4.3-13

水中コンクリート打設(ポンプ車直接打設)
生コンクリート(各種)

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
水中コンクリート 18N	10.6	m ³			F000000012 割増しを含む
コンクリートポンプ車運転 ブーム式 90~110m ³ /h 就業8時間	0.2	日			S5980007 単第0-0009 表 6
潜水士船 運転1日(就業8時間) D270ps型 3~5t_199kW	0.1	日			S9738 単第0-0010 表 6
土木一般世話役	0.3	人			RTPC00009 6
特殊作業員	0.4	人			RTPC00001 6
普通作業員	0.9	人			RTPC00002 6
雑材料	0.5	%			#06
*** 合計 ***	10	m ³			
*** 単位当たり ***	1	m ³			
A=1 50m ³ 未満 C=12 【F】生コンクリート(m ³)			B=5 D=1	生コンクリート(各種) 小型車割増なし	

施工単価表

単第0-0009 表

1 日 当り

S5980007

就業8時間

コンクリートポンプ車運転
ブーム式 90~110m3/h

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	110	L			TTPC00013
特殊運転手	1.00	人			RTPC00006
コンクリートポンプ車 トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m3/h	6.90	時間			MTPC00050 運転1時間当り損料
損料 (供用)	1.14	日			供用1日当り損料
*** 単位当たり ***	1	日			
A=1 ブーム式 90~110m3/h					

施工単価表

頁0-0027

単第0-0010 表

1 日 当り

潜水士船
 運転1日(就業8時間)

S9738
 D270ps型 3~5t 199kW

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
軽油 1. 2号(船舶用)	12.9	10L			T0203 129/10
潜水世話役	0.24	人			R0420 0.2*1.2
潜水士	1.20	人			RTPC00014 1*1.2
潜水連絡員	1.20	人			RTPC00015 1*1.2
潜水送気員	1.20	人			RTPC00016 1*1.2
潜水士船 潜水士船 D270PS型3~5t吊7.3GT	1	日			M1310007 運転日当り損料
損料(供用)	1.65	日			
*** 単位当たり ***	1	日			
A=1 運転1日(就業8時間)			B=1	単独潜水方式	

施工単価表

単第0-0011 表

V0201

1 本 当り

控杭

名称・規格など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
溝形鋼 (大形) SS400 6×125×65	0.93		t						T1842	
*** 単位当たり ***	1			本						

施工単価表

単第0-0012 表

1 枚・本 当り

H形鋼杭荷卸

S5220

名称・規格など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
ラフテレーンクレーン [油圧伸縮ジブ] 賃料 16t吊	1	日			KTPC00023 長期割引適用外 6
土木一般世話役	1	人			RTPC00009 6
とび工	2	人			RTPC00004 6
普通作業員	1	人			RTPC00002 6
雑材料	0.5	%			#06
小計 (1日当り)		日			+00
1枚・本当り		枚・本			+00
*** 単位当たり ***	1	枚・本			
A=4 H形鋼杭			B=1	ラフテレーンクレーン (油)	16t吊
1日当り荷卸し枚・本数 = 140 (枚・本/日)					

施工単価表

単第0-0013 表

1 本 当り

鋼矢板・H形鋼杭打設引抜(バイブロ・陸上) S5554
 打設 H形鋼 H300 打込長7.4m

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
バイブロハンマ運転 60kW 鋼矢板等打設引抜	1.00	日			S9878 単第0-0014 表 6
クローラクレーン(油圧駆動式)運転 50～55t吊(油)132kW 排出ガス対策型1次基準 就業8時間	1.00	日			S9801 単第0-0015 表 6
土木一般世話役	1.00	人			RTPC00009 6
とび工	2.00	人			RTPC00004 6
普通作業員	1.00	人			RTPC00002 6
雑材料	19	%			#06
小計(1日当り)		日			+00
1本当り		本			+00
*** 単位当たり ***	1	本			
A=1 打設 C=15 H形鋼 H300			B=7.4 D=2	打込長または引抜き長 (m) 排出ガス対策型1次基準	

施工単価表

単第0-0014 表

1 日 当り

バイブロハンマ運転
60kW

S9878
鋼矢板等打設引抜

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
バイブロハンマ(単体) 電動式・普通型 起振力461~480kN振動周波数17~21Hz	1.30	日			M0615 供用1日当り換算損料
*** 単位当たり ***	1	日			
A=3 60kW			B=1 鋼矢板等打設引抜		

施工単価表

単第0-0015 表

1 日 当り

S9801

クローラクレーン(油圧駆動式)運転
50～55t吊(油)132kW 排出ガス対策型1次基準 就業8時間

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	65.00	L			TTPC00013
特殊運転手	1.00	人			RTPC00006
クローラクレーン 油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型・排1 50～55t吊	1.30	日			M1040007 供用1日当り換算損料
*** 単位当たり ***	1	日			
A=2 排出ガス対策型1次基準					

施工単価表

単第0-0016 表

1 本 当り

鋼矢板・H形鋼杭打設引抜(バイブロ・陸上) S5554
 打設 H形鋼 H300 打込長9.1m

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
バイブロハンマ運転 60kW 鋼矢板等打設引抜	1.00	日			S9878 単第0-0014 表 6
クローラクレーン(油圧駆動式)運転 50～55t吊(油)132kW 排出ガス対策型1次基準 就業8時間	1.00	日			S9801 単第0-0015 表 6
土木一般世話役	1.00	人			RTPC00009 6
とび工	2.00	人			RTPC00004 6
普通作業員	1.00	人			RTPC00002 6
雑材料	19	%			#06
小計(1日当り)		日			+00
1本当り		本			+00
*** 単位当たり ***	1	本			
A=1 打設 C=15 H形鋼 H300			B=9.1 打込長または引抜き長(m) D=2 排出ガス対策型1次基準		

施工単価表

単第0-0017 表

S5235

10 m 当り

腹起材取付（陸上）
小型構造物（溝形鋼H=15cm未満）

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
ラフテレーンクレーン [油圧伸縮ジブ] 賃料 25t吊	0.30	日			KTPC00014 長期割引適用外 6
クローラクレーン(油圧駆動式) 油圧駆動式_65t吊166kW	0.3	日			S9803 単第0-0006 表 取付 6
溶接機運転 直流アーク式 手動D300A 16kW 陸上	0.7	日			S9866 単第0-0007 表 6
溶接工	0.6	人			RTPC00019 16
とび工	1.9	人			RTPC00004 16
普通作業員	0.9	人			RTPC00002 16
器材費	25	%			#01 16
雑材料	0.5	%			#06
*** 合計 ***	10	m			
*** 単位当たり ***	1	m			
A=2 小型構造物（溝形鋼H=15cm未満）			B=1	排出ガス対策型	

施工単価表

単第0-0018 表

10 組 当り

タイロッド取付 (陸上)

S5241

タイロッド径:40mm未満

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
クローラクレーン(油圧駆動式) 油圧駆動式_65t吊166kW	0.8	日			S9803 単第0-0006 表 6
とび工	3.6	人			RTPC00004 6
普通作業員	2.9	人			RTPC00002 6
雑材料	0.5	%			#06
*** 合計 ***	10	組			
*** 単位当たり ***	1	組			
A=1 40mm未満					

施工単価表

単第0-0019 表

S5298

1,000

kg 当り

鉄筋加工組立
SD345 13mm

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
異形棒鋼 SD345 D13	1,030	kg			T0181
鉄筋加工組立 上部工製作 重力式 クレーン抜き	1,000	kg			TL095 土木施工単価P244
ラフテレーンクレーン [油圧伸縮ジブ] 賃料 35t吊	0.1	日			KTPC00015 長期割引適用外
*** 合計 ***	1,000	kg			
*** 単位当たり ***	1	kg			
A=4 ラフテレーンクレーン (油) :35t吊			B=5	SD345 13mm	

施工単価表

単第0-0020 表

S5298

1,000

kg 当り

鉄筋加工組立
SD345 16~25mm

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
異形棒鋼 SD345 D16	1,030	kg			T0182
鉄筋加工組立 上部工製作 重力式 クレーン抜き	1,000	kg			TL095 土木施工単価P244
ラフテレーンクレーン [油圧伸縮ジブ] 賃料 35t吊	0.1	日			KTPC00015 長期割引適用外
*** 合計 ***	1,000	kg			
*** 単位当たり ***	1	kg			
A=4 ラフテレーンクレーン (油) :35t吊			B=6	SD345	16~25mm

施工単価表

単第0-0021 表

100 m2 当り

鋼製型枠組立組外(重力式, 鋼矢板式)
陸上施工

S5300

ラフテレーンクレーン (油) :25t吊

漁港工事基準書3-6-19

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
鋼製型枠組立組外 上部工製作 重力式 クレーン抜き 鋼製型枠	100	m ²			TL125 土木施工単価P252
ラフテレーンクレーン [油圧伸縮ジブ] 賃料 25 t吊	2	日			KTPC00014 長期割引適用外
*** 合計 ***	100	m2			
*** 単位当たり ***	1	m2			
A=1 陸上施工			B=3	ラフテレーンクレーン (油) :25t吊	
市場単価 = 標準市場単価					

施工単価表

単第0-0022 表

S5316

100

m2

当り

漁港工事基準書3-6-24

伸縮目地
瀝青質系 (t=10mm)

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
伸縮目地工 [材工] 瀝青系	100.00	m ²			TL228 土木施工単価P272
*** 合計 ***	100	m2			
*** 単位当たり ***	1	m2			
A=1 瀝青質系 (t=10mm)					

施工単価表

単第0-0023 表

S5060003

10 m3 当り

コンクリート打設(陸上)
生コンクリート(各種)

ポンプ車

漁港工事基準書3-6-26

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
生コンクリート 24-8-40	10.2	m ³			F0000000001 割増しを含む
C○打設工 上部工 [手間] 陸上 C○運搬含 ポンプ車	10	m ³			TL140 土木施工単価P256
*** 合計 ***	10	m ³			
*** 単位当たり ***	1	m ³			
A=1 ポンプ車 C=19 ポンプ車・ミキサー車使用 E=8 生コンクリート(各種) G=1 小型車割増なし			B=1 鉄筋 D=1 1日ポンプ車1台50m ³ 未満 F=1 【F】 生コンクリート(m ³)		
市場単価 = 標準市場単価 * (1 + 施工規模補正係数)					

施工単価表

単第0-0024 表

100 m 当り

漁港工事基準書3-6-15

S5304

支保組立組外(鋼矢板式)

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
支保工 上部工 [材工] 鋼矢板式 クレーン抜き	100.00	m			TL219 土木施工単価P236
ラフテレーンクレーン [油圧伸縮ジブ] 賃料 25 t 吊	2.1	日			KTPC00014 長期割引適用外
*** 合計 ***	100	m			
*** 単位当たり ***	1	m			
A=3 ラフテレーンクレーン (油) :25t吊					

施工単価表

単第0-0025 表

SPK22040015

4-9物揚場

1

m3 当り

無し 障害無し

市場単価構成比： 0.00%

標準単価：

材料構成比： 23.51%

労務構成比： 51.34%

機械構成比： 25.15%

床掘り

土砂 標準

無し 障害無し

代表機材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ [クローラ型] 賃料 山積0.8m3	25.15%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
特殊運転手	51.34%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	23.51%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 C=1 無し E=1 -(全ての費用)			B=1 標準 D=1 障害無し		

施工単価表

漁港工事基準書3-7-16

30

組 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
電気防食工 取付金具製作 [材工]	30	組			TL212 土木施工単価P296
*** 合計 ***	30	組			
*** 単位当たり ***	1	組			

施工単価表

単第0-0027 表

S5070003

漁港工事基準書3-7-16

30

組 当り

取付金具取付

名称・規格など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
電気防食工 取付金具取付 [手間] クレーン抜き	30		組						TL213 土木施工単価P296	
*** 合計 ***	30		組							
*** 単位当たり ***	1		組							

施工単価表

単第0-0028 表

V0012

漁港工事基準書3-7-16

1

個 当り

陽極取付工
耐用50年型 発生電流1.0A

名称・規格など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
電気防食用アルミ合金陽極 発生電流1.0A	1		個						W0001	
陽極取付 既設構造物等を基地として作業可能	1		個						見積 S5366	単第0-0029 表
*** 単位当たり ***	1		個							

施工単価表

単第0-0029 表

S5366

1 個 当り

陽極取付
既設構造物等を基地として作業可能

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
材料費	18.0	基			F0000000100 6
電気防食工 陽極取付 [手間] アルミ合金陽極 クレーン込み	18.0	個			TL214 市場単価 6
小計 (1日当り)		日			+00
1個当り		個			+00
*** 単位当たり ***	1	個			
A=1 既設構造物等を基地として作業可能			B=100		【F】アルミニウム合金陽極(個)

施工単価表

単第0-0030 表

V0014

漁港工事基準書3-7-16

1

個 当り

電位測定装置取付

名称・規格など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
電位測定端子 簡易型 SUS304	1			個					W0001	
電位測定装置取付	1			個					建設物価P353 S5368	単第0-0031 表
*** 単位当たり ***	1			個						

施工単価表

単第0-0031 表

S5368

1 個 当り

電位測定装置取付

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
材料費	2	基			F0000000100 1
電位測定装置取付（端子板）	2	個			TL216 市場単価 1
小計（1日当り）		日			+00
1個当り		個			+00
*** 単位当たり ***	1	個			
A=100 【F】端子箱(個)					

施工単価表

SPK22040001

単第0-0032 表

1

m3 当り

掘削

土砂 水中掘削

機械構成比： 58.04% 労務構成比： 26.41% 材料構成比： 15.55% 市場単価構成比： 0.00% 標準単価：

代表機材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ドラグライン及びクラムシェル 油圧ロープ式・クローラ型 平積0.8m3	58.04%		ドラグライン及びクラムシェル 油圧ロープ式・クローラ型 平積0.8m3		MTPC00065 MTPT00065
特殊運転手	26.41%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	15.55%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂			B=4 水中掘削		

施工単価表

SPK22040004

単第0-0033 表

1

m3 当り

路体(築堤)盛土
 施工幅員2.5m未満
 機械構成比： 0.78% 労務構成比： 99.01% 材料構成比： 0.21% 市場単価構成比： 0.00%

標準単価：

代表機労材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
振動ローラ [ハンドガイド式] 賃料 質量0.8~1.1t	0.78%		振動ローラ(舗装用) [ハンドガイド式] 質量0.8~1.1t		KTPC00008 KTPT00008
普通作業員	90.40%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	8.61%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	0.21%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 施工幅員2.5m未満					

施工単価表

単第0-0034 表

SPK22040002

DID区間有り 距離19.5km以下(14.0km超)

1

m3 当り

土砂等運搬

標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む)

機械構成比: 47.26% 労務構成比: 37.92%

材料構成比: 14.82% 市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代表機材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	47.26%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
一般運転手	37.92%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	14.82%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 標準 C=1 土砂(岩塊・玉石混り土含む) E=32 距離19.5km以下(14.0km超)			B=1 バックホウ山積0.8m3(平積0.6m3) D=2 DID区間有り		

施工単価表

SDT00033

単第0-0035 表

1 m3 当り

構造物とりこわし工(鉄筋構造物)
機械施工

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_鉄筋構造物【手間のみ】 機械施工 時間的制約なし	1.000	m3			TDT001573
諸雑費	1	一式			#91
*** 単位当たり ***	1	m3			
A=1 昼間施工 C=1 -			B=1 機械施工 D=1 時間的制約なし		

施工単価表

単第0-0036 表

S5546

ガス切断工(陸上)

手動切断

板厚3mm

LSP II-5

漁港工事基準書3-19-11

1

m

当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
ガス切断 手動 陸上施工 板厚 2mm以上 10mm未満	16.4	m			TL278 土木施工単価P328
小計 (1日当り)		日			+00
1m当り		m			+00
*** 単位当たり ***	1	m			
A=3 板厚(mm) C=1 クレーンなし			B=1 手動切断 D=1 切断長10m以上		
1日当り切断長 = $60 * 6.000 / 22.000 = 16.400$ (m/日)					

施工単価表

単第0-0037 表

鋼矢板・H形鋼杭打設引抜(バイブロ・陸上) S5554
引抜 鋼矢板 IA型 引抜き長 3m

LSPⅡ-5 漁港工事基準書3-18-(4) 1 枚 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
バイブロハンマ運転 60kW 鋼矢板等打設引抜	1.00	日			S9878 単第0-0014 表 6
クローラクレーン(油圧駆動式)運転 50～55t吊(油)132kW 排出ガス対策型1次基準 就業8時間	1.00	日			S9801 単第0-0015 表 6
土木一般世話役	1.00	人			RTPC00009 6
とび工	2.00	人			RTPC00004 6
普通作業員	1.00	人			RTPC00002 6
雑材料	18	%			#06
小計(1日当り)		日			+00
1枚当り		枚			+00
*** 単位当たり ***	1	枚			
A=2 引抜 C=1 鋼矢板 IA型			B=3 D=2	打込長または引抜き長 (m) 排出ガス対策型1次基準	

施工単価表

単第0-0038 表

1 枚 当り

鋼矢板・H形鋼杭打設引抜(バイブロ・陸上) S5554
引抜 鋼矢板 IA型 引抜き長 5m

KLⅡ 漁港工事基準書3-18-(4)

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
バイブロハンマ運転 60kW 鋼矢板等打設引抜	1.00	日			S9878 単第0-0014 表 6
クローラクレーン(油圧駆動式)運転 50～55t吊(油)132kW 排出ガス対策型1次基準 就業8時間	1.00	日			S9801 単第0-0015 表 6
土木一般世話役	1.00	人			RTPC00009 6
とび工	2.00	人			RTPC00004 6
普通作業員	1.00	人			RTPC00002 6
雑材料	18	%			#06
小計(1日当り)		日			+00
1枚当り		枚			+00
*** 単位当たり ***	1	枚			
A=2 引抜 C=1 鋼矢板 IA型			B=5 D=2	打込長または引抜き長 (m) 排出ガス対策型1次基準	

施工単価表

単第0-0039 表

鋼矢板・H形鋼杭打設引抜(バイブロ・陸上) S5554
引抜 鋼矢板 IA型 引抜き長 2m

Co矢板 漁港工事基準書3-18-(4)

1 枚 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
バイブロハンマ運転 60kW 鋼矢板等打設引抜	1.00	日			S9878 単第0-0014 表 6
クローラクレーン(油圧駆動式)運転 50~55t吊(油)132kW 排出ガス対策型1次基準 就業8時間	1.00	日			S9801 単第0-0015 表 6
土木一般世話役	1.00	人			RTPC00009 6
とび工	2.00	人			RTPC00004 6
普通作業員	1.00	人			RTPC00002 6
雑材料	18	%			#06
小計(1日当り)		日			+00
1枚当り		枚			+00
*** 単位当たり ***	1	枚			
A=2 引抜 C=1 鋼矢板 IA型			B=2 D=2	打込長または引抜き長 (m) 排出ガス対策型1次基準	

施工単価表

単第0-0040 表

140 枚・本 当り

漁港工事基準書3-18-(4)

S5550

鋼矢板・H形鋼杭荷卸・積込

名称・規格など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
ラフテレーンクレーン [油圧伸縮ジブ] 賃料 16t吊	1	日			KTPC00023 長期割引適用外 6
土木一般世話役	1	人			RTPC00009 6
とび工	2	人			RTPC00004 6
普通作業員	1	人			RTPC00002 6
雑材料	0.5	%			#06
*** 合計 ***	140	枚・本			
*** 単位当たり ***	1	枚・本			
A=1 ラフテレーンクレーン (油) :16t吊					

施工単価表

単第0-0041 表

1 枚 当り

鋼矢板・H形鋼杭打設引抜(バイブロ・陸上) S5554
 打設 鋼矢板 II型 打込長 3m

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
バイブロハンマ運転 60kW 鋼矢板等打設引抜	1.00	日			S9878 単第0-0014 表 6
クローラクレーン(油圧駆動式)運転 50~55t吊(油)132kW 排出ガス対策型1次基準 就業8時間	1.00	日			S9801 単第0-0015 表 6
土木一般世話役	1.00	人			RTPC00009 6
とび工	2.00	人			RTPC00004 6
普通作業員	1.00	人			RTPC00002 6
雑材料	19	%			#06
小計(1日当り)		日			+00
1枚当り		枚			+00
*** 単位当たり ***	1	枚			
A=1 打設 C=2 鋼矢板 II型			B=3 打込長または引抜き長 (m) D=2 排出ガス対策型1次基準		

施工単価表

単第0-0042 表

SPK22040142

DID区間無し 運搬距離8.0km以下(5.7km超)

1

m3 当り

殻運搬

Co(鉄筋)構造物とりこわし

機械構成比: 43.25% 労務構成比: 42.18%

材料構成比: 14.57% 市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代表機材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	43.25%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
一般運転手	42.18%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	14.57%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 C=1 E=1 Co(鉄筋)構造物とりこわし DID区間無し -(全ての費用)			B=1 D=34 機械積込 運搬距離8.0km以下(5.7km超)		

施工単価表

単第0-0043 表

SPK22040004

施工数量10,000m3未満 障害無し

1

m3 当り

路体(築堤)盛土

施工幅員4.0m以上

機械構成比: 19.93% 労務構成比: 66.76%

材料構成比: 13.31% 市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代表機材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>ブルドーザ 湿地, 7t級 排出ガス対策型(第1, 2次基準値)低騒音	12.24%		<賃>ブルドーザ 湿地, 7t級 排出ガス対策型(第1, 2次基準値)低騒音		KTPC00036 KTPT00036
振動ローラ(土工用) [フラット・シングルドラム型] 質量11~12t	7.69%		振動ローラ(土工用) [フラット・シングルドラム型] 質量11~12t		KTPC00058 KTPT00058
特殊運転手	45.32%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	21.44%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	13.31%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=3 施工幅員4.0m以上 C=1 障害無し			B=1 施工数量10,000m3未満		

施工単価表

単第0-0044 表

S1050041

100 m2 当り

敷鉄板設置

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.152	人			RTPC00009
とび工	0.152	人			RTPC00004
普通作業員	0.152	人			RTPC00002
機-28_バックホウ運転(賃料) クレーン付2.9t吊 山積0.8m3 排対3次	0.152	日			S9035 単第0-0045 表
諸雑費	1	%			#09
*** 合計 ***	100	m2			
*** 単位当たり ***	1	m2			
土木一般世話役 = 1 * 100 / D = 1 * 100 / 656 = 0.152(人) 小数第4位四捨五入小数第3位止め					
とび工 = 1 * 100 / D = 1 * 100 / 656 = 0.152(人) 小数第4位四捨五入小数第3位止め					
普通作業員 = 1 * 100 / D = 1 * 100 / 656 = 0.152(人) 小数第4位四捨五入小数第3位止め					
バックホウ(クローラ型)運転 = 100 / D = 100 / 656 = 0.152(日) 小数第4位四捨五入小数第3位止め					

施工単価表

単第0-0045 表

S9035

1 日 当り

機-28_バックホウ運転(賃料)
クレーン付2.9t吊 山積0.8m3 排対3次

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
特殊運転手	1.00	人			RTPC00006
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	112.00	L			TTPC00013
バックホウ [クローラ型・クレーン付] 賃料 山積0.8m3	1.06	供用日			KTPC00006
諸雑費	1	一式			#91
*** 単位当たり ***	1	日			
A=19 クレーン付2.9t吊 山積0.8m3 排対3次 C=1 運転労務数量(人/日)			B=112 軽油消費量(L/日) D=1.06 機械賃料数量(供用日/日)		

施工単価表

単第0-0046 表

S1050043

100 m2 当り

敷鉄板撤去

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.143	人			RTPC00009
とび工	0.143	人			RTPC00004
普通作業員	0.143	人			RTPC00002
機-28_バックホウ運転(賃料) クレーン付2.9t吊 山積0.8m3 排対3次	0.143	日			S9035 単第0-0045 表
諸雑費	1	%			#09
*** 合計 ***	100	m2			
*** 単位当たり ***	1	m2			
土木一般世話役 = 1 * 100 / D = 1 * 100 / 701 = 0.143(人) 小数第4位四捨五入小数第3位止め					
とび工 = 1 * 100 / D = 1 * 100 / 701 = 0.143(人) 小数第4位四捨五入小数第3位止め					
普通作業員 = 1 * 100 / D = 1 * 100 / 701 = 0.143(人) 小数第4位四捨五入小数第3位止め					
バックホウ(クローラ型)運転 = 100 / D = 100 / 701 = 0.143(日) 小数第4位四捨五入小数第3位止め					

施工単価表

単第0-0047 表

1 枚 当り

S1050029

賃貸期間 40日

敷鉄板賃料
22×1524×3048, 802kg/枚

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
(賃料)鉄板 22×1524×3048, 802kg/枚 90日以内	40.000	枚・日			K0100065
(賃料)鉄板 22×1524×3048, 802kg/枚 整備費	1.000	枚			K0100073
諸雑費	1	一式			#91
*** 単位当たり ***	1	枚			
A=3 C=40 22×1524×3048, 802kg/枚 敷鉄板賃貸期間 (日)			B=1 D=2	賃料 整備費有り	

施工単価表

単第0-0048 表

S0821

10 袋 当り

大型土のう製作

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.161	人			RTPC00009
特殊作業員	0.161	人			RTPC00001
普通作業員	0.161	人			RTPC00002
土のう 耐候性	10	枚			F0000000200
山土	10	m ³			F0000000201
機-28_バックホウ運転(賃料) クレーン付2.9t吊 山積0.8m ³ 低騒音3次	0.161	日			S9035 単第0-0049 表
諸雑費	7	%			#09
*** 合計 ***	10	袋			
*** 単位当たり ***	1	袋			
A=200 【F】大型土のう(袋)			B=201 【F】土砂(m ³)		
土木一般世話役 = 1 * 10 / D = 1 * 10 / 62 = 0.161 (人) 小数第4位四捨五入小数第3位止め					
特殊作業員 = 1 * 10 / D = 1 * 10 / 62 = 0.161 (人) 小数第4位四捨五入小数第3位止め					
普通作業員 = 1 * 10 / D = 1 * 10 / 62 = 0.161 (人) 小数第4位四捨五入小数第3位止め					
バックホウ運転 = 10 / D = 10 / 62 = 0.161 (日) 小数第4位四捨五入小数第3位止め					

施工単価表

単第0-0049 表

S9035

1 日 当り

機-28_バックホウ運転(賃料)
クレーン付2.9t吊 山積0.8m3 低騒音3次

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
特殊運転手	1.00	人			RTPC00006
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	112.00	L			TTPC00013
バックホウ [クローラ型・クレーン付] 賃料 山積0.8m3	1.44	供用日			KTPC00006
諸雑費	1	一式			#91
*** 単位当たり ***	1	日			
A=21 C=1	クレーン付2.9t吊 山積0.8m3 低騒音3次 運転労務数量(人/日)		B=112 D=1.44	軽油消費量(L/日) 機械賃料数量(供用日/日)	

施工単価表

単第0-0050 表

S0822

10 袋 当り

大型土のう設置・撤去
作業半径6m以下

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.116	人			RTPC00009
特殊作業員	0.116	人			RTPC00001
普通作業員	0.116	人			RTPC00002
機-28_バックホウ運転(賃料) クレーン付2.9t吊 山積0.8m3 低騒音3次	0.116	日			S9035 単第0-0051 表
諸雑費	1	一式			#91
*** 合計 ***	10	袋			
*** 単位当たり ***	1	袋			
A=1 設置			B=1	作業半径6m以下	
土木一般世話役 = 1 * 10 / D = 1 * 10 / 86 = 0.116 (人) 小数第4位四捨五入小数第3位止め					
特殊作業員 = 1 * 10 / D = 1 * 10 / 86 = 0.116 (人) 小数第4位四捨五入小数第3位止め					
普通作業員 = 1 * 10 / D = 1 * 10 / 86 = 0.116 (人) 小数第4位四捨五入小数第3位止め					
バックホウ運転 = 10 / D = 10 / 86 = 0.116 (日) 小数第4位四捨五入小数第3位止め					

施工単価表

単第0-0051 表

S9035

1 日 当り

機-28_バックホウ運転(賃料)
クレーン付2.9t吊 山積0.8m3 低騒音3次

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
特殊運転手	1.00	人			RTPC00006
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	88.00	L			TTPC00013
バックホウ [クローラ型・クレーン付] 賃料 山積0.8m3	1.36	供用日			KTPC00006
諸雑費	1	一式			#91
*** 単位当たり ***	1	日			
A=21 C=1	クレーン付2.9t吊 山積0.8m3 低騒音3次 運転労務数量(人/日)		B=88 D=1.36	軽油消費量(L/日) 機械賃料数量(供用日/日)	

施工単価表

単第0-0052 表

S0822

10 袋 当り

大型土のう設置・撤去
作業半径6m以下

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.069	人			RTPC00009
特殊作業員	0.069	人			RTPC00001
機-28_バックホウ運転(賃料) クレーン付2.9t吊 山積0.8m3 低騒音3次	0.069	日			S9035 単第0-0053 表
諸雑費	1	一式			#91
*** 合計 ***	10	袋			
*** 単位当たり ***	1	袋			
A=2 撤去			B=1	作業半径6m以下	
土木一般世話役 = $1 * 10 / D = 1 * 10 / 144 = 0.069$ (人) 小数第4位四捨五入小数第3位止め 特殊作業員 = $1 * 10 / D = 1 * 10 / 144 = 0.069$ (人) 小数第4位四捨五入小数第3位止め バックホウ運転 = $10 / D = 10 / 144 = 0.069$ (日) 小数第4位四捨五入小数第3位止め					

施工単価表

単第0-0053 表

S9035

1 日 当り

機-28_バックホウ運転(賃料)
クレーン付2.9t吊 山積0.8m3 低騒音3次

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
特殊運転手	1.00	人			RTPC00006
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	74.00	L			TTPC00013
バックホウ [クローラ型・クレーン付] 賃料 山積0.8m3	1.26	供用日			KTPC00006
諸雑費	1	一式			#91
*** 単位当たり ***	1	日			
A=21 C=1	クレーン付2.9t吊 山積0.8m3 低騒音3次 運転労務数量(人/日)		B=74 D=1.26	軽油消費量(L/日) 機械賃料数量(供用日/日)	

施工単価表

単第0-0054 表

V0500

1 式 当り

見積

上部工材料費

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
栈橋部材	41	t			W0001
覆工板 (鋼製 補強型) 賃料 1回使用 供用月数3ヶ月	200	m2			S0854 単第0-0055 表
地覆 300×90×9×13	2	t			W0001
特殊部品	0.01	t			W0001
ZBR-1	0.1	t			W0001
ボルト・ナット	0.5	t			W0001
孔明 (φ24.5) 加工費	34	箇所			W0001
切断費	5	箇所			W0001
栈橋部材 整備費	41	t			W0001
*** 単位当たり ***	1	一式			

施工単価表

単第0-0055 表

S0854

1 m2 当り

供用月数 3ヶ月

覆工板 (鋼製 補強型) 賃料
1回使用

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
覆工板賃料	1.000	m2			E0001
諸雑費	1	一式			#91
*** 単位当たり ***	1	m2			
A=2 覆工板 (鋼製 補強型) C=1 使用回数			B=3 供用月数		
供用賃料 = 供用賃料(補正) = 供用賃料 < 供用賃料(補正) より 供用賃料 を採用					
修理費及び損耗費 = (仮設材賃料計) =					
仮設材購入価格 = (仮設材賃料限度額) =					
(仮設材賃料計) < (仮設材賃料限度額) より 仮設材賃料 = 仮設材賃料計					

施工単価表

単第0-0056 表

S1020

10 t 当り

上部工架設工
ラフテレーンクレーン 油圧伸縮ジブ型25t吊

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
橋りょう世話役	0.620	人			RTPC00021 9
橋りょう特殊工	2.100	人			RTPC00020 9
普通作業員	0.410	人			RTPC00002 9
ラフテレーンクレーン [油圧伸縮ジブ] 賃料 25 t 吊	0.580	日			KTPC00014 長期割引適用外
諸雑費	6	%			#09
*** 合計 ***	10	t			
*** 単位当たり ***	1	t			
A=1 架設			B=1	ラフテレーンクレーン 油圧伸縮ジブ型25t吊	

施工単価表

単第0-0057 表

S1022

100 m2 当り

覆工板設置工
ラフテレーンクレーン 油圧伸縮ジブ型25t吊

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.450	人			RTPC00009
とび工	1.500	人			RTPC00004
普通作業員	0.270	人			RTPC00002
ラフテレーンクレーン [油圧伸縮ジブ] 賃料 25t吊	0.470	日			KTPC00014
諸雑費	2	%			長期割引適用外 #09
*** 合計 ***	100	m2			
*** 単位当たり ***	1	m2			
A=1 設置			B=1		ラフテレーンクレーン 油圧伸縮ジブ型25t吊

施工単価表

単第0-0058 表

S1024

100 m 当り

高欄設置工
単管パイプ型

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	1.000	人			RTPC00009
普通作業員	3.800	人			RTPC00002
諸雑費	1	一式			#91
*** 合計 ***	100	m			
*** 単位当たり ***	1	m			
A=2 単管パイプ型			B=1 設置		

施工単価表

V0501

1 式 当り

見積

下部工材料費

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
支持杭 H400×400×13×21	58	t			W0001 賃料
支持杭 H400×400×13×21	9	t			W0001 購入
受桁 800×300×14×26	7	t			W0001
スチフナープレート	0.6	t			W0001
プレート	3	t			W0001
ボルト・ナット	0.8	t			W0001
孔明 (φ24.5) 加工費	168	箇所			W0001
加工費 H800プレート取付	66	箇所			W0001
加工費 H400ジョイント	18	箇所			W0001
整備費	58	t			W0001
*** 単位当たり ***	1	一式			

施工単価表

単第0-0060 表

S1030

10 t 当り

杭橋脚設置工 (杭基礎)
CC油圧駆動式ウインチ型40-45t吊

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
橋りょう世話役	2.100	人			RTPC00021 9
橋りょう特殊工	4.900	人			RTPC00020 9
溶接工	1.800	人			RTPC00019 9
普通作業員	1.300	人			RTPC00002 9
機-18_クローラクレーン運転 油圧駆動ウインチ・ラチスジブ型40~45t吊 排出ガス対策型3次基準	1.700	日			S9069 単第0-0061 表
諸雑費	13	%			#09
*** 合計 ***	10	t			
*** 単位当たり ***	1	t			
A=1 設置			B=1	CC油圧駆動式ウインチ型40-45t吊	

施工単価表

単第0-0061 表

1 日 当り

機-18_クローラクレーン運転
 油圧駆動ウインチ・ラチスジブ型40～45t吊 排出ガス対策型3次基準 S9069

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
特殊運転手	1.00	人			RTPC00006
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	64.00	L			TTPC00013
クローラクレーン 油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型・排3 40～45t吊	1.31	供用日			M1040553
諸雑費	1	一式			#91
*** 単位当たり ***	1	日			
A=7 油圧駆動ウインチ・ラチスジブ型40～45t吊 C=64 軽油消費量(L/日) E=4 排出ガス対策型3次基準			B=1 運転労務数量(人/日) D=1.31 機械損料数量(供用日/日)		

施工単価表

単第0-0062 表

S1031

10 本 当り

導柵設置・撤去工
CC油圧駆動式ウインチ型40-45t吊

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.360	人			RTPC00009
とび工	0.870	人			RTPC00004
普通作業員	0.170	人			RTPC00002
機-18_クローラクレーン運転 油圧駆動ウインチ・ラチスジブ型40~45t吊 排出ガス対策型3次基準	0.320	日			S9069 単第0-0061 表
諸雑費	23	%			#09
*** 合計 ***	10	本			
*** 単位当たり ***	1	本			
A=1 CC油圧駆動式ウインチ型40-45t吊					

施工単価表

単第0-0063 表

10 本 当り

杭橋脚打込工 (杭基礎形式)
打込長 10m

STA02004

H400型

導杭打設

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	1.000	人			RTPC00009
とび工	2.000	人			RTPC00004
普通作業員	1.000	人			RTPC00002
機-20_バイプロハンマ杭打機運転 電動式 60kW クローラクレーン 油圧式 40~45t吊	1.000	日			STA02008 単第0-0064 表
諸雑費	20.000	%			#09 (労+機) × 率
*** 合計 ***	10	本			
*** 単位当たり ***	1	本			
A=1 Nmax < 50 (バイプロハンマ施工) C=10 打込長 (m) E=1 豪雪割増 工種条件と同じ			B=5 H400型 D=2 クローラクレーン 油圧式 40~45t吊		
日当り施工本数 N=10本/日 土木一般世話役 10/N*1=10/10*1=1.000人 とび工 10/N*2=10/10*2=2.000人					
普通作業員 10/N=10/10*1=1.000人 バイプロハンマ杭打機運転 10/N=10/10=1.000日					

施工単価表

単第0-0064 表

STA02008

クローラクレーン 油圧式 40～45t吊

1 日 当り

機-20_バイブロハンマ杭打機運転
電動式 60kW

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
特殊運転手	1.00	人			RTPC00006
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	64.00	L			TTPC00013
バイブロハンマ(単体) 電動式・普通型 起振力461～480kN振動周波数17～21Hz	1.31	供用日			M0615
クローラクレーン 油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型・排3 40～45t吊	1.31	供用日			M1040553
諸雑費	1	一式			#91
*** 単位当たり ***	1	日			
A=4 電動式 60kW C=1 運転労務数量 (人/日) E=1.31 機械損料数量 (供用日/日) G=3 クレーン排出ガス対策型3次基準			B=2 クローラクレーン 油圧式 40～45t吊 D=64 軽油消費量 (L/日) F=1 バイブロハンマ普通型		

施工単価表

単第0-0065 表

10 本 当り

杭橋脚打込工 (杭基礎形式)
打込長 1.1m

STA02004
H400型

導杭打設

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	1.250	人			RTPC00009
とび工	2.500	人			RTPC00004
普通作業員	1.250	人			RTPC00002
機-20_バイプロハンマ杭打機運転 電動式 60kW クローラクレーン 油圧式 40~45t吊	1.250	日			STA02008 単第0-0064 表
諸雑費	20.000	%			#09 (労+機) × 率
*** 合計 ***	10	本			
*** 単位当たり ***	1	本			
A=1 Nmax < 50 (バイプロハンマ施工) C=11 打込長 (m) E=1 豪雪割増 工種条件と同じ			B=5 H400型 D=2 クローラクレーン 油圧式 40~45t吊		
日当り施工本数 N=8本/日 土木一般世話役 10/N*1=10/8*1=1.250人 とび工 10/N*2=10/8*2=2.500人					
普通作業員 10/N=10/8*1=1.250人 バイプロハンマ杭打機運転 10/N=10/8=1.250日					

施工単価表

単第0-0066 表

STA02005

10 本 当り

杭橋脚引抜工 (杭基礎形式)
引抜長 10m

導杭引抜

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.333	人			RTPC00009
とび工	0.667	人			RTPC00004
普通作業員	0.333	人			RTPC00002
機-20_バイブロハンマ杭打機運転 電動式 60kW クローラクレーン 油圧式 40~45t吊	0.333	日			STA02008 単第0-0064 表
諸雑費	20.000	%			#09 (労+機) × 率
*** 合計 ***	10	本			
*** 単位当たり ***	1	本			
A=10 引抜長 (m) C=1 豪雪割増 工種条件と同じ			B=2	クローラクレーン 油圧式 40~45t吊	
日当り施工本数 N=30本/日 土木一般世話役 10/N*1=10/30*1=0.333人 とび工 10/N*2=10/30*2=0.667人					
普通作業員 10/N=10/30*1=0.333人 バイブロハンマ杭打機運転 10/N=10/30=0.333日					

施工単価表

単第0-0067 表

STA02005

10 本 当り

杭橋脚引抜工 (杭基礎形式)
引抜長 1.1m

導杭引抜

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.385	人			RTPC00009
とび工	0.769	人			RTPC00004
普通作業員	0.385	人			RTPC00002
機-20_バイブロハンマ杭打機運転 電動式 60kW クローラクレーン 油圧式 40~45t吊	0.385	日			STA02008 単第0-0064 表
諸雑費	20.000	%			#09 (労+機) × 率
*** 合計 ***	10	本			
*** 単位当たり ***	1	本			
A=11 引抜長 (m) C=1 豪雪割増 工種条件と同じ			B=2	クローラクレーン 油圧式 40~45t吊	
日当り施工本数 N=26本/日 土木一般世話役 10/N*1=10/26*1=0.385人 とび工 10/N*2=10/26*2=0.769人					
普通作業員 10/N=10/26*1=0.385人 バイブロハンマ杭打機運転 10/N=10/26=0.385日					

施工単価表

単第0-0068 表

STA02004

H400型

10

本 当り

杭橋脚打込工 (杭基礎形式)
打込長 2.2m

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	2.000	人			RTPC00009
とび工	4.000	人			RTPC00004
普通作業員	2.000	人			RTPC00002
機-20_バイブロハンマ杭打機運転 電動式 90kW クローラクレーン 油圧式 40~45t吊	2.000	日			STA02008 単第0-0069 表
諸雑費	27.000	%			#09 (労+機) × 率
*** 合計 ***	10	本			
*** 単位当たり ***	1	本			
A=1 Nmax < 50 (バイブロハンマ施工) C=22 打込長 (m) E=1 豪雪割増 工種条件と同じ			B=5 H400型 D=2 クローラクレーン 油圧式 40~45t吊		
日当り施工本数 N=5本/日 土木一般世話役 10/N*1=10/5*1=2.000人 とび工 10/N*2=10/5*2=4.000人					
普通作業員 10/N=10/5*1=2.000人 バイブロハンマ杭打機運転 10/N=10/5=2.000日					

施工単価表

単第0-0069 表

1 日 当り

STA02008

クローラクレーン 油圧式 40～45t吊

機-20_バイブロハンマ杭打機運転
電動式 90kW

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
特殊運転手	1.00	人			RTPC00006
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	64.00	L			TTPC00013
バイブロハンマ(単体) 電動式・普通型 起振力667～725kN振動周波数17～21Hz	1.31	供用日			M0616
クローラクレーン 油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型・排3 40～45t吊	1.31	供用日			M1040553
諸雑費	1	一式			#91
*** 単位当たり ***	1	日			
A=5 電動式 90kW C=1 運転労務数量 (人/日) E=1.31 機械損料数量 (供用日/日) G=3 クレーン排出ガス対策型3次基準			B=2 クローラクレーン 油圧式 40～45t吊 D=64 軽油消費量 (L/日) F=1 バイブロハンマ普通型		

施工単価表

単第0-0070 表

10 本 当り

杭橋脚打込工 (杭基礎形式)
打込長 21.5 m

STA02004

H400型

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	2.000	人			RTPC00009
とび工	4.000	人			RTPC00004
普通作業員	2.000	人			RTPC00002
機-20_バイブロハンマ杭打機運転 電動式 90kW クローラクレーン 油圧式 40~45t吊	2.000	日			STA02008 単第0-0069 表
諸雑費	27.000	%			#09 (労+機) × 率
*** 合計 ***	10	本			
*** 単位当たり ***	1	本			
A=1 Nmax < 50 (バイブロハンマ施工) C=21.5 打込長 (m) E=1 豪雪割増 工種条件と同じ			B=5 H400型 D=2 クローラクレーン 油圧式 40~45t吊		
日当り施工本数 N=5本/日 土木一般世話役 10/N*1=10/5*1=2.000人 とび工 10/N*2=10/5*2=4.000人					
普通作業員 10/N=10/5*1=2.000人 バイブロハンマ杭打機運転 10/N=10/5=2.000日					

施工単価表

単第0-0071 表

V0502

1 式 当り

見積

土留材料費

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
鋼矢板3型賃料 1回使用 供用日数90日	3	t			S0850 単第0-0072 表
土留材 L-100×100×10	0.2	t			W0001
土留材 FB-90×12×900	0.05	t			W0001
土留材 30BL	6	個			W0001
孔明 (φ24.5) 加工費	30	箇所			W0001
加工費 FB切断	6	箇所			W0001
加工費 L100切断	18	箇所			W0001
*** 単位当たり ***	1	一式			

施工単価表

単第0-0072 表

1 t 当り

鋼矢板3型賃料
1回使用

S0850
供用日数90日

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
鋼矢板賃料	1.000	t			E0001
諸雑費	1	一式			#91
*** 単位当たり ***	1	t			
A=2 鋼矢板(3型) C=1 使用回数(回)			B=90 D=1	供用日数(賃料期間)(日) 補助工法無し	
供用賃料 = 供用賃料(補正) = 供用賃料 < 供用賃料(補正) より 供用賃料 を採用					
修理費及び損耗費 = (仮設材賃料計) =					
仮設材購入価格 = (仮設材賃料限度額) =					
(仮設材賃料計) < (仮設材賃料限度額) より 仮設材賃料 = 仮設材賃料計					

施工単価表

単第0-0073 表

S1020

10 t 当り

上部工撤去工
ラフテレーンクレーン 油圧伸縮ジブ型25t吊

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
橋りょう世話役	0.340	人			RTPC00021 9
橋りょう特殊工	1.000	人			RTPC00020 9
溶接工	0.130	人			RTPC00019 9
普通作業員	0.170	人			RTPC00002 9
ラフテレーンクレーン [油圧伸縮ジブ] 賃料 25 t 吊	0.290	日			KTPC00014 長期割引適用外
諸雑費	5	%			#09
*** 合計 ***	10	t			
*** 単位当たり ***	1	t			
A=2 撤去			B=1	ラフテレーンクレーン 油圧伸縮ジブ型25t吊	

施工単価表

単第0-0074 表

S1022

100 m2 当り

覆工板撤去工
ラフテレーンクレーン 油圧伸縮ジブ型25t吊

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.270	人			RTPC00009
とび工	0.800	人			RTPC00004
普通作業員	0.120	人			RTPC00002
ラフテレーンクレーン [油圧伸縮ジブ] 賃料 25t吊	0.210	日			KTPC00014
諸雑費	2	%			長期割引適用外 #09
*** 合計 ***	100	m2			
*** 単位当たり ***	1	m2			
A=2 撤去			B=1		ラフテレーンクレーン 油圧伸縮ジブ型25t吊

施工単価表

単第0-0075 表

S1024

100 m 当り

高欄撤去工
単管パイプ型

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.600	人			RTPC00009
普通作業員	2.100	人			RTPC00002
諸雑費	1	一式			#91
*** 合計 ***	100	m			
*** 単位当たり ***	1	m			
A=2 単管パイプ型			B=2 撤去		

施工単価表

単第0-0076 表

S1030

10 t 当り

杭橋脚撤去工 (杭基礎)
CC油圧駆動式ウインチ型40-45t吊

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
橋りょう世話役	0.740	人			RTPC00021 9
橋りょう特殊工	1.900	人			RTPC00020 9
溶接工	0.520	人			RTPC00019 9
普通作業員	0.270	人			RTPC00002 9
機-18_クローラクレーン運転 油圧駆動ウインチ・ラチスジブ型40~45t吊 排出ガス対策型3次基準	0.850	日			S9069 単第0-0061 表
諸雑費	8	%			#09
*** 合計 ***	10	t			
*** 単位当たり ***	1	t			
A=2 撤去			B=1	CC油圧駆動式ウインチ型40-45t吊	

施工単価表

単第0-0077 表

STA02005

10 本 当り

杭橋脚引抜工 (杭基礎形式)
引抜長 2.2m

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.588	人			RTPC00009
とび工	1.176	人			RTPC00004
普通作業員	0.588	人			RTPC00002
機-20_バイブロハンマ杭打機運転 電動式 60kW クローラクレーン 油圧式 40~45t吊	0.588	日			STA02008 単第0-0064 表
諸雑費	20.000	%			#09 (労+機) × 率
*** 合計 ***	10	本			
*** 単位当たり ***	1	本			
A=22 引抜長 (m) C=1 豪雪割増 工種条件と同じ			B=2	クローラクレーン 油圧式 40~45t吊	
日当り施工本数 N=17本/日 土木一般世話役 10/N*1=10/17*1=0.588人 とび工 10/N*2=10/17*2=1.176人					
普通作業員 10/N=10/17*1=0.588人 バイブロハンマ杭打機運転 10/N=10/17=0.588日					

施工単価表

単第0-0078 表

120 m 当り

汚濁防止膜設置

S5852
4-7, 4-9物揚場

漁港工事基準書5-4-3

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
汚濁防止膜設置 陸上クレーン込み	120.0	m			TL290 市場単価
*** 合計 ***	120	m			
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1 設置					

施工単価表

単第0-0079 表

120 m 当り

汚濁防止膜撤去

S5852
4-7, 4-9物揚場

漁港工事基準書5-4-3

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
汚濁防止膜撤去 陸上クレーン込み	120.0	m			TL292 市場単価
*** 合計 ***	120	m			
*** 単位当たり ***	1	m			
A=2 撤去					

施工単価表

単第0-0080 表

汚濁防止膜レンタル料
単独フロート (#300)

S5850
使用日数 5日 4-7, 4-9物揚場

漁港工事基準書5-4-3 基本+使用日数 1

スパン 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
汚濁防止膜レンタル料	1	スパン			
*** 単位当たり ***	1	スパン			
A=1 単独フロート C=131360 汚濁防止膜レンタル料 (1スパン当り)			B=5 使用日数		

施工単価表

単第0-0081 表

1 式 当り

仮設材等(鋼矢板, H鋼, 覆工板, 敷鉄板等)運搬 S1000007
 運搬距離 10km 製品長 12m以内

敷鉄板

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
基本運賃 運搬距離 10km 製品長 12m以内 運搬質量 31t	1.000	一式			S1000009 単第0-0082 表
往復					+00
積込み, 取卸しに要する費用	1.000	一式			S1000009 単第0-0083 表
*** 単位当たり ***	1	一式			
A=10 運搬距離(km) C=1 - E=31 運搬質量(t)			B=1 12m以内 D=1 - F=1 -		
H=1 - L=1 基地積込み・取卸し, 現場積込み・取卸し			J=1 -		

施工単価表

単第0-0082 表

S1000009

製品長 12m以内 運搬質量 31t

1 式 当り

基本運賃
運搬距離 10km

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
基本運賃	1.000	一式			JU001
t当り基本運賃	31.000	t			E0001
*** 単位当たり ***	1	一式			
A=1 基本運賃 C=1 12m以内			B=10 運搬距離(km) D=31 運搬質量(t)		

施工単価表

単第0-0083 表

1 式 当り

積み込み, 取卸しに要する費用

S1000009

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
仮設材積み込み費 (基地)	31.000	t			KR00E006
仮設材取卸し費 (現場)	31.000	t			KR00E009
仮設材積み込み費 (現場)	31.000	t			KR00E008
仮設材取卸し費 (基地)	31.000	t			KR00E007
*** 単位当たり ***	1	一式			
A=5 K=1 積み込み, 取卸しに要する費用 基地積み込み・取卸し, 現場積み込み・取卸し			D=31	運搬質量(t)	

施工単価表

単第0-0084 表

1 式 当り

仮設材等(鋼矢板, H鋼, 覆工板, 敷鉄板等)運搬 S1000007
 運搬距離 10km 製品長 15m超

仮棧橋

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
基本運賃 運搬距離 10km 製品長 15m超 運搬質量 99t	1.000	一式			S1000009 単第0-0085 表
往復					+00
積込み, 取卸しに要する費用	1.000	一式			S1000009 単第0-0086 表
*** 単位当たり ***	1	一式			
A=10 運搬距離(km) C=1 - E=99 運搬質量(t)			B=3 15m超 D=1 - F=1 -		
H=1 - L=1 基地積込み・取卸し, 現場積込み・取卸し			J=1 -		

施工単価表

単第0-0086 表

1 式 当り

積み込み, 取卸しに要する費用

S1000009

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
仮設材積み込み費 (基地)	99.000	t			KR00E006
仮設材取卸し費 (現場)	99.000	t			KR00E009
仮設材積み込み費 (現場)	99.000	t			KR00E008
仮設材取卸し費 (基地)	99.000	t			KR00E007
*** 単位当たり ***	1	一式			
A=5 K=1 積み込み, 取卸しに要する費用 基地積み込み・取卸し, 現場積み込み・取卸し			D=99	運搬質量(t)	

施工単価表

単第0-0087 表

1 日 当り

安全監視船運転

S9740

FRP D 180PS型 10.0t 132kW

就業8時間

4-7, 4-9物揚場

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
重油 A重油 1種2号	3.7	10L			T0205 37/10
高級船員	1.20	人			R0260 1*1.2
普通船員	1.20	人			R0270 1*1.2
交通船 FRP製 D180PS型10.0GT	1	日			M4429 運転1日当り損料
損料(供用)	1.65	日			
*** 単位当たり ***	1	日			
A=1 運転1日(就業8時間)			B=1	FRP D 180PS型 10.0t 132kW	

数量計算書

設計数量集計表

工種	種別	細別	規格	単位	数量	摘要
本體工(鋼矢板式)				式	1	
	鋼矢板工			式	1	
		鋼矢板	SP-10H型, 杭長11.0m, 重防食被覆面積A=1.26㎡/枚	枚	63	単位質量 0.086t/m W=0.95t/枚
		鋼矢板荷卸	オントラック	枚	63	
		鋼矢板運搬	陸上運搬	枚	63	
		鋼矢板打込	SP-10H, バイプロハンマ単独・陸上施工, 打込長9m以下	枚	63	
		腹起し	SS400 [-125×65×6×8, 陸上施工	m	106	
		中詰コンクリート	水中コンクリート	m ³	34	
	控工			式	1	
		控杭	H-300×300×10×15, 杭長10.0m	本	6	単位質量 0.093t/m W=0.93t/本
		鋼矢板荷卸	オントラック	本	6	
		鋼矢板運搬	陸上運搬	本	6	
		控杭	H型鋼, バイプロハンマ単独・陸上施工, 打込長9m以下	本	3	
		控杭	H型鋼, バイプロハンマ単独・陸上施工, 打込長12m以下	本	3	
		控腹起し	SS400 [-125×65×6×8, 陸上施工	m	11	
		タイロッド	φ25, 取付幅 W=1.3m	組	2	
		タイロッド	φ25, 取付幅 W=2.0m	組	2	

設計数量集計表

工種	種別	細別	規格	単位	数量	摘要
		タイロッド	φ25, 取付幅 W=4.1m	組	12	
上部工				式	1	
	上部コンクリート工			式	1	
		鉄筋	鋼矢板式, 陸上施工, D13	kg	400	
		鉄筋	鋼矢板式, 陸上施工, D16	kg	767	
		型枠	鋼製型枠組立組外(鋼矢板式), 陸上施工	m ²	146	
		伸縮目地		m ²	4	
		コンクリート	陸上コンクリート打設, ポンプ車打設, σ _{ck} =24N/mm ²	m ³	35	
		支保工	支保組立組外(鋼矢板式), 陸上施工	m	56	
付属工				式	1	
	電気防食工			式	1	
		床掘り	土砂	m ³	7	4-9物揚場のみ
		取付金具製作		組	21	
		取付金具取付		組	21	
		陽極取付	アルミニウム合金陽極, 1.0A-50年型, 陸上施工	個	21	
		電位測定装置取付		個	2	

設計数量集計表

工種	種別	細別	規格	単位	数量	摘要
	付属設備工			式	1	
		係船環	SUS材 φ 25, 環径200mm	個	7	
土工				式	1	
	土工			式	1	
		掘削	土砂, 水中掘削	m3	48	
		路体(築堤)盛土	B<2.5, 購入土	m3	93	
	残土処理工			式	1	
		土砂等運搬		m3	55	
		残土等処分		m3	55	
構造物撤去工				式	1	
	取壊し工			式	1	
		コンクリート取壊し	鉄筋構造物, 機械施工	m3	68	
	撤去工			式	1	
		係船環撤去		環	7	
		立入防止柵撤去		式	1	
		既設矢板 切断・撤去	ガス切断, 軽量鋼矢板 LSP II-5, 撤去長 L=0.6m	m	23	
		既設矢板 切断・撤去	ガス切断, 軽量鋼矢板 KL II, 撤去長 L=1.1m	m	25	

設計数量集計表

工種	種別	細別	規格	単位	数量	摘要
	撤去工	既設矢板引抜	軽量鋼矢板 LSPⅡ, ハイプロハンマ(単独)鋼矢板引抜陸上, 引抜長4m以下	枚	5	矢板長3.0m
		既設矢板引抜	軽量鋼矢板 KLⅡ, ハイプロハンマ(単独)鋼矢板引抜陸上, 引抜長4m以下	枚	15	矢板長5.0m
		既設矢板引抜	コンクリート矢板, ハイプロハンマ(単独)鋼矢板引抜陸上, 引抜長2m以下	枚	2	矢板長2.0m ※鋼矢板引抜歩掛準用
	締切工			式	1	
		軽量鋼矢板	軽量鋼矢板 L=3.0m, 購入材(存置)	枚	12	単位質量 0.0148t/m W=0.044t/枚
		鋼矢板荷卸	オントラック	枚	12	
		鋼矢板運搬	陸上運搬	枚	12	
		鋼矢板打込	バイプロハンマ単独・陸上施工, 打込長4m以下	枚	12	
	運搬処理工			式	1	
		殻運搬	コンクリート取壊し(鉄筋コンクリート)	m3	69	
		殻処理	コンクリート殻(鉄筋)	t	171	
仮設工				式	1	
	仮棧橋工			式	1	
	仮設道路工			式	1	
		仮設道路盛土	設置・撤去・処分	m3	200	
		敷鉄板	設置・撤去, 22×1524×3048	枚	39	
	仮設道路工	大型土のう	設置・撤去, 耐候性	袋	54	

本体工(鋼矢板式)

工種数量総括表

工種	種別	細別	規格	単位	数量	摘要
本體工(鋼矢板式)				式	1	
	鋼矢板工			式	1	
		鋼矢板	SP-10H型, 杭長11.0m, 重防食被覆面積A=1.26㎡/枚	枚	63.0	単位質量 0.086t/m W=0.95t/枚
		鋼矢板荷卸	オントラック	枚	63.0	
		鋼矢板運搬	陸上運搬	枚	63.0	
		鋼矢板打込	SP-10H, バイプロハンマ単独・陸上施工, 打込長9m以下	枚	63.0	
		腹起し	SS400 [-125×65×6×8, 陸上施工	m	106.2	
		中詰コンクリート	水中コンクリート	m ³	34.1	
	控工			式	1	
		控杭	H-300×300×10×15, 杭長10.0m	本	6.0	単位質量 0.093t/m W=0.93t/本
		鋼矢板荷卸	オントラック	本	6.0	
		鋼矢板運搬	陸上運搬	本	6.0	
		控杭	H型鋼, バイプロハンマ単独・陸上施工, 打込長9m以下	本	3.0	
		控杭	H型鋼, バイプロハンマ単独・陸上施工, 打込長12m以下	本	3.0	
		控腹起し	SS400 [-125×65×6×8, 陸上施工	m	11.0	
		タイロッド	φ25, 取付幅 W=1.3m	組	2.0	
		タイロッド	φ25, 取付幅 W=2.0m	組	2.0	

一般計算書

種 別：鋼矢板工
 ブロック：鋼矢板工
 区 分：

細別／規格	算 式 / 図	数 量
鋼矢板 SP-10H型, 杭長11.0m, 重防食被覆面積A=1.26㎡/枚	鋼矢板配置図より 【標準部】 $N1 = 4.0 + 25.0 + 3.0 + 27.0 = 59.0$ 枚 【異形部】 (異形部①) $N2 = 1.0$ 枚 (異形部②) $N3 = 1.0$ 枚 (異形部③) $N4 = 1.0$ 枚 (異形部④) $N5 = 1.0$ 枚 $\Sigma N = 59.0 + 1.0 + 1.0 + 1.0 + 1.0 = 63.0$ 枚	63.0 枚
鋼矢板荷卸 オントラック		63.0 枚
鋼矢板運搬 陸上運搬		63.0 枚
鋼矢板打込 SP-10H, バイブロハンマ単独・陸上施工, 打込長9m以下		63.0 枚
腹起し SS400 [-125×65×6×8, 陸上施工	鋼矢板配置図より $L = (4.00 + 22.00 + 3.50 + 23.60) \times 2 = 106.20$ m	106.2 m

一般計算書

種 別：鋼矢板工
 ブロック：鋼矢板工
 区 分：

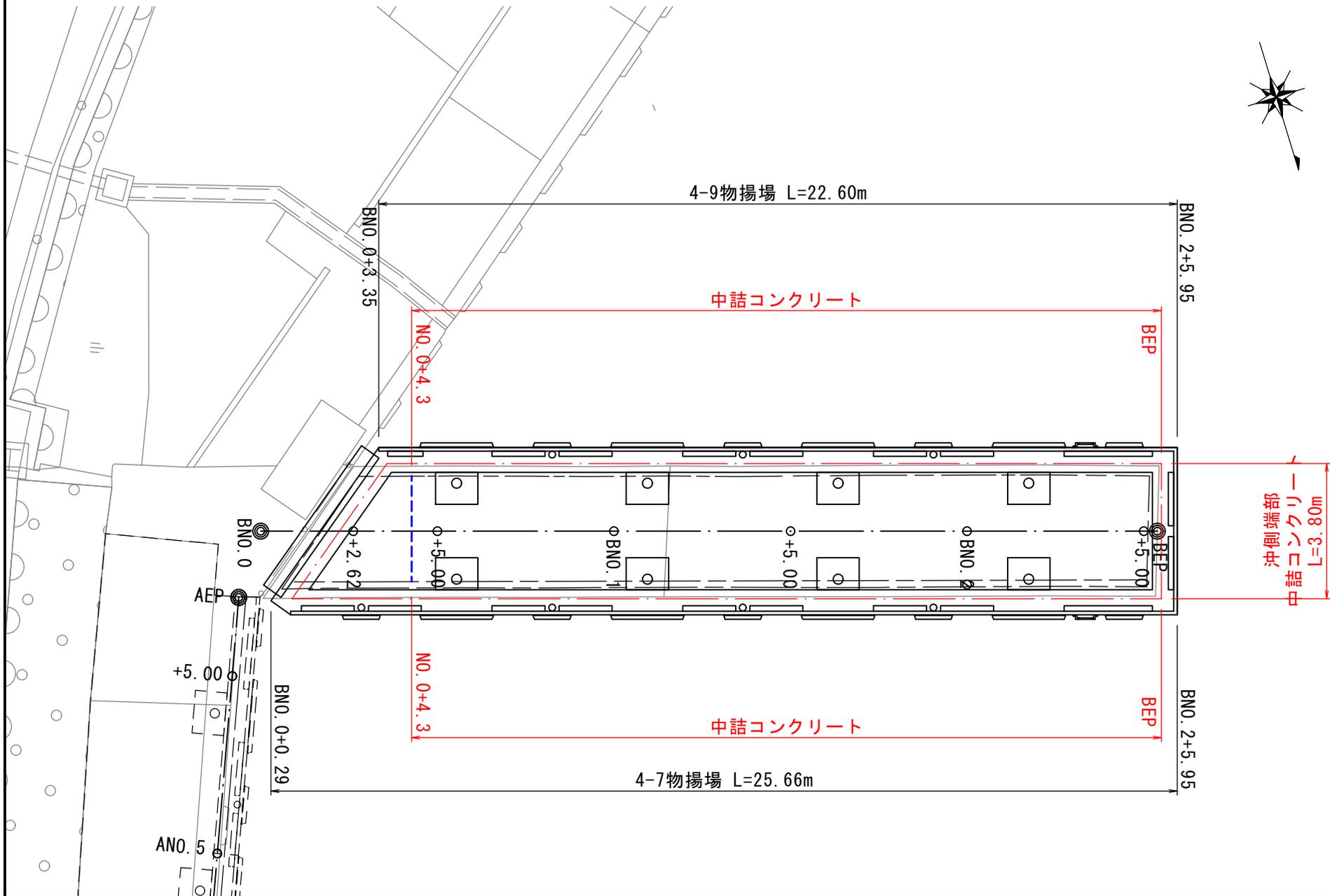
細別／規格	算 式 / 図	数 量
中詰コンクリート 水中コンクリート	<p>平均断面体積計算表より</p> <p>【4-7物揚場】 $V1 = 17.8\text{m}^3$</p> <p>【4-9物揚場】 $V2 = 11.5\text{m}^3$</p> <p>延長根拠図, 下図より</p> <p>【沖側端部】 $L = 3.80\text{m}$ $V3 = 1.27 \times 3.80 = 4.826\text{m}^3$</p> <p>$\Sigma V = 17.8 + 11.5 + 4.826 = 34.126\text{m}^3$</p>	<p>34.1 m³</p>

平均断面体積計算表

種 別：鋼矢板工
 ブロック：鋼矢板工
 区 分：
 細 別：中詰コンクリート
 規 格： $\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$

測 点	距 離(m)	4-7物揚場			4-9物揚場			摘 要
		断面積(m ²)	平均断面積(m ²)	体 積(m ³)	断面積(m ²)	平均断面積(m ²)	体 積(m ³)	
BNO. 0+4.3	—	0.55	—	—	0.00	—	—	
BNO. 0+5.0	0.7	0.67	0.61	0.4	0.12	0.06	0.0	
BNO. 1	5.0	0.72	0.70	3.5	0.28	0.20	1.0	
BNO. 1+5.0	5.0	0.89	0.81	4.1	0.54	0.41	2.1	
BNO. 2	5.0	0.97	0.93	4.7	0.83	0.69	3.5	
BNO. 2+5.0	5.0	0.89	0.93	4.7	0.95	0.89	4.5	
BNO. 2+5.4	0.4	0.89	0.89	0.4	0.95	0.95	0.4	
小 計	21.1			17.8			11.5	
合 計	21.1			17.8			11.5	

中詰コンクリート延長根拠図 S=1:150



4-9物揚場 L=22.60m

中詰コンクリート

NO.0+4.3

BEP

BNO.2+5.95

沖端部
中詰コンクリート
m08.3=1

BNO.0

AEP

+2.62

+5.00

BNO.1

+5.00

BNO.2

+5.00

BEP

+5.00

BNO.0+0.29

NO.0+4.3

BEP

BNO.2+5.95

4-7物揚場 L=25.66m

ANO.5

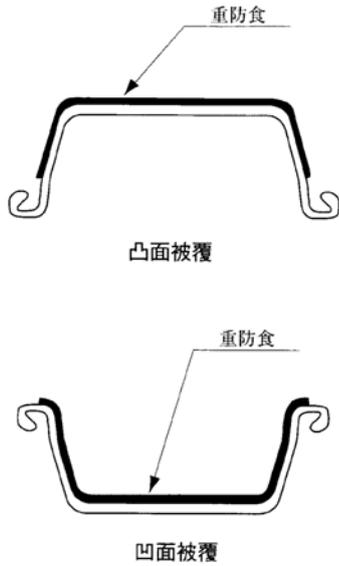


図-3.0.3 重防食鋼矢板の被覆範囲

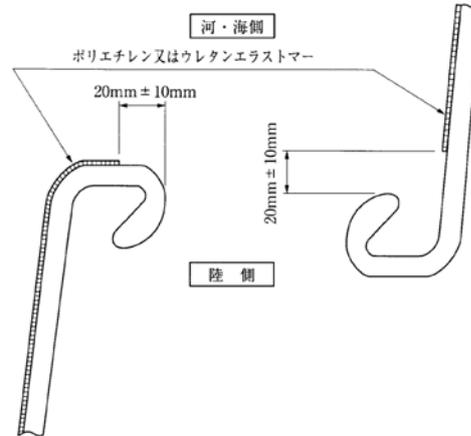


図-3.0.4 重防食鋼矢板の被覆範囲

表-3.0.1 重防食鋼矢板の被覆面積

型式	1枚当りの重防食被覆面積 (m ² /m/枚)		
	凸面被覆	凹面被覆	平均値
II _w	0.65	0.77	0.71
III _w	0.72	0.84	0.78
IV _w	0.75	0.87	0.81
V _L	0.66	0.76	0.71
VI _L	0.70	0.80	0.75
4-7・4-9 4-5	10H 25H	1.05 1.20	— —

4-7・4-9
4-5

【4-7・4-9】
被覆長 L=1.20m
被覆面積 A=1.20×1.05=1.26m²/枚

【4-5】
被覆長 L=1.28m
被覆面積 A=1.28×1.20=1.54m²/枚

(※4-7・4-9は凹面への被覆であるが、参考数量として凸面被覆面積により算出している。)

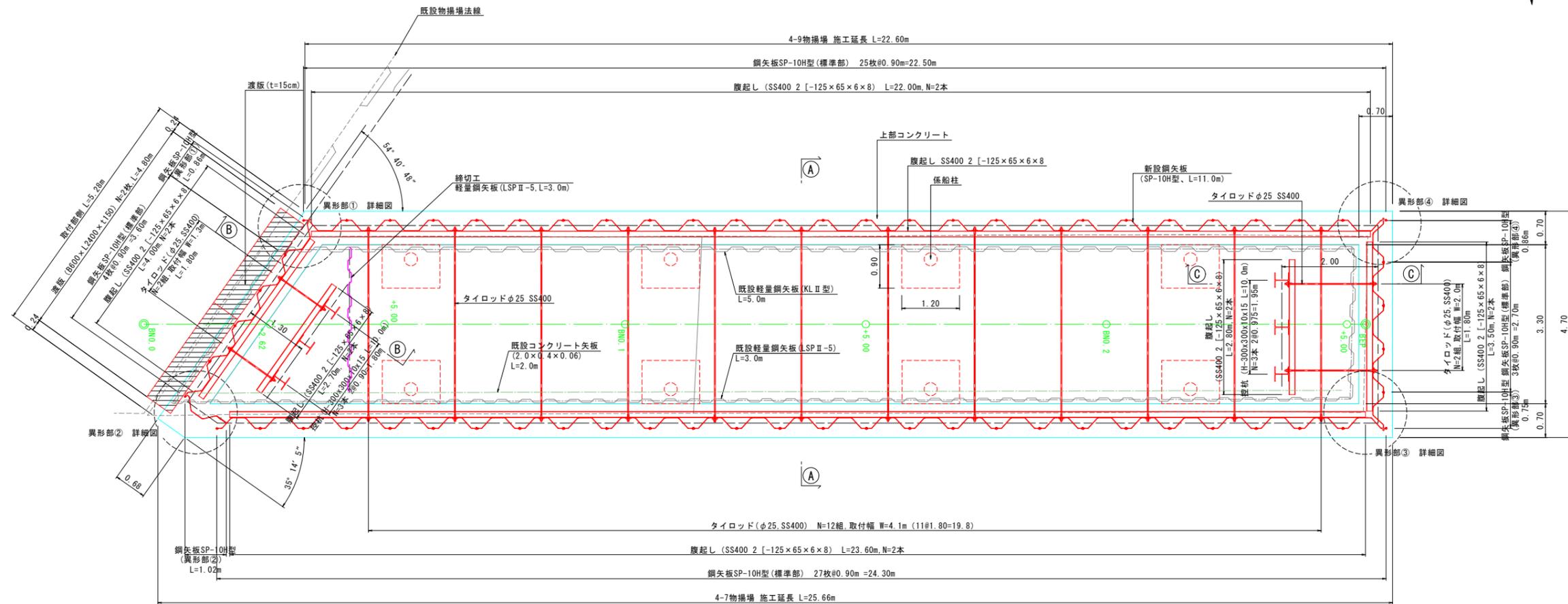
一般計算書

種 別：控工
 ブロック：控工
 区 分：

細別／規格	算 式 / 図	数 量
控杭 H-300×300×10×15, 杭長 10.0m	鋼矢板配置図より $N = 3.0 + 3.0 = 6.0$ 本	6.0 本
鋼矢板荷卸 オントラック		6.0 本
鋼矢板運搬 陸上運搬		6.0 本
控杭 H型鋼, バイブロハンマ単独・陸上施工, 打込長9m以下	陸側端部	3.0 本
控杭 H型鋼, バイブロハンマ単独・陸上施工, 打込長12m以下	沖側端部	3.0 本
控腹起し SS400 [-125×65×6×8, 陸上施工	鋼矢板配置図より $L = (2.70 + 2.80) \times 2 = 11.00$ m $W = 0.013t/m \times 11.00 = 0.14$ t	11.0 m
タイロッド φ 25, 取付幅 W=1.3m	鋼矢板配置図より	2.0 組
タイロッド φ 25, 取付幅 W=2.0m	鋼矢板配置図より	2.0 組
タイロッド φ 25, 取付幅 W=4.1m	鋼矢板配置図より	12.0 組

鋼矢板配置図 (4-7・4-9 物揚場)

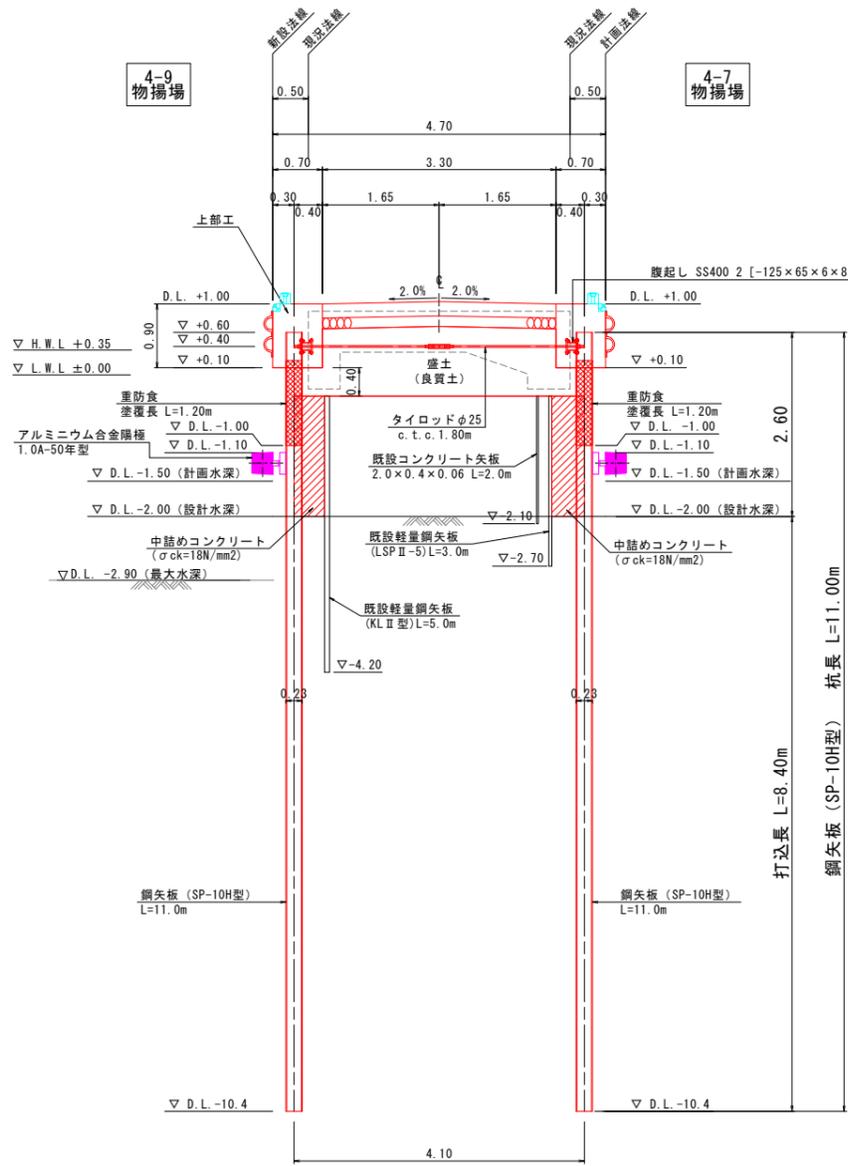
S=1:50(A1) , S=1:100(A3)



※陸側端部、沖側端部については矢板規格の詳細が不明であるため、4-9物揚場に準じて軽量鋼矢板(KL II型)により作図している。
また既設矢板位置、延長については推定であるため、現地状況と相違のある場合又は施工に支障のある場合等は監督員と協議の上設計変更を行うこと。

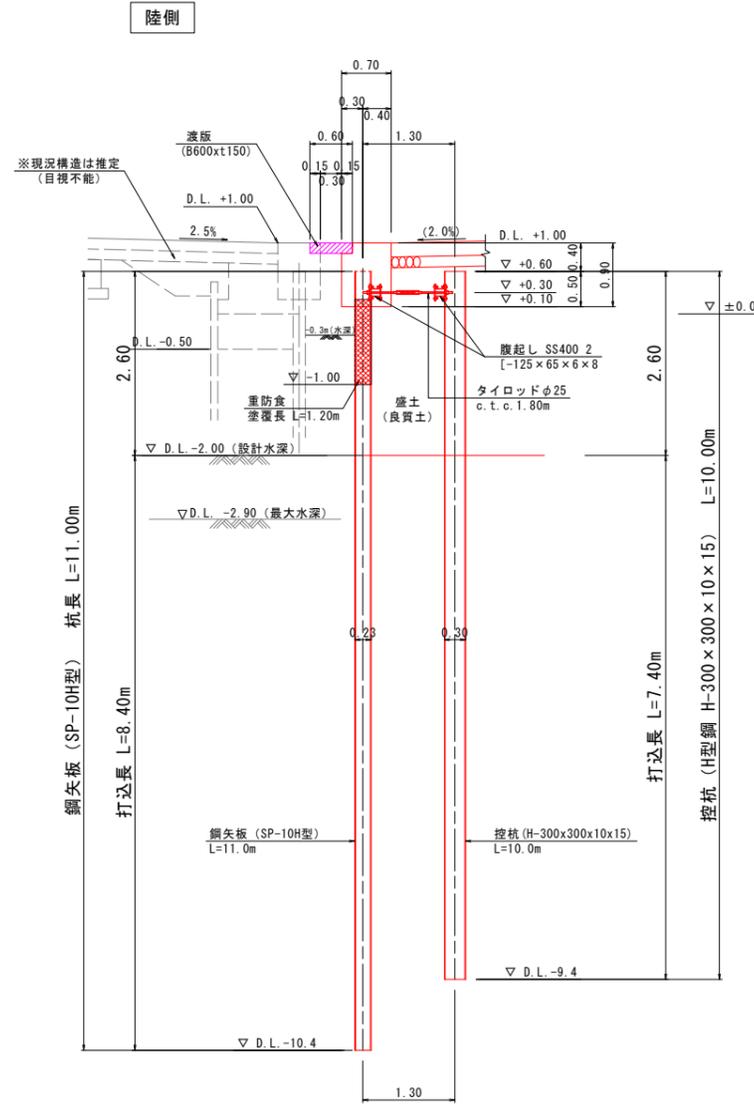
図面番号	第 26 枚内 7 号
図面名称	管生漁港機能保全工事に伴う 測量調査設計業務委託 鋼矢板配置図 (4-7・4-9 物揚場)
縮 尺	S = 1:50
製図年月日	
写図年月日	
米子市 経済部 農林水産振興局 農林課	

A-A断面図



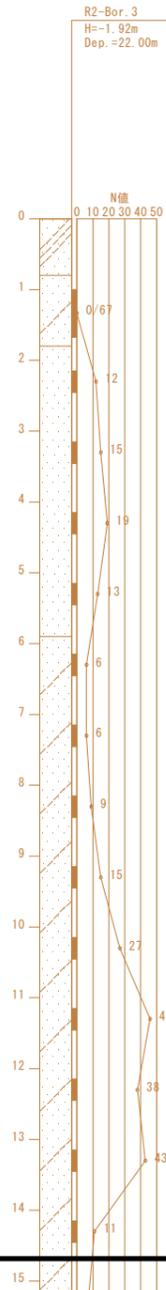
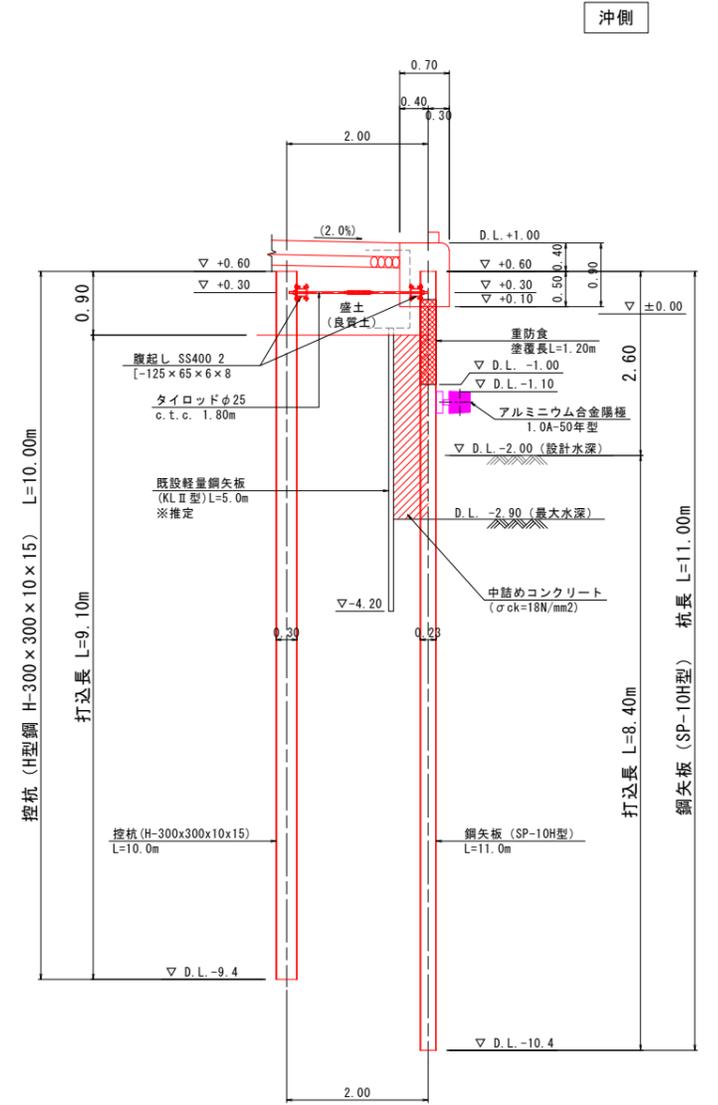
B-B断面図

(陸側端部)



C-C断面図

(沖側端部)



※標高についてはC.D.L値を示す。
平成20年度 釜生漁港基準位 C.D.L = ±0.000
東京湾平均海面 TP = +0.041

【TP】	【DL】
SBM. 1 (KBM)	
(H20)釜生漁港西防波堤測量調査設計業務委託	
H=2.971 H=3.012	
東京湾平均海面	釜生漁港基準位
TP=0.000	DL=±0.000
	+0.041

※陸側の現況構造は目視確認ができないため、想定断面としている。

※沖側端部の既設矢板については詳細が不明なため、4-9物揚場に準じて作図している。
ただし既設矢板の状態が悪く施工に支障があるなどの場合は、監督員と協議のうえ
切断撤去または引抜撤去を行い、良質土にて埋め戻しを行うこと。

図面番号	第 26 枚内 8 号
図面名称	釜生漁港機能保全工事に伴う 測量調査設計業務委託 鋼矢板標準施工断面図 (4-7・4-9 物揚場)
縮 尺	S = 1:50
製図年月日	
写図年月日	
米子市 経済部 農林水産振興局 農林課	

4-7・4-9物揚場 腹起し数量表 (参考)

(10m当たり計上)

名 称	規 格	数 量						質 量		摘 要
		単位	1箇所当り 数量	設置箇所数	使用数量 n	1箇所当り 面積(m ²) A	面積(m ²) A×n	単位質量	質 量	
腹起し	[-125×65×6×8	m	10.0	2.0	20.0			13.4 kg/m	268.0 kg	
プレート	①PL-160×230×16	枚	2	5.5	11	0.037	0.405	125.6 kg/m ²	50.8 kg	矢板凹部(@1.8)
	②PL-160×230×16	枚	1	5.5	6	0.037	0.202	125.6 kg/m ²	25.4 kg	タイロッド部(@1.8)
	③PL-50×230×16	枚	2	5.5	11	0.0115	0.127	125.6 kg/m ²	15.9 kg	タイロッド部(@1.8)
	④PL-300×230×12	枚	2	1.0	2	0.069	0.138	94.2 kg/m ²	13.0 kg	腹起し接続部(@10.0)
	⑤PL-280×70×9	枚	2	1.0	2	0.020	0.039	70.7 kg/m ²	2.8 kg	腹起し接続部(@10.0)
	小 計	枚			32		0.911		107.9 kg	
ボルト・ナット	M20×190	組	4	5.5	22					矢板凹部(@1.8)
	M20×50	組	4	5.5	22					タイロッド部(@1.8)
	M20×60	組	4	5.5	22					タイロッド部(@1.8)
	M16×50	組	8	1.0	8					腹起し接続部(@10.0)
	M24×65	組	16	1.0	16					腹起し接続部(@10.0)
	小 計				90					

※本数量表は腹起し部材長を10mとした場合の参考数量である。
 施工の際に腹起し材長を変更する場合は、適宜数量変更を行うこと。

上部工

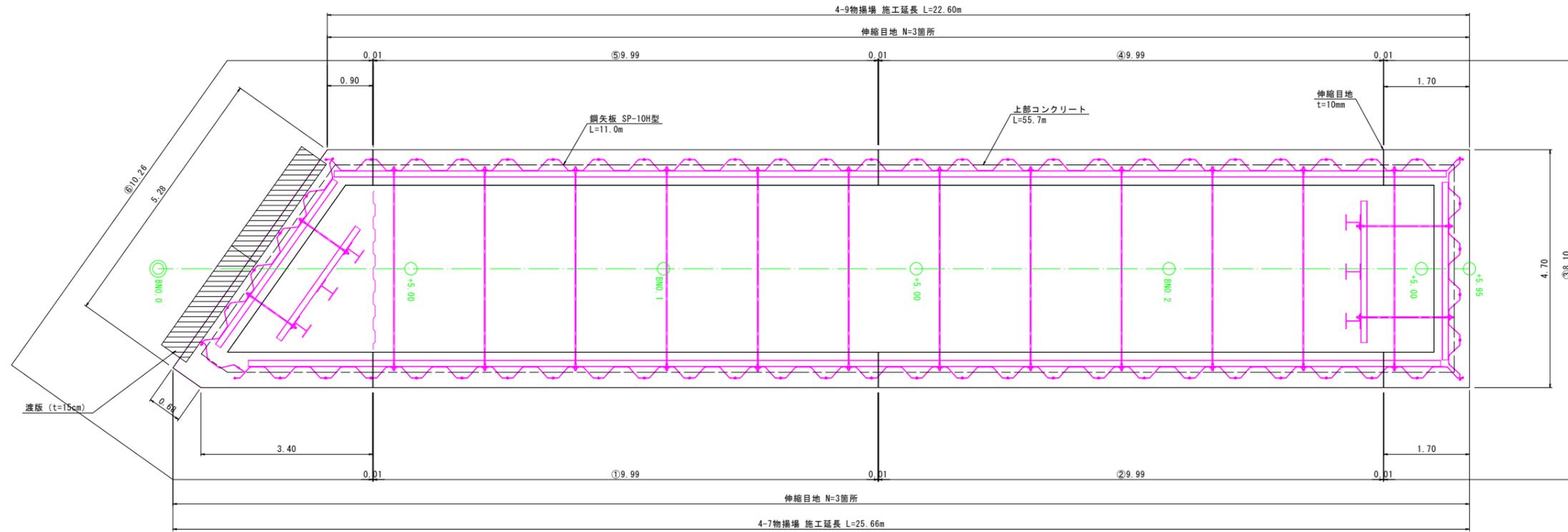
一般計算書

種 別：上部コンクリート工
 ブロック：上部コンクリート工
 区 分：

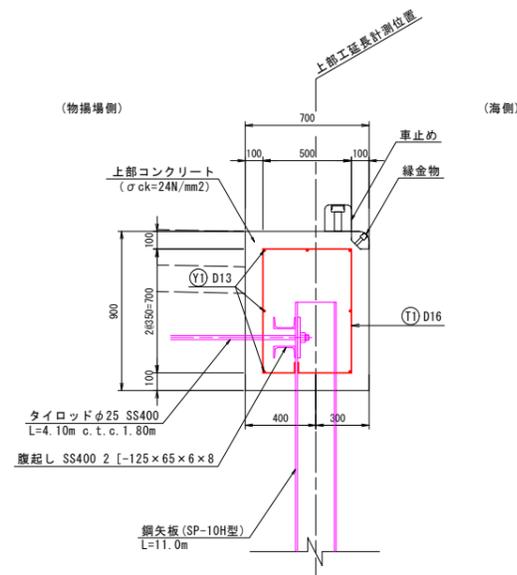
細別／規格	算 式 / 図	数 量
鉄筋 鋼矢板式, 陸上施工, D13	上部工配筋図(4)より $W = 69.6 \times 4\text{箇所} + 56.4 \times 1\text{箇所} + 65.3 \times 1\text{箇所}$ $= 400.10\text{kg}$	400.1 kg
鉄筋 鋼矢板式, 陸上施工, D16	上部工配筋図(4)より $W = 133.1 \times 4\text{箇所} + 113.6 \times 1\text{箇所} + 121.3 \times 1\text{箇所}$ $= 767.30\text{kg}$	767.3 kg
型枠 鋼製型枠組立組外(鋼矢板式), 陸上施工	上部工配筋図(1)より $L = 5.3 + 22.6 + 4.7 + 25.7 = 58.30\text{m}$ <p>【側面】 $A1 = 0.900 \times 58.30 \times 2 = 104.94\text{m}^2$ </p> <p>【下面】 $A2 = 0.700 \times 58.30 = 40.81\text{m}^2$ </p> $\Sigma A = 104.94 + 40.81 = 145.75\text{m}^2$	145.8 m ²
伸縮目地	上部工配筋図(1)より $A = 0.900 \times 0.700 \times 6\text{箇所} = 3.78\text{m}^2$	3.8 m ²
コンクリート 陸上コンクリート打設, ポンプ車打設, $\sigma_{ck}=24\text{N/mm}^2$	上部工配筋図(1)より $L = 55.7\text{m}$ $V = 0.900 \times 0.700 \times 55.7 = 35.09\text{m}^3$	35.1 m ³
支保工 支保組立組外(鋼矢板式), 陸上施工	上部工配筋図(1)より $L = 55.7\text{m}$	55.7 m

上部工配筋図(1) (4-7・4-9 物揚場)

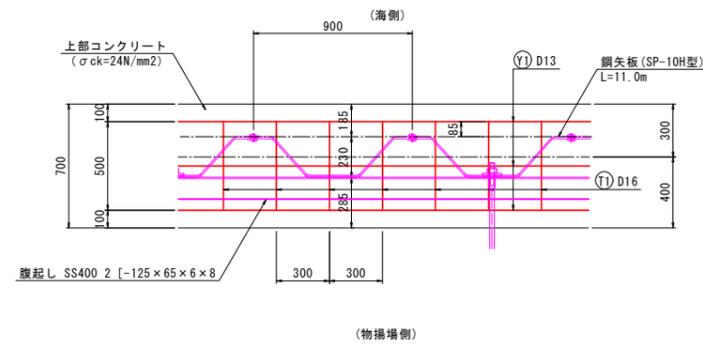
上部工割付図 S=1:50 (A1), S=1:100 (A3)



標準断面図 S=1:20 (A1), S=1:40 (A3)



標準配置平面図 S=1:20 (A1), S=1:40 (A3)



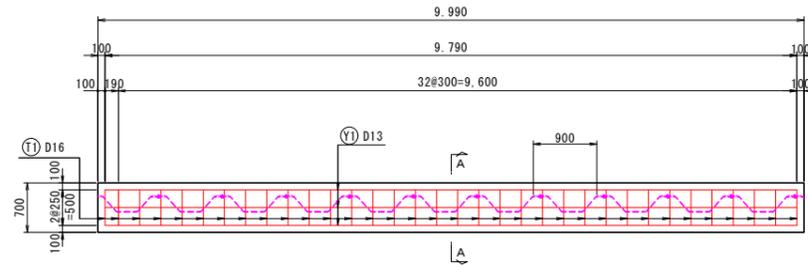
図面番号	第 26 枚内 14 号
図面名称	皆生漁港機能保全工事に伴う 測量調査設計業務委託 上部工配筋図(1) (4-7・4-9 物揚場)
縮 尺	図 示
製図年月日	
写図年月日	
米子市 経済部 農林水産振興局 農林課	

①, ②, ④, ⑤配筋図

(※矢板配置は①による)

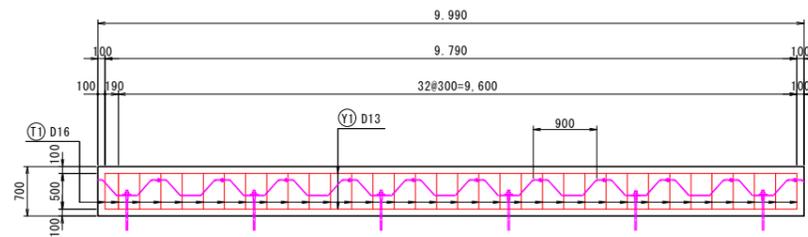
平面図

B - B



平面図

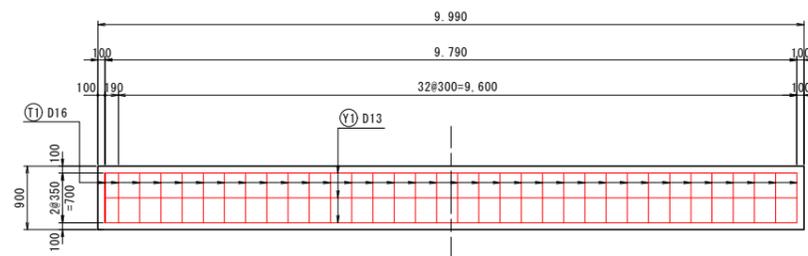
C - C



正面図

D - D

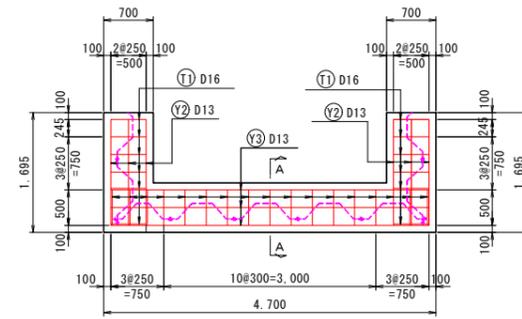
E - E



③配筋図

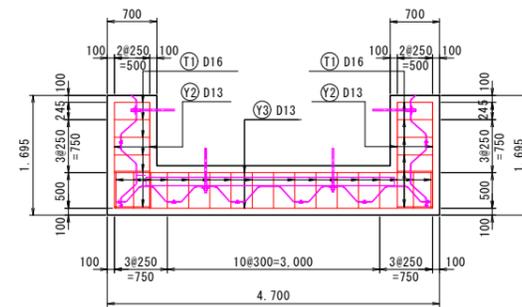
平面図

B - B



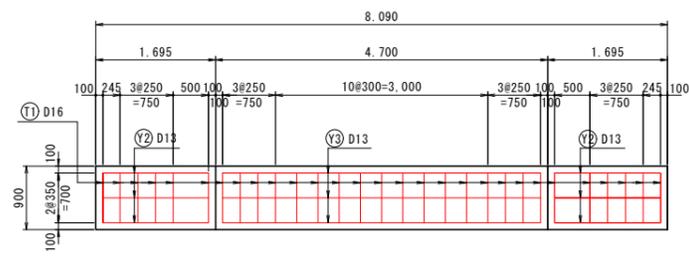
平面図

C - C



正面展開図

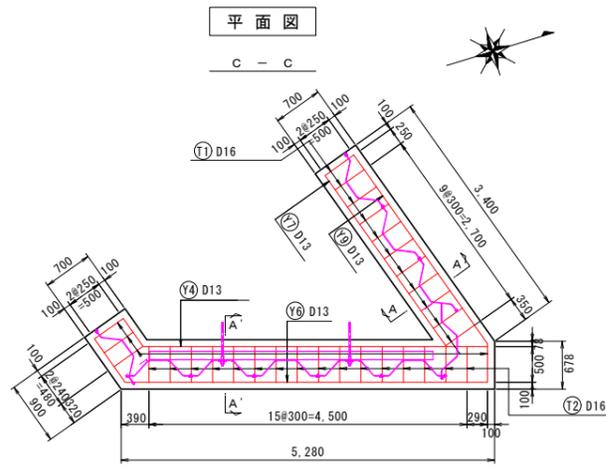
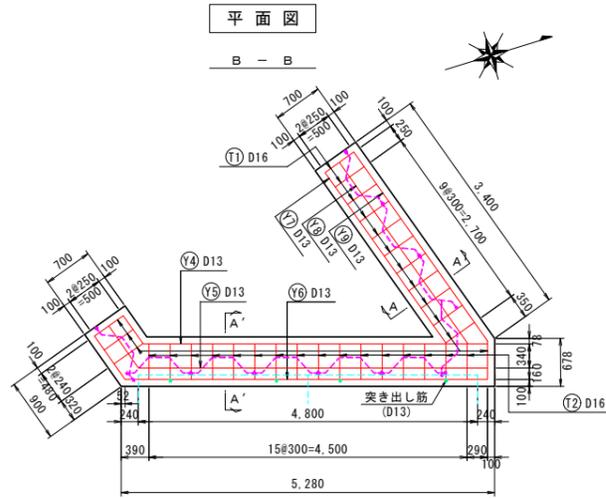
D - D



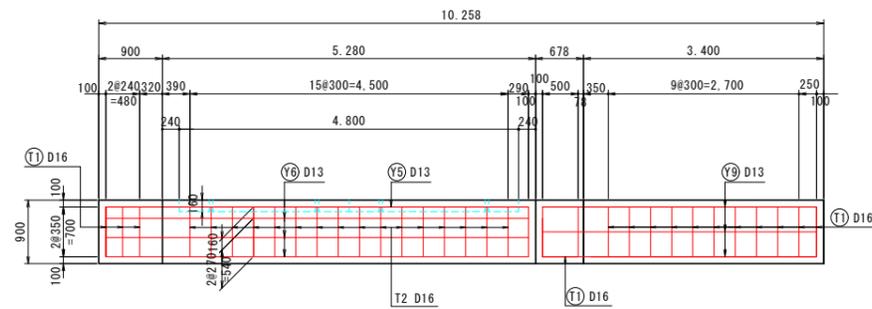
図面番号	第 26 枚内 15 号
図面名称	管生漁港機能保全工事に伴う 測量調査設計業務委託 上部工配筋図(2) (4-7・4-9 物揚場)
縮 尺	S = 1:50
製図年月日	
写図年月日	
米子市 経済部 農林水産振興局 農林課	

上部工配筋図(3) (4-7・4-9 物揚場)

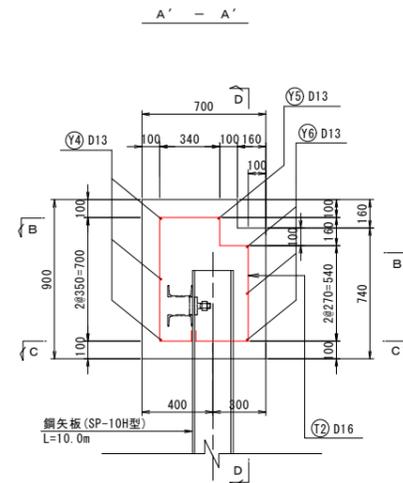
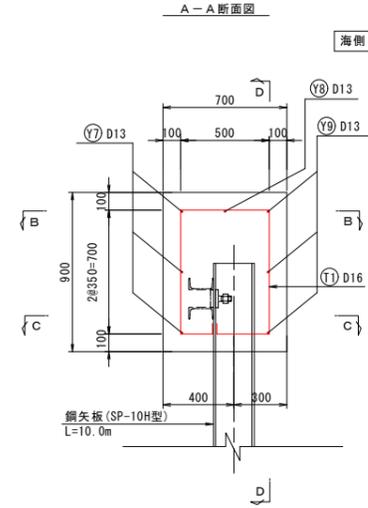
⑥配筋図 S=1:50(A1) , S=1:100 (A3)



正面展開図
D - D

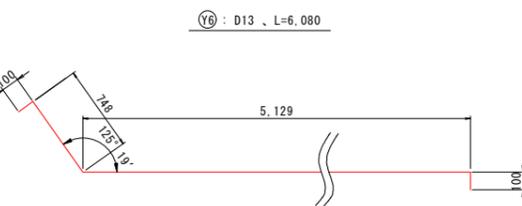
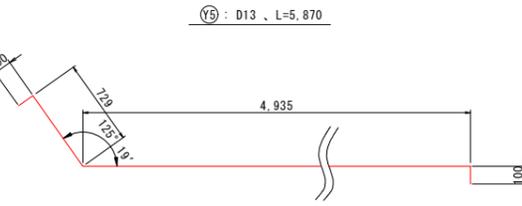
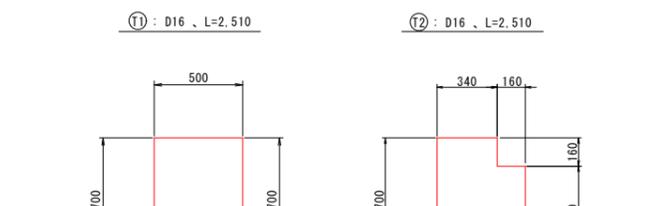
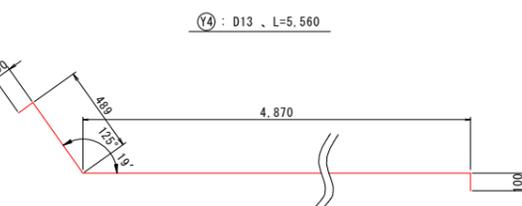
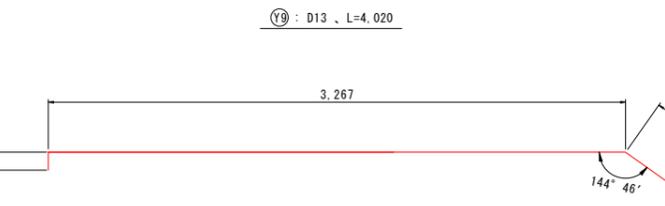
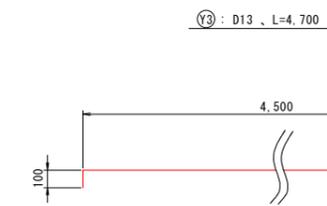
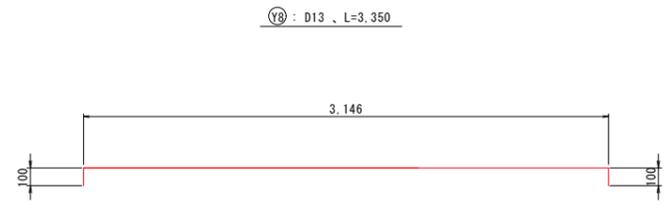
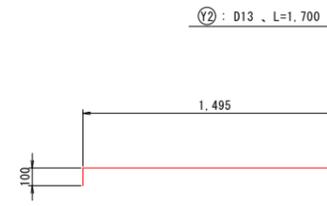
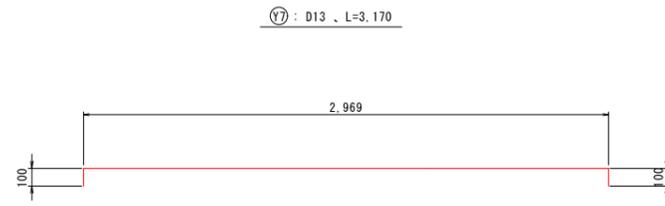
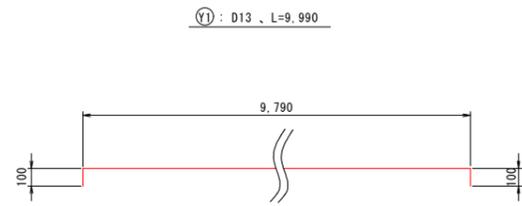


⑥断面図 S=1:20(A1) , S=1:40(A3)



図面番号	第 26 枚内 16 号
図面名称	管生漁港機能保全工事に伴う 測量調査設計業務委託 上部工配筋図(3) (4-7・4-9 物揚場)
縮 尺	図 示
製図年月日	
写図年月日	
米子市 経済部 農林水産振興局 農林課	

鉄筋加工図



①, ②, ④, ⑤ 鉄筋質量表

記号	径 (mm)	単位質量 (kg/m)	長さ (m)	1本質量 (kg/m)	本数 (本)	質量 (kg)
①	D13	0.995	9.99	9.9401	7	69.6
⑦	D16	1.56	2.51	3.9156	34	133.1
D13 計						69.6
D16 計						133.1
合計						202.7

③ 鉄筋質量表

記号	径 (mm)	単位質量 (kg/m)	長さ (m)	1本質量 (kg/m)	本数 (本)	質量 (kg)
②	D13	0.995	1.70	1.6915	14	23.7
③	D13	0.995	4.70	4.6765	7	32.7
④	D16	1.56	2.51	3.9156	29	113.6
D13 計						56.4
D16 計						113.6
合計						170.0

⑥ 鉄筋質量表

記号	径 (mm)	単位質量 (kg/m)	長さ (m)	1本質量 (kg/m)	本数 (本)	質量 (kg)
④	D13	0.995	5.56	5.5322	3	16.6
⑤	D13	0.995	5.87	5.8407	1	5.8
⑥	D13	0.995	6.08	6.0496	3	18.1
⑦	D13	0.995	3.17	3.1542	3	9.5
⑧	D13	0.995	3.35	3.3333	1	3.3
⑨	D13	0.995	4.02	3.9999	3	12.0
⑪	D16	1.56	2.51	3.9156	15	58.7
⑫	D16	1.56	2.51	3.9156	16	62.6
D13 計						65.3
D16 計						121.3
合計						186.6

付属工

平均断面体積計算表

種 別：電気防食工
 ブロック：電気防食工
 区 分：
 細 別：床掘り
 規 格：土砂

測 点	距 離(m)	床掘り(4-9物揚場)			摘 要
		断面積(m ²)	平均断面積(m ²)	体 積(m ³)	
BNO. 0+3. 4	—	1. 0	—	—	BNO. 0+5. 0と同数量
BNO. 0+5. 0	1. 6	1. 0	1. 00	1. 6	
BNO. 1	5. 0	0. 4	0. 70	3. 5	
BNO. 1+5. 0	5. 0	0. 2	0. 30	1. 5	
BNO. 1+7. 8	2. 8	0. 0	0. 10	0. 3	
小 計	14. 4			6. 9	
合 計	14. 4			6. 9	

一般計算書

種 別：電気防食工
 ブロック：電気防食工
 区 分：

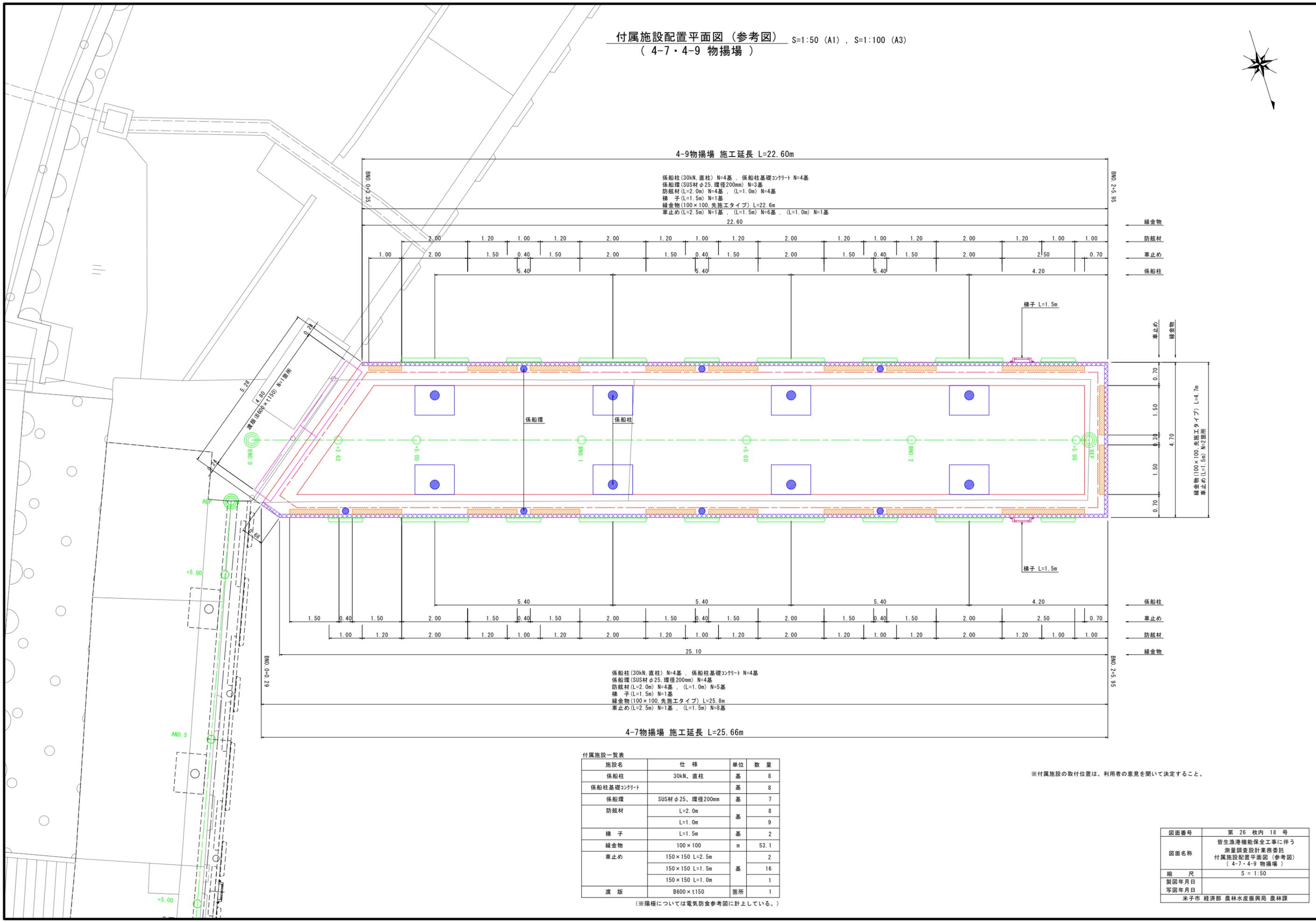
細別／規格	算 式 / 図	数 量
床掘り 土砂	平均断面体積計算表より	6.9 m ³
取付金具製作	電気防食(参考図)より	21.0 組
取付金具取付	電気防食(参考図)より	21.0 組
陽極取付 アルミニウム合金 陽極, 1.0A-50年型 陸上施工	電気防食(参考図)より	21.0 個
電位測定装置取付	電気防食(参考図)より	2.0 個

一般計算書

種 別：付属設備工
ブ ロ ッ ク：付属設備工
区 分：

細別／規格	算 式 / 図	数 量
係船環 SUS材 φ 25, 環径20 0mm	付属施設配置平面図(参考図)より	7.0 個

付属施設配置平面図 (参考図) S=1:50 (A1), S=1:100 (A3)
(4-7・4-9 物揚場)



4-9物揚場 施工延長 L=22.60m

係船柱(30kN直柱) N=4基、係船柱基礎コンクリート N=4基
係船環(SUS材φ25、環径200mm) N=3基
防舷材(L=2.0m) N=4基、(L=1.0m) N=4基
梯子(L=1.5m) N=1基
縁金物(100×100、先施工タイプ) L=22.6m
車止め(L=2.5m) N=1基、(L=1.5m) N=6基、(L=1.0m) N=1基

22.60

4-7物揚場 施工延長 L=25.66m

係船柱(30kN直柱) N=4基、係船柱基礎コンクリート N=4基
係船環(SUS材φ25、環径200mm) N=4基
防舷材(L=2.0m) N=4基、(L=1.0m) N=5基
梯子(L=1.5m) N=1基
縁金物(100×100、先施工タイプ) L=25.8m
車止め(L=2.5m) N=1基、(L=1.5m) N=8基

付属施設一覧表

施設名	仕様	単位	数量
係船柱	30kN、直柱	基	8
係船柱基礎コンクリート		基	8
係船環	SUS材φ25、環径200mm	基	7
防舷材	L=2.0m	基	8
	L=1.0m	基	9
梯子	L=1.5m	基	2
縁金物	100×100	m	53.1
	150×150 L=2.5m	基	2
	150×150 L=1.5m	基	16
車止め	150×150 L=1.5m	基	16
	150×150 L=1.0m	基	1
渡版	B600×t150	箇所	1

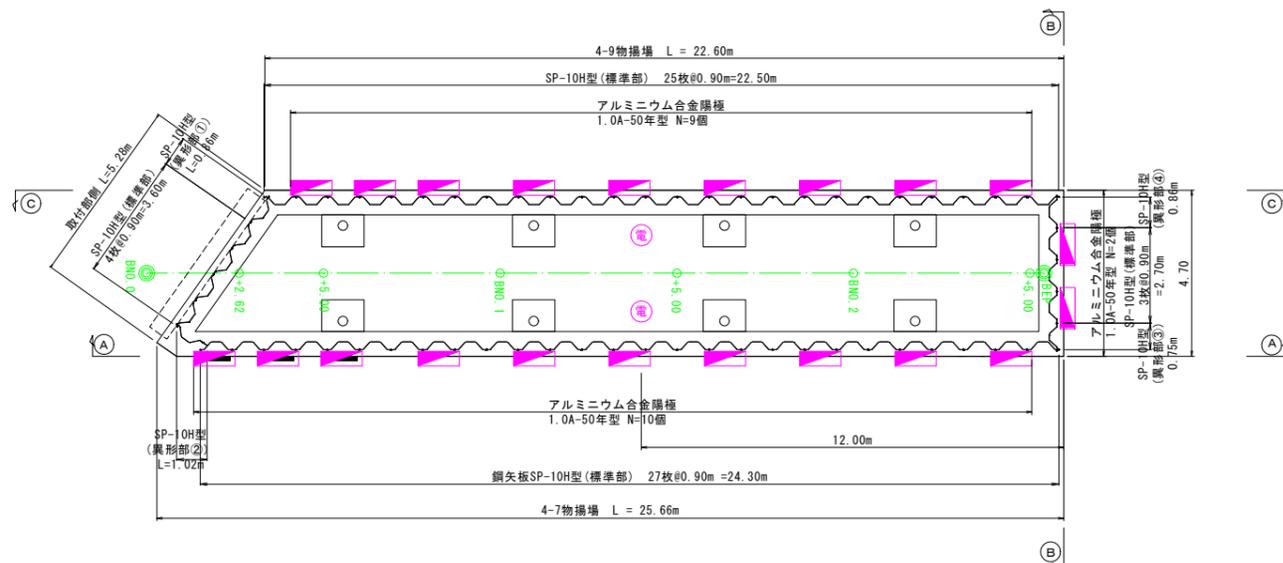
(※欄幅については電気防食参考図に計上している。)

※付属施設の取付位置は、利用者の意見を聞いて決定すること。

図面番号	第 26 枚内 18 号
図面名称	管生漁港機能保全工事に伴う 測量調査設計業務委託 付属施設配置平面図 (参考図) (4-7・4-9 物揚場)
縮尺	S = 1:50
製図年月日	
写図年月日	
米子市 経済部 農林水産振興局 農林課	

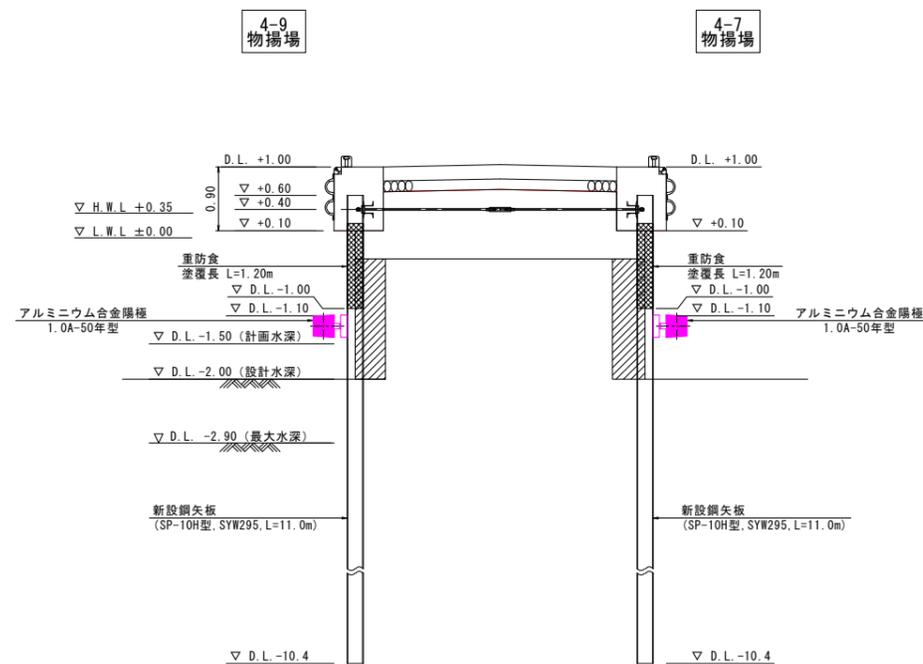
電気防食参考図(1) (4-7・4-9 物揚場)
(陽極配置図)

平面図 S=1:100 (A1), S=1:200 (A3)



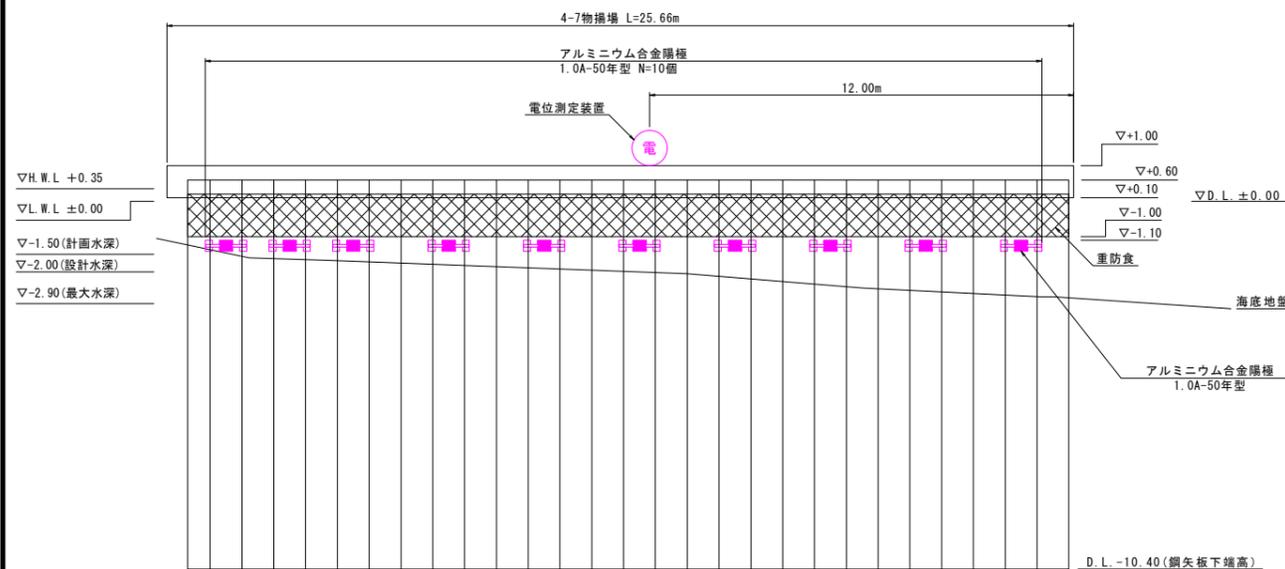
断面図

S = 1:50 (A1), S=1:100 (A3)



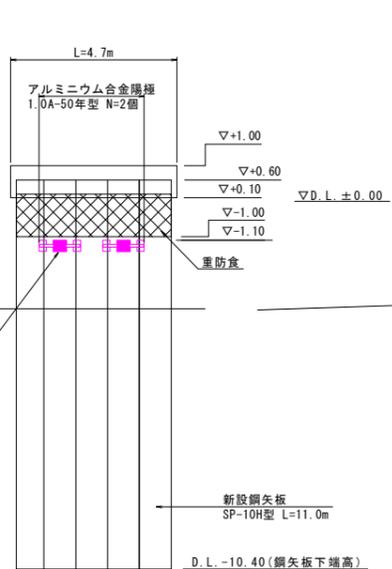
正面図(A-A)

S=1:100 (A1), S=1:200 (A3)



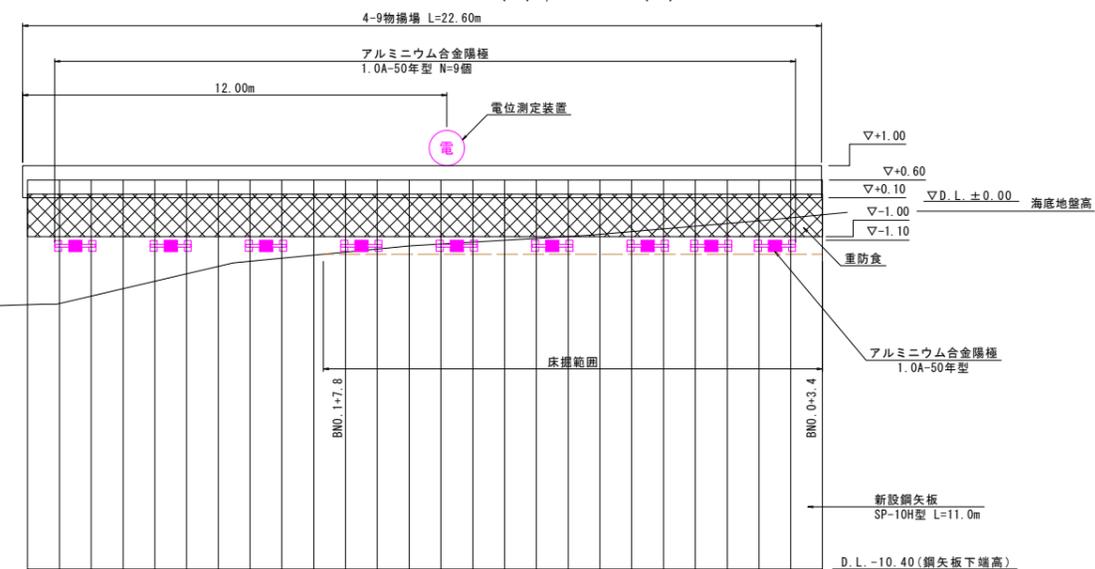
正面図(B-B)

S=1:100 (A1), S=1:200 (A3)



正面図(C-C)

S=1:100 (A1), S=1:200 (A3)



注) 隔極と地盤が干渉する箇所は取付高さの変更、又は床据をして隔極の取付を行うこと。

凡例

名称	記号	取付水深	取付数量			合計
			4-7物揚場	先端物揚場	4-9物揚場	
アルミニウム合金陽極 1.0A-50年型		-1.10m	10個	2個	9個	21個
電位測定装置		-		2箇所		2箇所

※ 現場の状況により、隔極および電位測定装置の取付位置を変更する場合は監督員の承認を得るものとする。

※ 標高についてはC.D.L値を示す。
平成20年度 管生漁港基準値 C.D.L = ±0.000
東京湾平均海面 T.P = +0.041

【T.P】	【D.L】
SBM.1 (KBM) (H20管生漁港西防波堤測量調査設計業務委託)	
H=2.971	H=3.012
東京湾平均海面 TP=0.000	管生漁港基準値 DL=±0.000

図面番号	第 26 枚内 23 号
図面名称	管生漁港機能保全工事に伴う 測量調査設計業務委託 電気防食参考図(1) (4-7・4-9 物揚場) (隔極配置図)
縮尺	図示
製図年月日	
写図年月日	
米子市 経済部 農林水産振興局 農林課	

土工

一般計算書

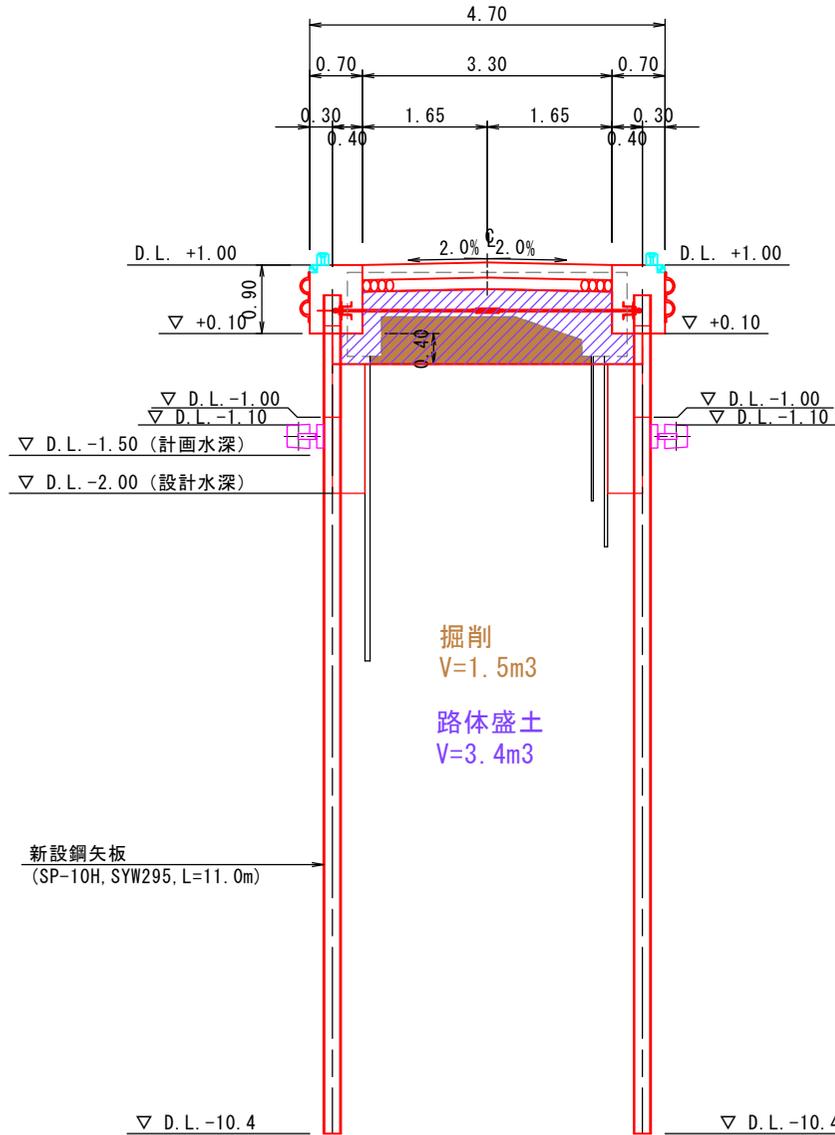
種 別：土工
 ブロック：土工
 区 分：

細別／規格	算 式 / 図	数 量
掘削 土砂, 水中掘削	土工数量, 土工延長根拠図より 【標準部】 $V1 = 1.5 \times 20.9 = 31.35\text{m}^3$ 【陸側端部】 $V2 = 6.5 \times 2.6 = 16.90\text{m}^3$ $\Sigma V = 31.35 + 16.90 = 48.25\text{m}^3$	48.3 m ³
路体(築堤)盛土 B<2.5, 購入土	土工数量, 土工延長根拠図より 【標準部】 $V1 = 3.4 \times 20.9 = 71.06\text{m}^3$ 【陸側端部】 $V2 = 8.4 \times 2.6 = 21.84\text{m}^3$ $\Sigma V = 71.06 + 21.84 = 92.90\text{m}^3$	92.9 m ³

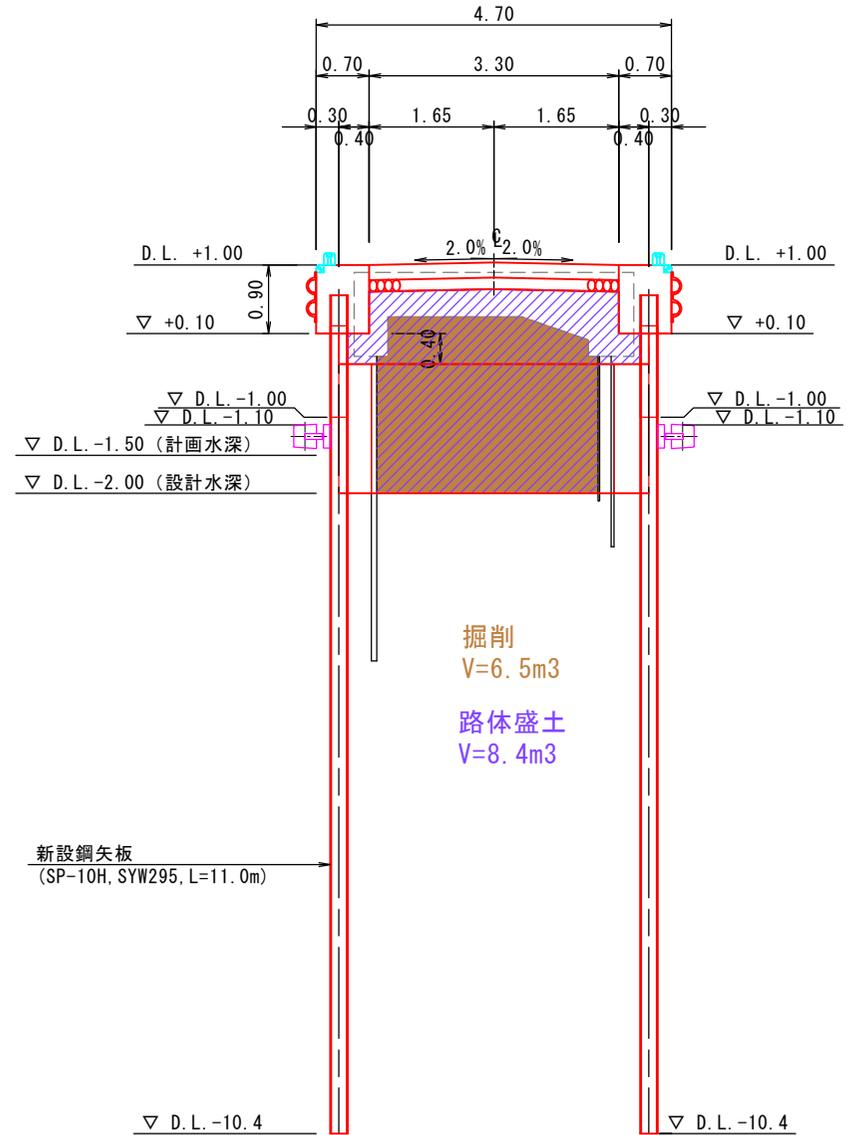
土工数量根拠図

S=1:100

標準部

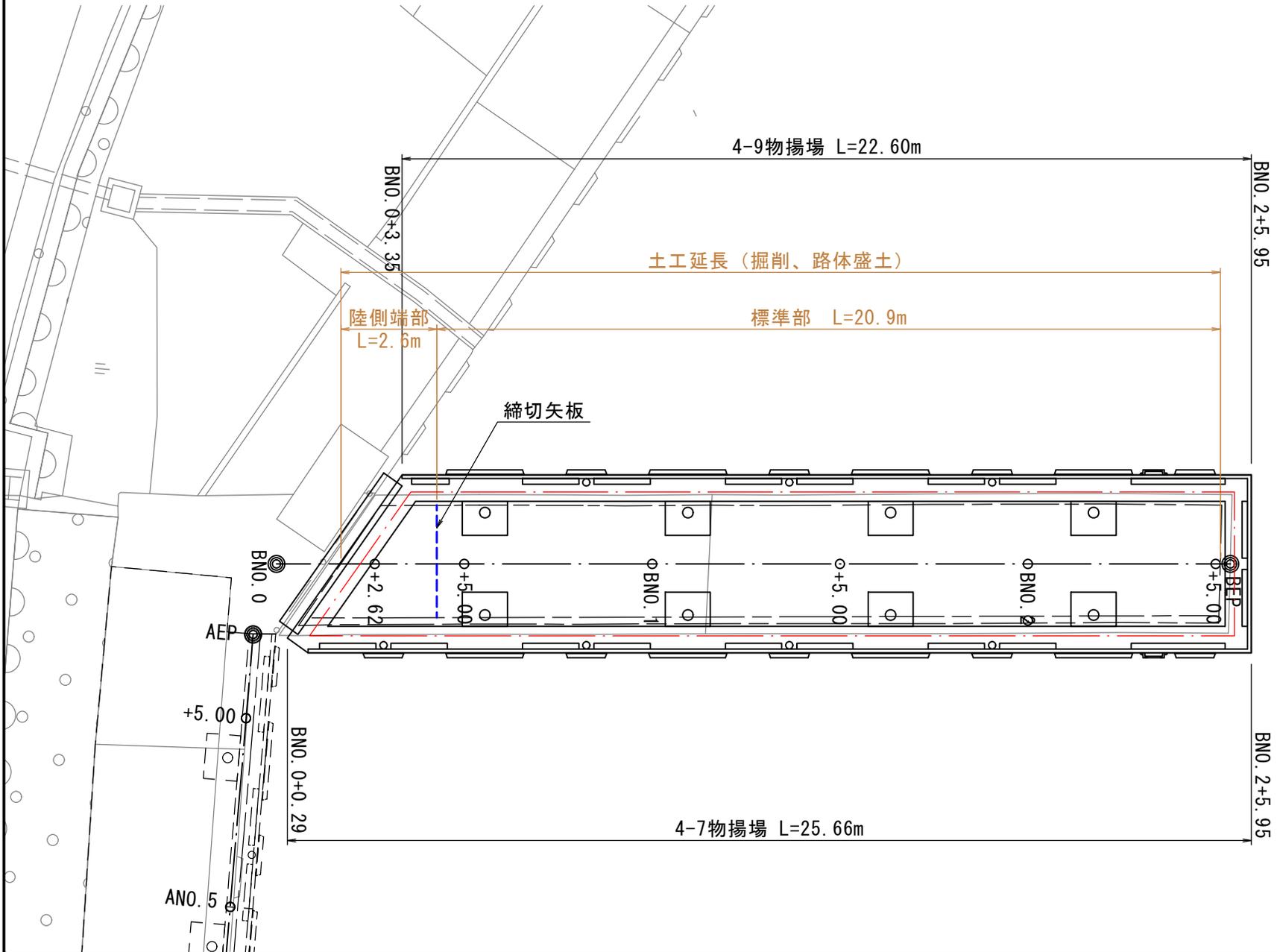


陸側端部



土工延長根拠図

S=1:150



一般計算書

種 別：残土処理工
 ブロック：残土処理工
 区 分：

細別／規格	算 式 / 図	数 量
土砂等運搬	<p>【発生土】 (掘削) $V = 48.3\text{m}^3$</p> <p>(床掘り) $V = 6.9\text{m}^3$</p> <p>$48.3 + 6.9 = 55.20\text{m}^3$</p>	55.2 m ³
残土等処分		55.2 m ³

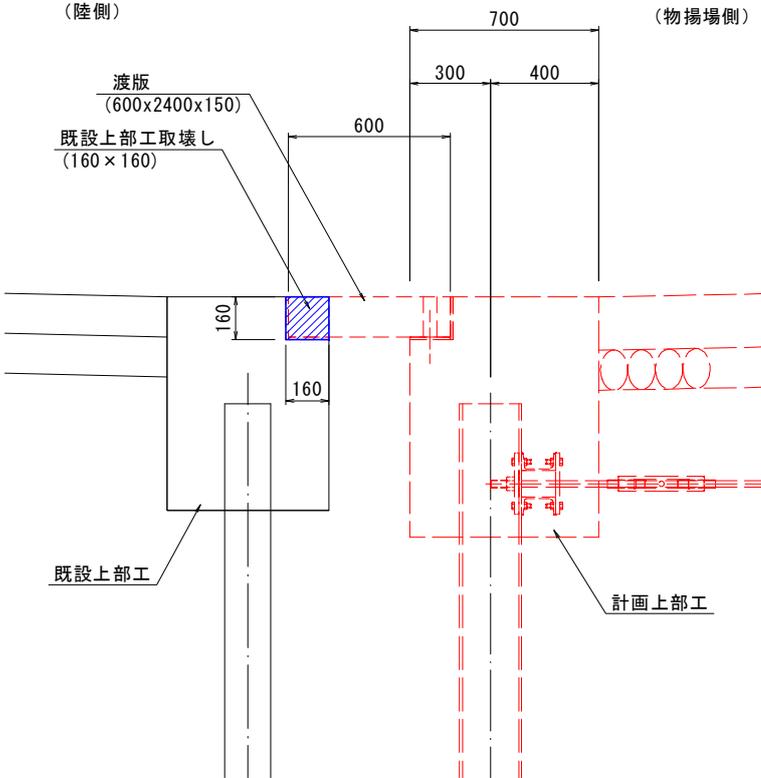
構造物撤去工

工種数量総括表

工種	種別	細別	規格	単位	数量	摘要
構造物撤去工				式	1	
	取壊し工			式	1	
		コンクリート取壊し	鉄筋構造物, 機械施工	m3	68.4	
		コンクリート取壊し	無筋構造物, 機械施工	m3	0.1	
	撤去工			式	1	
		係船環撤去		環	7.0	
		立入防止柵撤去		式	1	
		既設矢板 切断・撤去	ガス切断, 軽量鋼矢板 LSP II-5, 撤去長 L=0.6m	m	23.3	
		既設矢板 切断・撤去	ガス切断, 軽量鋼矢板 KL II, 撤去長 L=1.1m	m	24.6	
		既設矢板引抜	軽量鋼矢板 LSP II, ハイブロンマ(単独) 鋼矢板引抜陸上, 引抜長4m以下	枚	5.0	矢板長3.0m
		既設矢板引抜	軽量鋼矢板 KL II, ハイブロンマ(単独) 鋼矢板引抜陸上, 引抜長4m以下	枚	15.0	矢板長5.0m
		既設矢板引抜	コンクリート矢板, ハイブロンマ(単独) 鋼矢板引抜陸上, 引抜長2m以下	枚	2.0	矢板長2.0m ※鋼矢板引抜歩掛準用
	締切工			式	1	
		軽量鋼矢板	軽量鋼矢板 L=3.0m, 購入材(存置)	枚	12.0	単位質量 0.0148t/m W=0.044t/枚
		鋼矢板荷卸	オントラック	枚	12.0	
		鋼矢板運搬	陸上運搬	枚	12.0	
		鋼矢板打込	バイブロンマ単独・陸上施工, 打込長4m以下	枚	12.0	

一般計算書

種 別：取壊し工
 ブロック：取壊し工
 区 分：

細別／規格	算 式 / 図	数 量
コンクリート取壊し 鉄筋構造物, 機械 施工	撤去工平面図より 【既設上部工取壊し】 平均延長(L) = (22.8 + 25.3) / 2 = 24.05m $V1 = 2.83 \times 24.05 = 68.06\text{m}^3$ 【コンクリート矢板取壊し(2.0×0.4×0.06)】 取壊し延長(L) = 0.2m $V2 = 0.4 \times 0.06 \times 0.2 \times 58.0\text{枚} = 0.28\text{m}^3$ 【係船柱取壊し(φ190×H350)】 N = 10基 $V3 = 0.190 \times 0.190 \times \pi / 4 \times 0.350 \times 10\text{基} = 0.10\text{m}^3$ (π=3.14) $\Sigma V = 68.06 + 0.28 + 0.10 = 68.44\text{m}^3$	68.4 m ³
コンクリート取壊し 無筋構造物, 機械 施工	撤去工平面図より 【渡版設置部既設上部工取壊し(160×160)】 $V = 0.16 \times 0.16 \times 4.80 = 0.12\text{m}^3$ 	0.1 m ³

一般計算書

種 別：撤去工
 ブロック：撤去工
 区 分：

細別／規格	算 式 / 図	数 量
係船環撤去	撤去工平面図より	7.0 環
立入防止柵撤去	立入防止柵設置図より	1.0 式
既設矢板 切断・撤去 ガス切断, 軽量鋼 矢板 LSP II -5, 撤 去長 L=0.6m	撤去工平面図より $W = 0.25m$ $N = 93.0$ 枚 $L = 93.0 \times 0.25 = 23.3m$	23.3 m
既設矢板 切断・撤去 ガス切断, 軽量鋼 矢板 KL II, 撤去長 L=1.1m	撤去工平面図より $W = 0.333m$ $N = 64.0 + 10.0 = 74.0$ 枚 $L = 74.0 \times 0.333 = 24.6m$	24.6 m
既設矢板引抜 軽量鋼矢板 LSP II , ハイプロハンマ(単独) 鋼矢板引抜陸上, 引抜長4m以下	撤去工平面図より	5.0 枚
既設矢板引抜 軽量鋼矢板 KL II, ハイプロハンマ(単独) 鋼矢板引抜陸上, 引抜長4m以下	撤去工平面図より $N = 12.0 + 3.0 = 15.0$ 枚	15.0 枚
既設矢板引抜 コンクリート矢板, ハイ プロハンマ(単独)鋼矢板 引抜陸上, 引抜長2 m以下	撤去工平面図より	2.0 枚

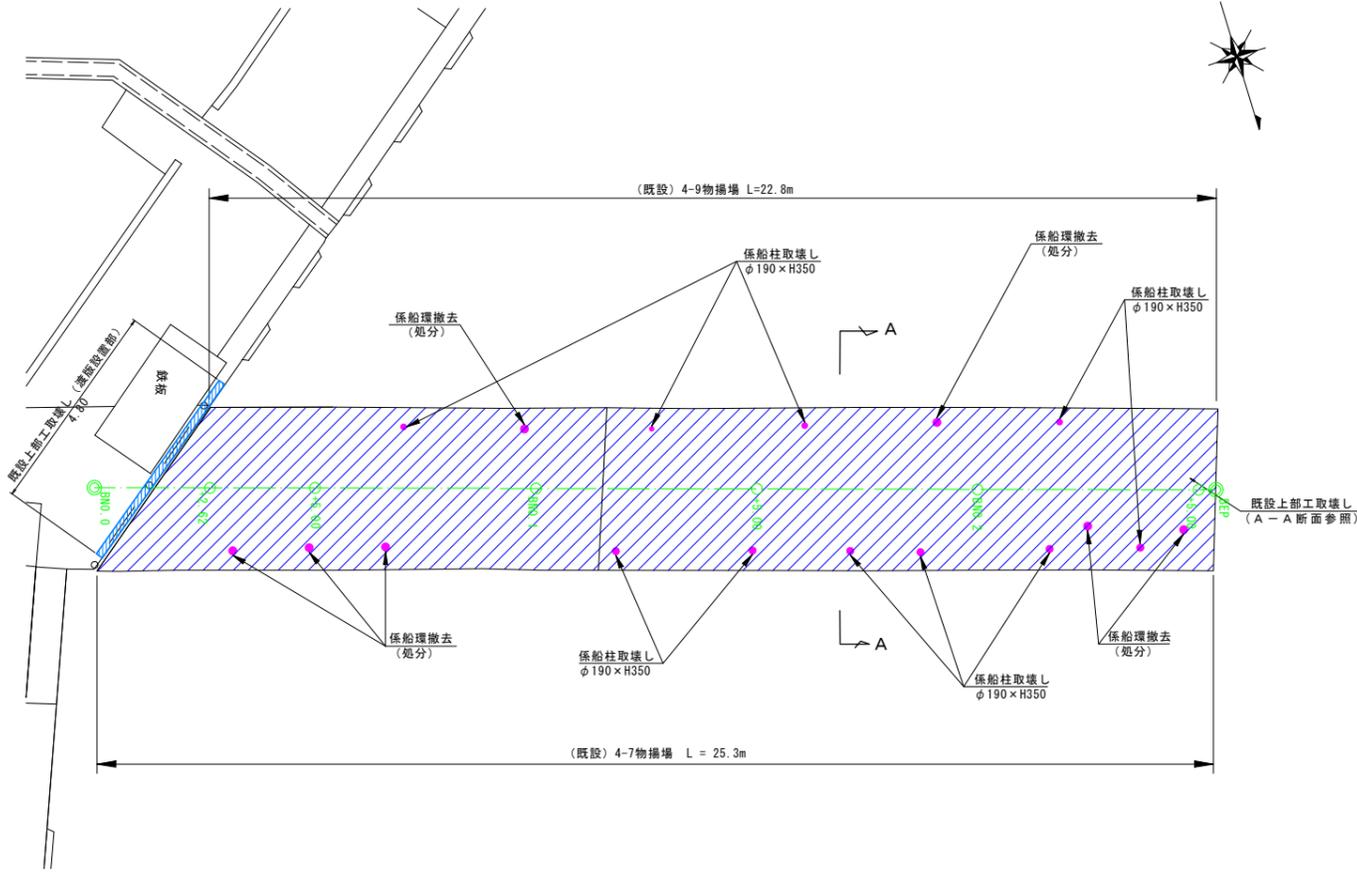
一般計算書

種 別：締切工
 ブロック：締切工
 区 分：

細別／規格	算 式 / 図	数 量
軽量鋼矢板 軽量鋼矢板 L=3.0 m, 購入材 (存置)	撤去工平面図より	12.0 枚
鋼矢板荷卸 オントラック		12.0 枚
鋼矢板運搬 陸上運搬		12.0 枚
鋼矢板打込 バイプロハンマ単 独・陸上施工, 打込 長4m以下		12.0 枚

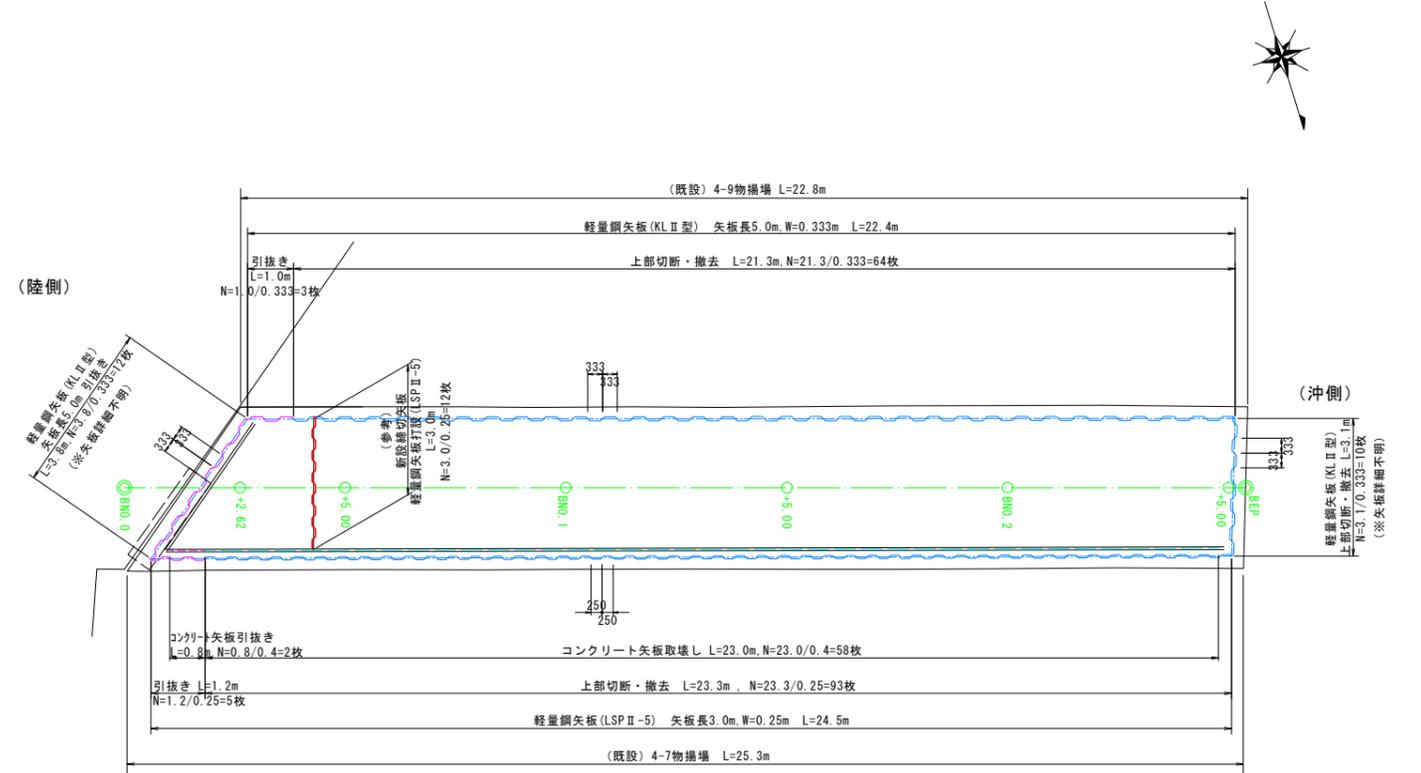
撤去工平面図 (4-7・4-9 物揚場)

既設取壊し・撤去平面図 S = 1:80 (A1) 、 S = 1:160 (A3)

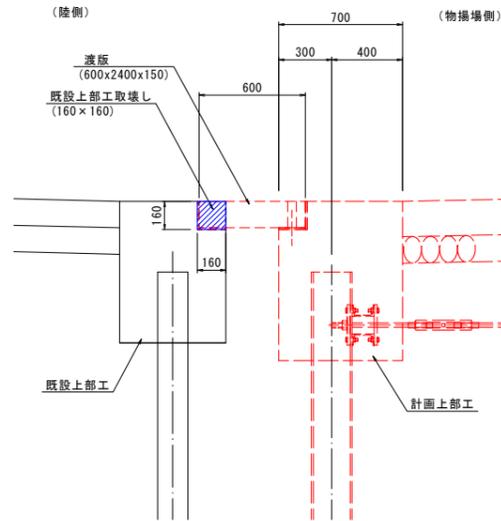


A-A断面 S = 1:30 (A1) 、 S = 1:60 (A3)

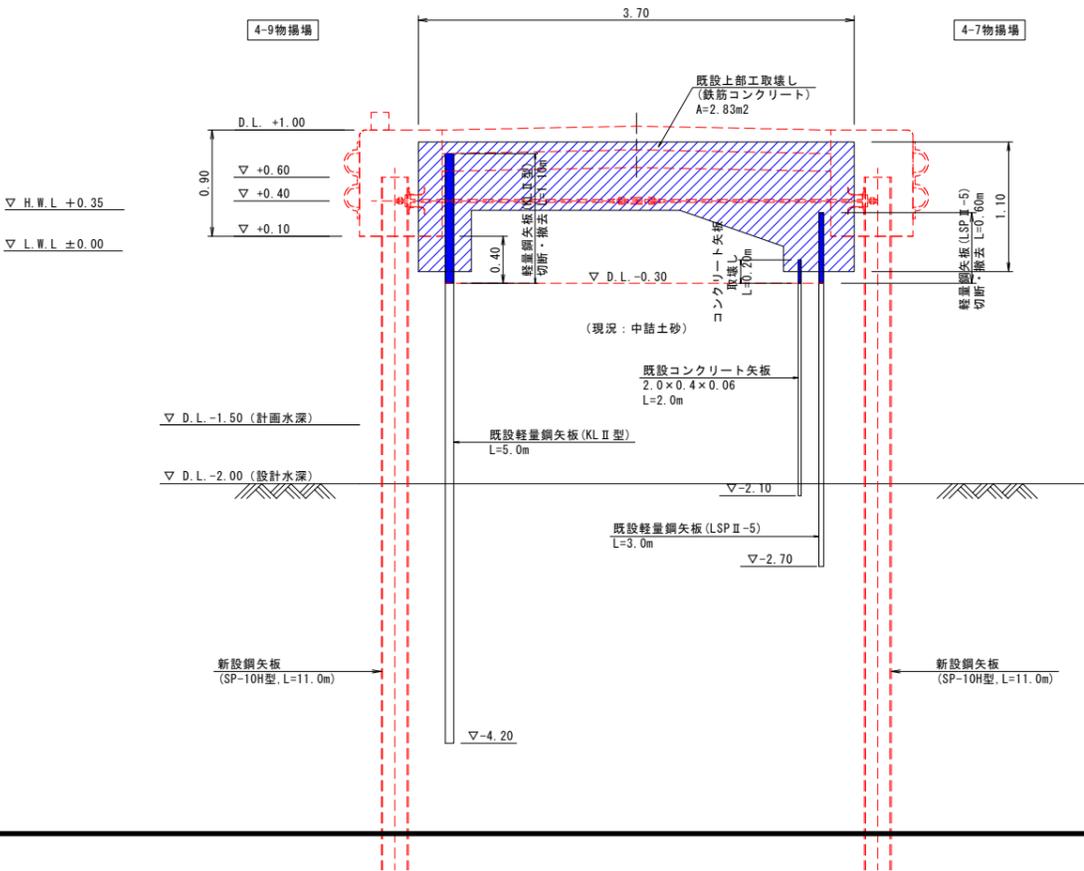
既設鋼矢板撤去平面図 S = 1:80 (A1) 、 S = 1:160 (A3)



渡版設置部 既設上部工取壊し S=1:20



※陸側端部、沖側端部については矢板規格の詳細が不明であるため、4-9物揚場に準じて軽量鋼矢板(KL II型)により作図している。
また既設矢板位置、延長については推定であるため、現地状況と相違のある場合又は施工に支障のある場合等は監督員と協議のうえ設計変更を行うこと。



< 取壊し工数量表 >

項目	規格	単位	数量	備考
既設上部工取壊し		m3	68.1	コンクリート取壊し(鉄筋)
	渡版設置部	m3	0.1	コンクリート取壊し(無筋)
コンクリート矢板取壊し	2.0×0.4×0.06 取壊し長 L=0.2m	m3	0.3	コンクリート取壊し(鉄筋)
係船柱取壊し	φ190×H350	基	10	コンクリート取壊し(鉄筋)

< 撤去工数量表 >

項目	規格	単位	数量	備考
係船環		環	7	処分
既設矢板 切断・撤去	軽量鋼矢板 LSP II-5, 撤去長 L=0.6m	枚	93	処分
	軽量鋼矢板 KL II, 撤去長 L=1.1m	枚	74	処分
既設矢板引抜	軽量鋼矢板 LSP II-5, L=3.0m	枚	5	処分
	軽量鋼矢板 KL II, L=5.0m	枚	15	処分
コンクリート矢板	2.0×0.4×0.06, L=2.0m	枚	2	処分

< 締切工 数量表 >

項目	規格	単位	数量	備考
軽量鋼矢板	LSP II-5, L=3.0m	枚	12	存置

図面番号	第 26 枚内 26 号
図面名称	皆生漁港機能保全工事に伴う測量調査設計業務委託 撤去工平面図 (4-7・4-9 物揚場)
縮尺	図示
製図年月日	
写図年月日	
米子市 経済部 農林水産振興局 農林課	

一般計算書

種 別：運搬処理工
 ブロック：運搬処理工
 区 分：

細別／規格	算 式 / 図	数 量
殻運搬 コンクリート取壊し(鉄筋コンクリート)	取壊し工より 【コンクリート取壊し(鉄筋コンクリート)】 $V1 = 68.4\text{m}^3$ 撤去工より 【既設矢板引抜(コンクリート矢板 2.0×0.4×0.06, L=2.0m)】 $N = 2\text{枚}$ $V2 = 0.4 \times 0.06 \times 2.0 \times 2 = 0.10$ $\Sigma V = 68.4 + 0.10 = 68.50$	68.5 m ³
殻運搬 コンクリート取壊し(無筋コンクリート)	取壊し工より 【コンクリート取壊し(無筋コンクリート)】 $V = 0.1\text{m}^3$	0.1 m ³
殻処理 コンクリート殻(鉄筋)	【コンクリート取壊し(鉄筋)】 $V = 68.5\text{m}^3$ $W = 68.5 \times 2.50\text{t}/\text{m}^3 = 171.25$	171.3 t
殻処理 コンクリート殻(無筋)	【コンクリート取壊し(無筋)】 $V = 0.1\text{m}^3$ $W = 0.1 \times 2.35\text{t}/\text{m}^3 = 0.24$	0.2 t
現場発生品運搬 軽量鋼矢板	既設矢板 切断・撤去より 【軽量鋼矢板(LSPⅡ-5)】 (撤去長 L=0.6m) $N1 = 93.0\text{枚}$ $W1 = 0.015\text{t}/\text{m} \times 0.6 = 0.009\text{t}$ (1枚当り) $0.009 \times 93.0\text{枚} = 0.84\text{t}$ (L=3.0m) $N2 = 5.0\text{枚}$ $W2 = 0.015\text{t}/\text{m} \times 3.0 = 0.045\text{t}$ (1枚当り) $0.045 \times 5.0\text{枚} = 0.23\text{t}$ 【軽量鋼矢板(KLⅡ)】 (撤去長 L=1.1m) $N3 = 74.0\text{枚}$ $W3 = 0.018\text{t}/\text{m} \times 1.1 = 0.020\text{t}$ (1枚当り) $0.020 \times 74.0\text{枚} = 1.48\text{t}$ (L=5.0m) $N4 = 15.0\text{枚}$ $W4 = 0.018\text{t}/\text{m} \times 5.0 = 0.090\text{t}$ (1枚当り) $0.090 \times 15.0\text{枚} = 1.35\text{t}$ $\Sigma W = 0.84 + 0.23 + 1.48 + 1.35 = 3.90\text{t}$	3.9 t

仮設工

皆生漁港 仮棧橋工 数量計算書

1. 数量総括表

1.1. 上部工数量表

項目	サイズ	単位	質量		合計
			KA1-KP1	KP1-KA2	
2.1. 覆工板		kg	21,200	21,200	42,400
		m ²	100.00m ²	100.00m ²	200.00m ²
2.2. セーフティーキャップ	セーフティーキャップ	kg	20	20	40
2.3. G棧橋部材	G棧橋部材	kg	20,678	20,678	41,356
2.4. 地覆	[300×90×9×13	kg	762	1,143	1,905
2.5. 特殊部品 (製作品)		kg	5	5	10
2.6. 手摺・単管		kg	167	340	507
		m	20.00 m	30.00 m	50.00 m
2.7. ボルト・ナット (主部材取付用)		kg	265	270	535
小計質量:			43,096	43,656	86,752

1.2. 下部工数量表

項目	サイズ	単位	質量			合計
			KA1	KP1	KA2	
3.1. 受桁	H-800×300×14×26	kg	2,277	2,277	2,277	6,831
3.2. プレート		kg	121	723	121	964
3.3. ボルト・ナット		kg	29	46	29	103
小計質量:			2,426	3,045	2,426	7,898

1.3. 杭材数量表

項目	サイズ	単位	質量			合計
			KA1	KP1	KA2	
4.1. 支持杭	H-400×400×13×21	kg	22,704	22,188	22,704	67,596
4.2. プレート		kg	1,019	1,019	1,019	3,056
4.3. ボルト・ナット		kg	29	46	29	103
小計質量:			23,751	23,252	23,751	70,755

1.4. 土留数量表

項目	サイズ	単位	質量			合計
			KA1	KP1	KA2	
5.1. 土留鋼矢板	NS-SP-3型	kg	3,300			3,300
5.2. 土留鋼矢板継ぎ材	L-100×100×10	kg	179			179
5.3. ブラケット	30BL	kg	24			24
5.4. 倒れ防止材	L-100×100×10	kg	62			62
5.5. 保護材		kg	46			46
小計質量:			3,611			3,611

2. 上部工数量表

2.1. 覆工板

品名	記号, 断面	1枚当平米数 (m ²)	平米数 (m ²)	単品質量 (kg)	数量			合計	質量 (kg)	備考
					KA1-KP1	KP1-KA2				
覆工板	MD(M)-1.0×2.0	2.0	200.0	424.0	50	21, 50		100	42, 400	落し込み式; 補強型 H350用
小計質量(kg):					21, 50	21, 50				
小計面積(m ²):					100.00	100.00				
覆工板 合計質量(kg):									42, 400	kg
覆工板 合計面積(m ²):									200.00	m ²

2.2. セーフティーキャップ

品名	記号, 断面	単位質量 (kg/m)	長さ (m)	単品質量 (kg)	数量			合計	質量 (kg)	備考
					KA1-KP1	KP1-KA2				
セーフティーキャップ	セーフティーキャップ	-	-	0.1	200	200		400	40	
小計質量(kg):					20	20				
セーフティーキャップ 合計質量(kg):									40	kg

2.3. G栈橋部材

品名	記号, 断面	単位質量 (kg/m)	長さ (m)	単品質量 (kg)	数量			合計	質量 (kg)	備考
					KA1-KP1	KP1-KA2				
II型端部主桁	PEG-10.0B	-	-	2, 919.00	6	6		12	35, 028	ソールプレート材質: SM400
外付けスチフナー	GAS-2L	-	-	51.00	6	6		12	612	
外付けスチフナー	GAS-2R	-	-	51.00	6	6		12	612	
外付けスチフナー	GAS-3	-	-	27.00	12	12		24	648	
押え材	GCP-E	-	-	8.00	12	12		24	192	
押え材	GCP-M	-	-	6.00	12	12		24	144	
調整板	GPH-2	-	-	10.00	6	6		12	120	
対傾構	GSB-2.0B	-	-	68.00	5	5		10	680	
横構	PLB-1.5	-	-	39.00	5	5		10	390	
横構	PLB-3.0	-	-	61.00	5	5		10	610	
対傾構	PSB	-	-	52.00	5	5		10	520	
対傾構	PSB-B	-	-	60.00	15	15		30	1, 800	
小計質量(kg):					20, 678	20, 678				
G栈橋部材 合計質量(kg):									41, 356	kg

2.4. 地覆

品名	記号, 断面	単位質量 (kg/m)	長さ (m)	単品質量 (kg)	数量			合計	質量 (kg)	備考
					KA1-KP1	KP1-KA2				
地覆	[300×90×9×13	38.10	10, 000	381.0	2	2		4	1, 524	φ24.5: 6 個/本
地覆	[300×90×9×13	38.10	10, 000	381.0		1		1	381	φ24.5: 10 個/本
小計質量(kg):					762	1, 143				
地覆 合計質量(kg):									1, 905	kg

2.5. 特殊部材 (製作品)

品名	記号, 断面	単位質量 (kg/m)	長さ (m)	単品質量 (kg)	数量			合計	質量 (kg)	備考
					KA1-KP1	KP1-KA2				
ファイラー	GFP-2.3	-	-	0.40	12	12		24	10	
小計質量(kg):					5	5				
特殊部材 (製作品) 合計質量(kg):									10	kg

2.6. 手摺・単管

品名	記号, 断面	単位質量 (kg/m)	長さ (m)	単品質量 (kg)	数量			合計	質量 (kg)	備考
					KA1-KP1	KP1-KA2				
地覆用ブラケット	ZBR-1	-	-	15.0		6		6	90	
単管手摺	φ48.6(t=2.4mm)	2.73	10, 000	27.3	4	6		10	273	
単管手摺支柱	φ48.6(t=2.4mm)	2.73	1, 000	2.7	12	18		30	81	
鞘管	φ60.5	3.30	0, 200	0.7	12	18		30	21	
直交クランプ	直交クランプ	-	-	0.7	24	36		60	42	
小計質量(kg):					167	340				
延長(m):					20.00	30.00				
手摺・単管 合計質量(kg):									507	kg
手摺・単管 合計延長(m):									50.00	m

2.7. ボルト・ナット (主部材取付用)

品名	記号, 断面	単位質量 (kg/m)	長さ (m)	単品質量 (kg)	数量			実数合計	質量 (kg)	備考
					KA1-KP1	KP1-KA2				
六角トルコン	PBN-22×75	-	-	0.60	126	138		264	158	
六角トルコン	PBN-22×90	-	-	0.65	30	18		48	31	
ハイテンボルト	KBN-22×65	-	-	0.54	288	288		576	311	
ボンチ	PPN	-	-	1.00	5	5		10	10	
さらボルト	PBN-16×80S	-	-	0.18	12	12		24	4	
ハイテンボルト	F10T-M22×70	-	-	0.56		10		10	6	
ハイテンボルト	F10T-M22×80	-	-	0.59	12	12		24	14	
小計質量(kg):					265	270				
ボルト・ナット (主部材取付用) 合計質量(kg):									535	kg

3. 下部工数量表

3.1. 受桁

品名	記号, 断面	単位質量 (kg/m)	長さ (m)	単品質量 (kg)	数量				合計	質量 (kg)	備考
					KA1	KP1	KA2				
受桁	H-800×300×14×26	207.00	11.000	2,277.0	1		1		2	4,554	φ24.5 : 48 個/本, PL取付 : 12 枚/
受桁	H-800×300×14×26	207.00	11.000	2,277.0		1			1	2,277	φ24.5 : 72 個/本, PL取付 : 42 枚/
小計質量(kg) :					2,277	2,277	2,277				
受桁 合計質量(kg) :										6,831	kg

3.2. プレート

品名	記号, 断面	単位質量 (kg/m)	長さ (m)	単品質量 (kg)	数量				合計	質量 (kg)	備考
					KA1	KP1	KA2				
スチフナープレート	PL-143×12×746(800S12)	-	-	10.05	12		12		24	241	受桁用
スチフナープレート	PL-253×19×773	-	-	29.17		12			12	350	受桁用
調整プレート	PL-100×25×100	-	-	1.96		24			24	47	
天板プレート	PL-520×19×700	-	-	54.29		6			6	326	
小計質量(kg) :					121	723	121				
プレート 合計質量(kg) :										964	kg

3.3. ボルト・ナット

品名	記号, 断面	単位質量 (kg/m)	長さ (m)	単品質量 (kg)	数量				合計	質量 (kg)	備考
					KA1	KP1	KA2				
ハテナションボルト	F10T-M22×80	-	-	0.59	24		24		48	28	
ハテナションボルト	F10T-M22×85	-	-	0.60	24	24	24		72	43	
ハテナションボルト	F10T-M22×100	-	-	0.65		48			48	31	
小計質量(kg) :					29	46	29				
ボルト・ナット 合計質量(kg) :										103	kg

4. 杭材数量表

4.1. 支持杭

品名	記号, 断面	単位質量 (kg/m)	長さ (m)	単品質量 (kg)	数量				合計	質量 (kg)	備考
					KA1	KP1	KA2				
支持杭	H-400×400×13×21	172.00	21.500	3,698.0		6			6	22,188	ジョイント箇所:1箇所
支持杭	H-400×400×13×21	172.00	22.000	3,784.0	6		6		12	45,408	ジョイント箇所:1箇所
小計質量(kg):					22,704	22,188	22,704				
ジョイント箇所数:					6	6	6				
支持杭 合計質量(kg):										67,596	kg

4.2. プレート

品名	記号, 断面	単位質量 (kg/m)	長さ (m)	単品質量 (kg)	数量				合計	質量 (kg)	備考
					KA1	KP1	KA2				
トッププレート	PL-450×16×450	-	-	25.43	6	6	6		18	458	φ24.5:4 個/枚
ジョイントプレート	PL160×16×810(H400)	-	-	16.28	24	24	24		72	1,172	φ24.5:12 個/枚
ジョイントプレート	PL280×9×460(H400)	-	-	9.10	12	12	12		36	328	φ24.5:18 個/枚
ジョイントプレート	PL400×12×810(H400)	-	-	30.52	12	12	12		36	1,099	φ24.5:24 個/枚
小計質量(kg):					1,019	1,019	1,019				
プレート 合計質量(kg):										3,056	kg

4.3. ボルト・ナット

品名	記号, 断面	単位質量 (kg/m)	長さ (m)	単品質量 (kg)	数量				合計	質量 (kg)	備考
					KA1	KP1	KA2				
ボルト	S10T-M22×70	-	-	0.52	108	108	108		324	168	
ナット	S10T-M22×85	-	-	0.57	288	288	288		864	492	
小計質量(kg):					220	220	220				
ボルト・ナット 合計質量(kg):										661	kg

5. 土留数量表

5.1. 土留鋼矢板

品名	記号, 断面	単位質量 (kg/m)	長さ (m)	単品質量 (kg)	数量				合計	質量 (kg)	備考
					KA1	KP1	KA2				
土留鋼矢板	SP-3型	60.00	11.000	660.0	5				5	3,300	
小計質量(kg):					3,300						
土留鋼矢板 合計質量(kg):										3,300	kg

5.2. 土留鋼矢板継ぎ材

品名	記号, 断面	単位質量 (kg/m)	長さ (m)	単品質量 (kg)	数量				合計	質量 (kg)	備考
					KA1	KP1	KA2				
鋼矢板固定材	L-100×100×10	14.90	2.000	29.8	6				6	179	
小計質量(kg):					179						
土留鋼矢板継ぎ材 合計質量(kg):										179	kg

5.3. ブラケット

品名	記号, 断面	単位質量 (kg/m)	長さ (m)	単品質量 (kg)	数量				合計	質量 (kg)	備考
					KA1	KP1	KA2				
ブラケット	30BL	-	-	4.0	6				6	24	
小計質量(kg):					24						
ブラケット 合計質量(kg):										24	kg

5.4. 倒れ防止材

品名	記号, 断面	単位質量 (kg/m)	長さ (m)	単品質量 (kg)	数量				合計	質量 (kg)	備考
					KA1	KP1	KA2				
倒れ防止材	L-100×100×10	14.90	0.350	5.2	12				12	62	
小計質量(kg):					62						
倒れ防止材 合計質量(kg):										62	kg

5.5. 保護材

品名	記号, 断面	単位質量 (kg/m)	長さ (m)	単品質量 (kg)	数量				合計	質量 (kg)	備考
					KA1	KP1	KA2				
保護材	FB-90×12×900	-	-	7.63	6				6	46	φ24.5:5 個/枚
小計質量(kg):					46						
保護材 合計質量(kg):										46	kg

上部工ボルト数量表

品名	サイズ	単位質量 (kg/本)	箱数	実本数	納入本数	実本数質量(kg)	備考
六角トルコン	PBN-22×75	0.60	6	264	300	158	
六角トルコン	PBN-22×90	0.65	2	48	90	31	
ハイテンボルト	KBN-22×65	0.54	11	576	605	311	
ボンチ	PPN	1.00		10	10	10	
さらボルト	PBN-16×80S	0.18		24	24	4	
ハイテンションボルト	F10T-M22×70	0.56	1	10	55	6	
ハイテンションボルト	F10T-M22×80	0.59	1	24	50	14	
合計						534 kg	

スパン1(KA1-KP1)

番号	接合箇所名	サイズ	接合箇所数	使用本数	数量	備考
1	主桁+外付けステフナー	PBN-22×75	6	5	30	
2	主桁+外付けステフナー+保護材(FB)	PBN-22×90	6	5	30	
3	外付けステフナー+押え材	KBN-22×65	12	4	48	
4	主桁+調整板	PBN-16×80S	6	2	12	
5	主桁+外付けステフナー	PBN-22×75	6	16	96	
7	主桁架設時	PPN	1	5	5	
8	主桁+対傾構	KBN-22×65	25	8	200	
9	主桁+横構	KBN-22×65	10	4	40	
10	地覆+主桁	F10T-M22×80	6	2	12	

スパン2(KP1-KA2)

番号	接合箇所名	サイズ	接合箇所数	使用本数	数量	備考
1	主桁+外付けステフナー	PBN-22×75	6	16	96	
2	外付けステフナー+押え材	KBN-22×65	12	4	48	
3	主桁+外付けステフナー	PBN-22×75	6	7	42	
4	主桁+調整板	PBN-16×80S	6	2	12	
5	主桁架設時	PPN	1	5	5	
6	主桁+対傾構	KBN-22×65	25	8	200	
7	主桁+横構	KBN-22×65	10	4	40	
8	地覆+主桁	F10T-M22×80	6	2	12	
9	地覆用ブラケット+地覆	F10T-M22×70	2	1	2	
10	主桁+地覆用ブラケット	PBN-22×90	6	3	18	
12	地覆用ブラケット+地覆	F10T-M22×70	4	2	8	

下部エボルト数量表

品名	サイズ	単位質量 (kg/本)	箱数	実本数	納入本数	実本数質量(kg)	備考
ハイテンションボルト	F10T-M22×80	0.59	2	48	100	28	
ハイテンションボルト	F10T-M22×85	0.60	2	72	90	43	
ハイテンションボルト	F10T-M22×100	0.65	2	48	80	31	
トルシアボルト	S10T-M22×70	0.52	7	324	385	168	
トルシアボルト	S10T-M22×85	0.57	21	864	945	492	
合計						762 kg	

KA1

番号	接合箇所名	サイズ	接合箇所数	使用本数	数量	備考
1	支持杭+ジョイントプレート	S10T-M22×85	6	48	288	
2	支持杭+ジョイントプレート	S10T-M22×70	6	18	108	
3	受桁+支持杭	F10T-M22×85	6	4	24	
4	押え材+受桁	F10T-M22×80	6	4	24	

KP1

番号	接合箇所名	サイズ	接合箇所数	使用本数	数量	備考
1	支持杭+ジョイントプレート	S10T-M22×85	6	48	288	
2	支持杭+ジョイントプレート	S10T-M22×70	6	18	108	
3	受桁+支持杭	F10T-M22×85	6	4	24	
4	押え材+受桁	F10T-M22×100	12	4	48	

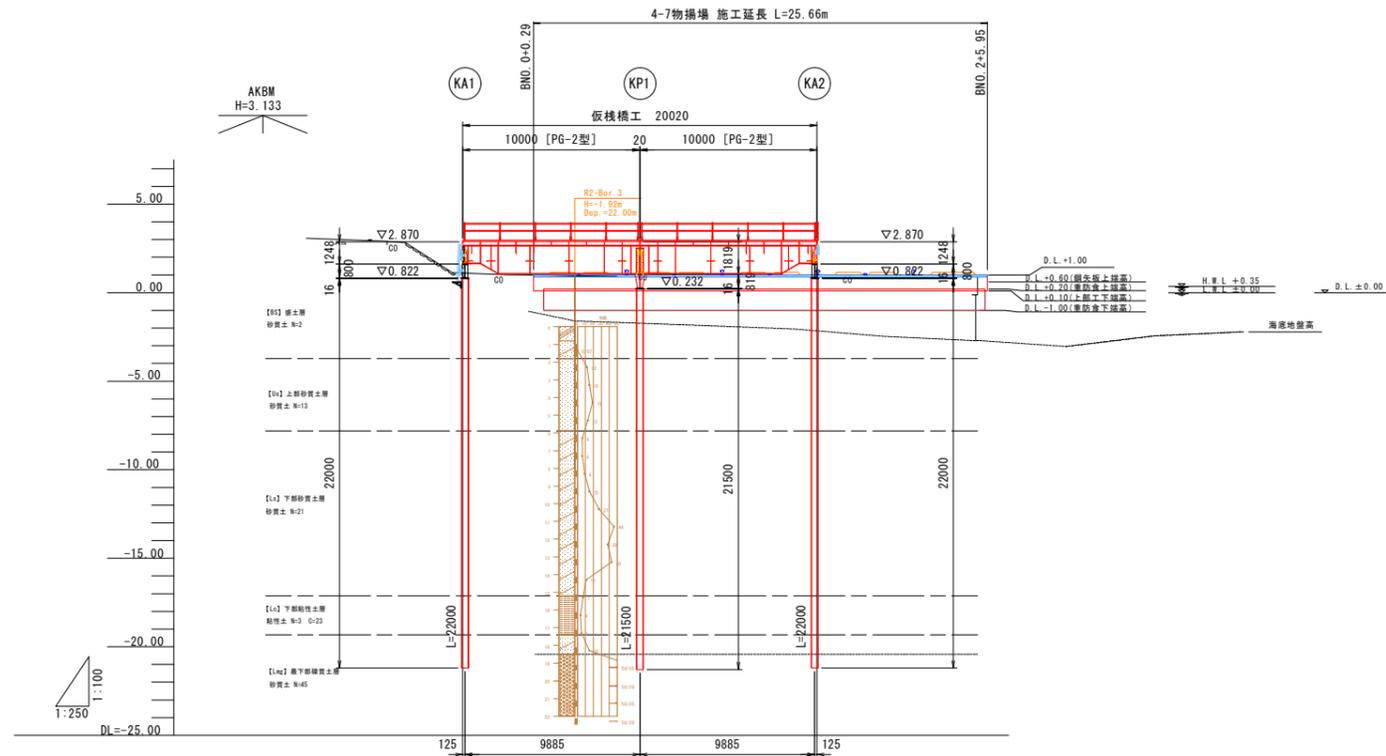
KA2

番号	接合箇所名	サイズ	接合箇所数	使用本数	数量	備考
1	支持杭+ジョイントプレート	S10T-M22×85	6	48	288	
2	支持杭+ジョイントプレート	S10T-M22×70	6	18	108	
3	受桁+支持杭	F10T-M22×85	6	4	24	
4	押え材+受桁	F10T-M22×80	6	4	24	

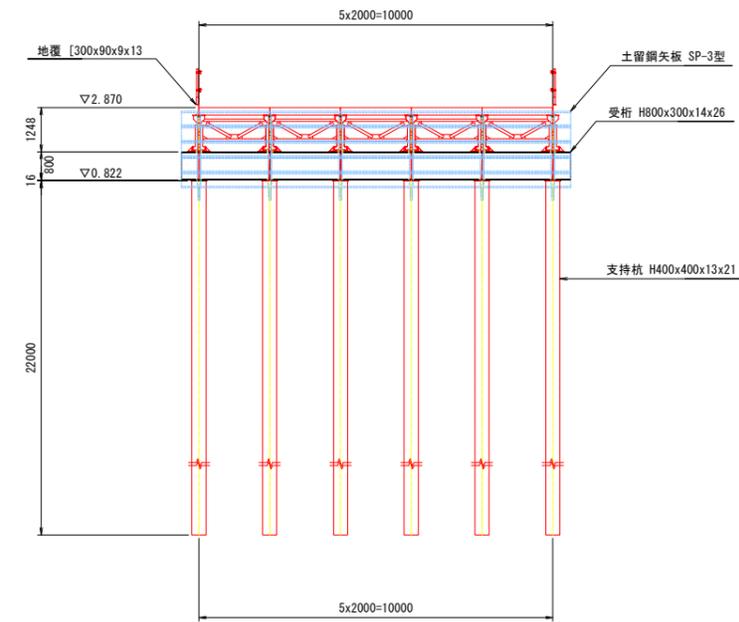
仮設図 (参考図)

(仮棧橋工)

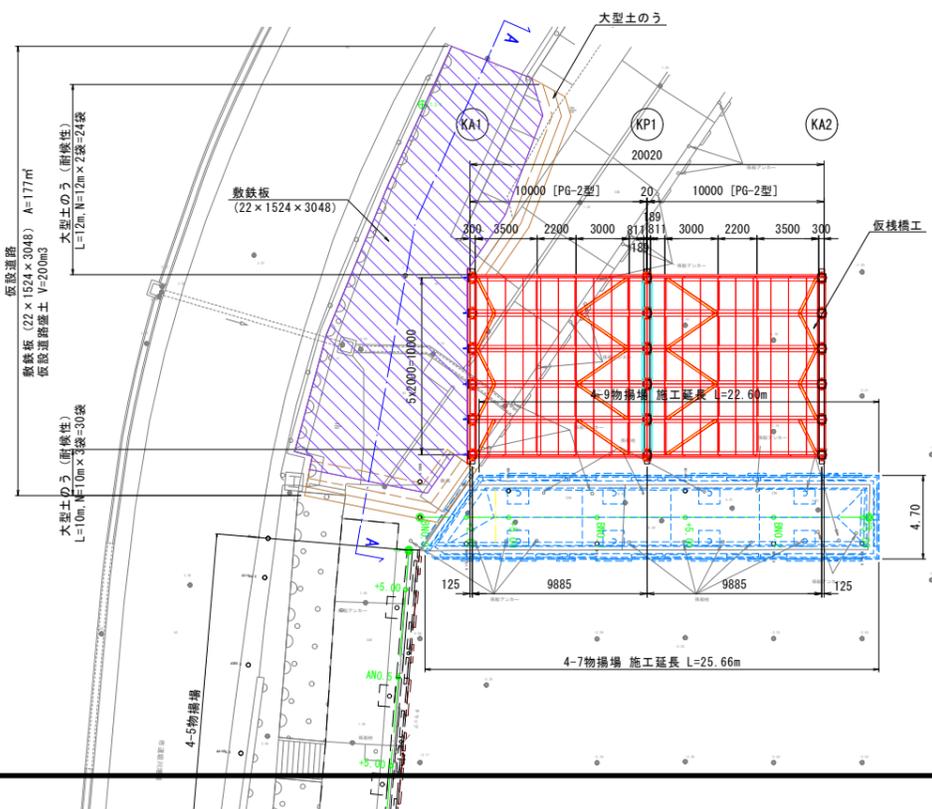
側面図 S=1:200



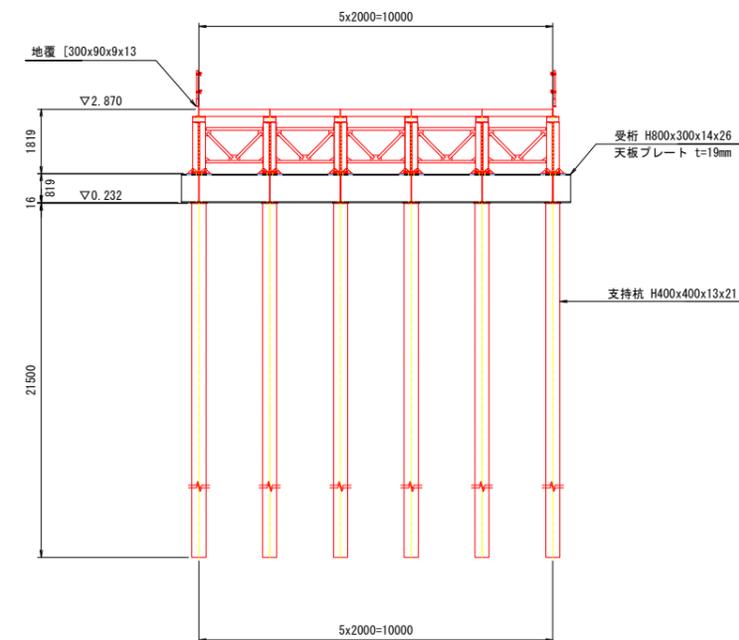
KA1 断面図 S=1:100



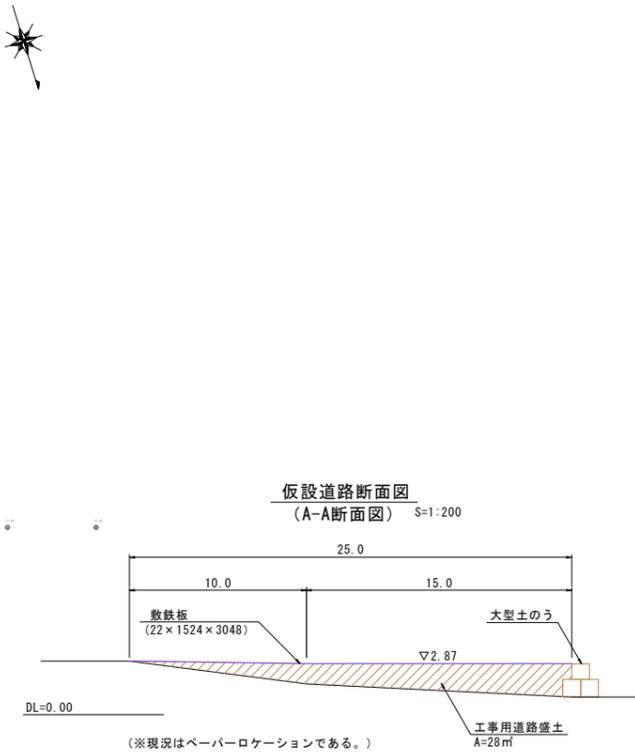
平面図 S=1:200



KP1 断面図 S=1:100



仮設道路断面図 (A-A断面図) S=1:200



※標高についてはC.D.L値を示す。
平成20年度 皆生漁港基準 C.D.L = ±0.000
東京湾平均海面 TP = +0.041

【TP】	【DL】
SBM.1 (KBM)	
H20皆生漁港西防波堤測量調査設計業務委託	
H=2.971	H=3.012
東京湾平均海面 TP=0.000	
+0.041	皆生漁港基準 DL=±0.000

(参考図)

図面番号	第 26 枚内 号
図面名称	皆生漁港機能保全工事に伴う 測量調査設計業務委託 仮設図 (4-7・4-9物揚場)
縮尺	図示
製図年月日	
写図年月日	
米子市 経済部 農林水産振興局 農林課	

一般計算書

種 別：仮設道路工
 ブロック：仮設道路工
 区 分：

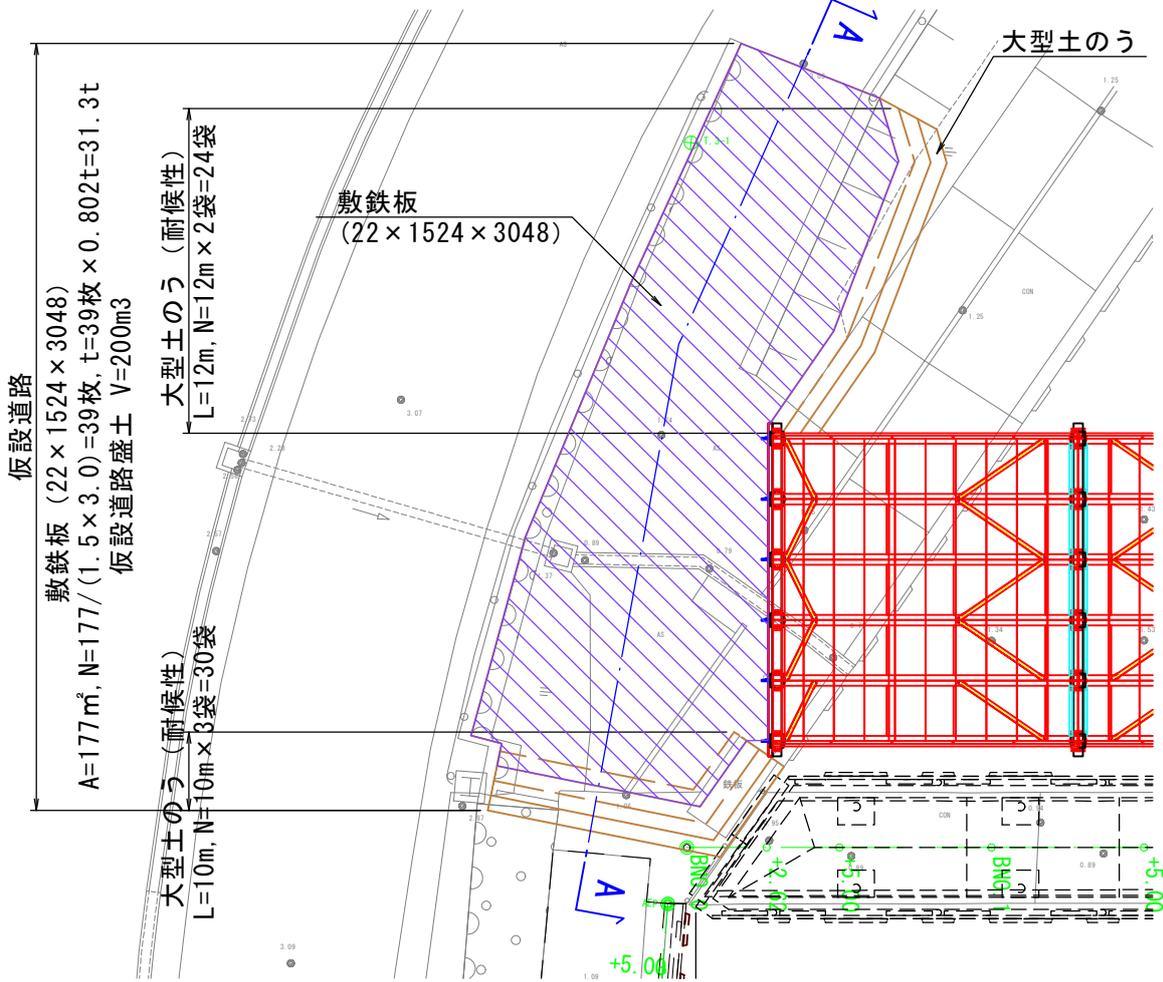
細別／規格	算 式 / 図	数 量
仮設道路盛土 設置・撤去・処分	仮設道路数量根拠図より	198.8 m ³
敷鉄板 設置・撤去, 22×1 524×3048	仮設道路数量根拠図より	39.0 枚
大型土のう 設置・撤去, 耐候 性	仮設道路数量根拠図より 30.0+24.0=54.0袋	54.0 袋

仮設道路数量根拠図



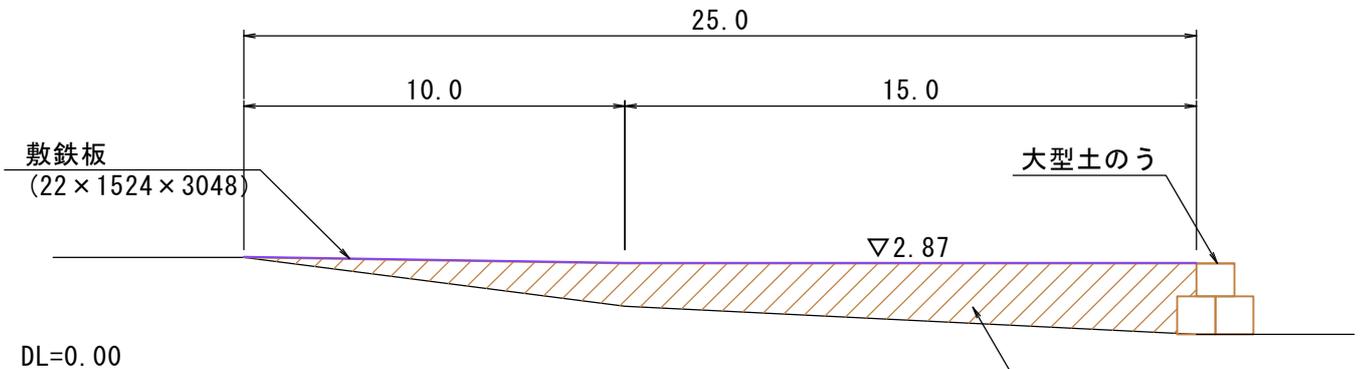
平面図

S=1:250



A-A断面図

S=1:200



平面積A=177m², L=25m
平均盛土幅W=177/25=7.1m

仮設道路盛土
A=28m²

仮設道路盛土
V=28m² × 7.1m=198.8m³

共通仮設費

一般計算書

種 別：安全費
ブロック：運搬費
区 分：

細別／規格	算 式 / 図	数 量
警戒船運転	概算施工日数より	2.0 日